SEKISUI

環境・ライフラインカンパニー

エスロンタイムズ
https://eslontimes.com

二次元コードでアクセスはコチラ!

専用の管理ページでさらに便利に!
あなただけのエスロンタイムズ
MYエスロン®

＊印刷のため製品の色調は実物とは異なる場合があります。
＊記載事項は予告なく変更する場合があります。

不許転載

2001年　5月　初　　版
2025年　6月　改訂38版-2刷

下水道用エスロンパイプ
総合カタログ

積水化学工業株式会社
給排水インフラ事業部

ツールコード
No. 06651
2025. 6. 7.5HU TX

下水道用エスロンパイプ

積水化学工業株式会社

SEKISUI

2025.2　改訂38版

下水道用 エスロン®パイプ

総合カタログ

下水道用エスロン®パイプ
エスロン®プラスチックリブパイプ®

世紀を超えて、未来をみつめて。

快適な暮らし、清潔な街づくりのために、ライフラインを支え続けるエスロンパイプ。

日本で初めての下水道用硬質塩化ビニル管「エスロンパイプ」は、下水道普及率がわずか数パーセントであった昭和27年、水理性、水密性、耐食性、強度はもちろん、施工性、経済性も兼ね備えたオールラウンド下水パイプとして誕生。その後の経済の発展や生活環境の広がりとともに多様化するニーズにも柔軟に対応し、下水道普及率が60%を越えた現在に至るまで、約半世紀に渡って我が国の下水道整備を推進してきました。
多彩な施工を可能にする継手群、関連システムも充実し、老朽管路更生や、耐震ラインの構築、資源循環型社会への対応など、時代の期待に応えるとともに、未来への財産を確実に築いています。
世紀を超えて、未来をみつめて。下水道用塩ビ管のパイオニアとして、積水化学はこれからも下水道整備を支え続けてまいります。

エスロンパイプの歩み

年　表

昭和 11 年
ドイツで初めて塩ビ管の生産開始

昭和 27 年
日本で初めての硬質塩化ビニル管
「エスロンパイプ」生産開始

昭和 29 年
硬質塩化ビニル管 日本工業規格
JIS K 6741 制定

昭和 42 年
塩ビ管が公共用下水道管として普及し始める

昭和 49 年
下水道用硬質塩化ビニル管
日本下水道協会規格 JSWAS K- 1制定
強化プラスチック複合管
日本下水道協会規格 JSWAS K- 2制定

昭和 51 年
建設省による下水道用標準歩掛り発表

昭和 59 年
下水道用硬質塩化ビニル卵形管
日本下水道協会規格 JSWAS K- 3制定
強化プラスチック複合管
日本工業規格 JIS A 5350 制定

平成 11 年
下水道用リブ付硬質塩化ビニル管
日本下水道協会規格 JSWAS K-13 制定

K1 下水道用エスロン®パイプ

7
本管 …… 9
本管用部品 …… 11
副管用部品 …… 15
取付け管 …… 20
取付け管用部品 …… 21
関連部材 …… 34

K13 エスロン®プラスチックリブパイプ®

39
本管 …… 42
本管用部品 …… 42
取付け管用部品 …… 44
関連部材 …… 52

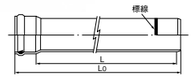
●関連製品 …… 53
●参考資料1　性　能 …… 57
●参考資料2　施　工 …… 59

カタログの見方

○管・継手などの種類を表します。
○略号(管・継手の形状)を表します。
○配管のパターンを表します。
○協会規格品を表します。

●は日本下水道協会規格品（JSWAS K-1）
※は受注生産品です。

品　名	略　号	配管記号
ゴム輪受口片受け直管	SRA	)—

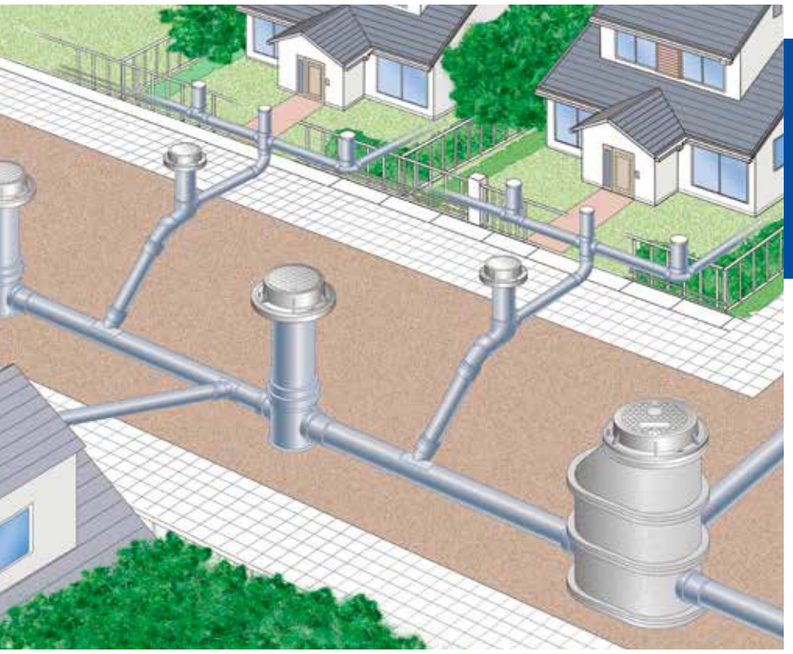


単位:mm

呼び径	品　番	Lo	L	参考質量(kg/本)	規格 K-1	備考
100	BUG1H4	4145	4000	7.2	●	
125	BUG1Q4	4155		11.4	●	
150	BUG1F4N	4124		16.4	●	
200	BUG2H4N	4135		27.4	●	
250	BUG2F4	4170		41.0	●	
300	BUG3H4	4190		57.8	●	
350	BUG3F4	4240		77.2	●	
400	BUG4H4	4260		99.0	●	
450	BUG4F4	4285		124.9	●	
500	BUG5H4	4305		153.8	●	
600	BUG6H4	4355		231.3	●	

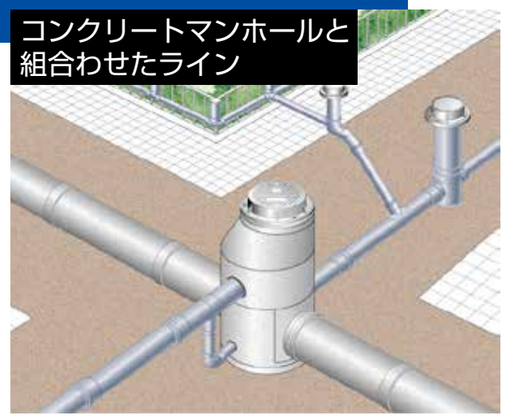
個性さまざま、選べるエスロンパイプ。

半世紀の実績が証明する、信頼性。



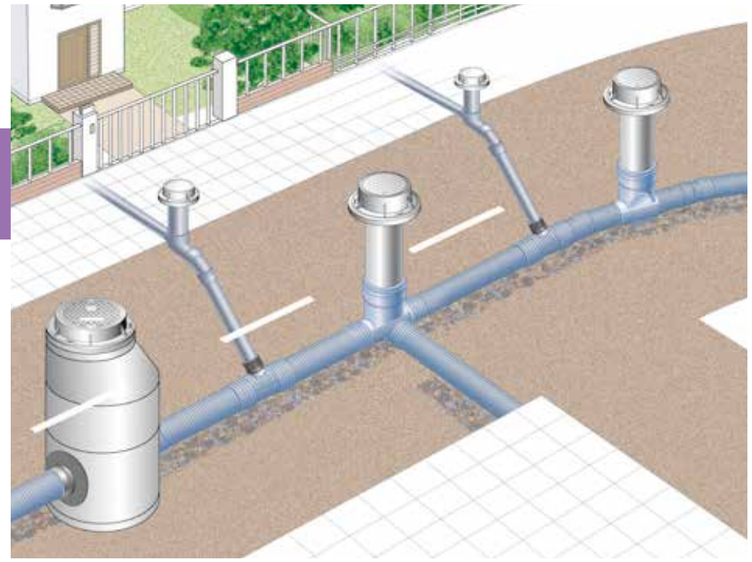
下水道用 エスロンパイプ（JSWAS K-1）

コンクリートマンホールと組合わせたライン



21世紀 スタンダードパイプ。

エスロン プラスチックリブパイプ



一覧表

下水道用エスロンパイプ

●は日本下水道協会規格品（JSWAS K-1）。

■ 本管

	品名	略号	サイズ	K-1	ページ
直管	ゴム輪受口片受け直管	SRA	100～600	●	10
	ゴム輪受口両受け直管	WSRA	100～300	●	10
	接着受口片受け直管	ST	100～600	●	10
	プレーンエンド直管	PE	75～600		10

■ 本管用部品

	品名	略号	サイズ	K-1	ページ
本管用部品	上流用マンホール継手	MR	100～600	●	11
	接着受口上流用マンホール継手	MT	100～600		11
	下流用マンホール継手	MSA	100～600	●	11
	副管分岐用マンホール継手	MRL	100～600	●	11
	くら型マンホール継手（ユニホール人孔用）	SMR-C	100～500		12
	くら型マンホール継手（JIS人孔用）	SMR-C	150～500		12
	可とう性マンホール継手	SMR-T	150～250		13
	接着受口カラー	WTA	150～600		13
らくらくインバート	ストレート	FIC-S	150～300		14
	90° エルボ右・左	FIC-90L-R FIC-90L-L	150～300		14
	YT右・左	FIC-YT-R FIC-YT-L	150～300		14
	クロス	FIC-X	150～300		14

■ 副管用部品

	品名	略号	サイズ	K-1	ページ
硬質塩化ビニル管用	内副管用マンホール継手	MRL-UV	150～350		15
	内副管用クロス	CR-UV	150～350		16
	一体型内副管用クロス	CR-UR	150～300		16
	内副管継手用固定バンド（金具付き）		100～350		16
	副管用90° 支管	VS	125～600	●	17
	接着受口カラー（射出成形品）	WTB	100～300		17
	90° 曲管（射出成形品）	90ST	100～300		17
鉄筋コンクリート管および陶管用	内副管用クロス	CR-UH	150～350		18
	副管用90° 支管	HS	100～1500	●	19

■ 取付け管

	品名	略号	サイズ	K-1	ページ
直管	ゴム輪受口片受け直管（取付け管）有効長＝800㎜	SRB	100～200	●	20
	ゴム輪受口片受け直管（取付け管）有効長＝4000㎜	SRB	100～200	●	20

■ 取付け管

	品名	略号	サイズ	K-1	ページ
直管	ゴム輪受口両受け直管（取付け管）	SRBW	100～200		20
	自在受口片受け直管（取付け管）有効長＝800㎜	SRB-F	100～200		20

■ 取付け管用部品

	品名	略号	サイズ	K-1	ページ
硬質塩化ビニル管用支管	90° 支管	90SVR	125～600	●	21
	90° 自在支管	90SVR-F	125～600		22
	75° 自在支管	75SVR-F	150～600		22
	60° 自在支管	60SVR-F	150～600		23
	45° 自在支管	45SVR-F	150～600		23
	30° 自在支管	30SVR-F	150～600		23
	管軸60° 支管	K60SVR	150～600	●	24
	管軸60° 自在支管	K60SVR-F	150～600		24
	浅埋同径支管	FVR-D	150		25
	浅埋支管	FVR	150～400		25
	浅埋自在支管	FVR-F	150～400		25
	簡易取付型支管	90SVF	150～250		25
	簡易取付型支管（VP本管用）	90SVF-VP	150～250		26
	可とう性支管	90SVRK	150～600		26
関連部材	ゴム輪受口枝付き管	TR	150～350		26
	ゴム輪受口枝付き自在管	TR-F	150～350		26
鉄筋コンクリート管および陶管用支管	A型90° 支管	A90SHR	100～200		27
	A型90° 自在支管	A90SHR-F	100～200		27
	90° 支管	S90SHR	150～1500	●	27
	90° 自在支管	S90SHR-F	150～1650		28
	A型60° 支管	A60SHR	150～200		29
	A型60° 自在支管	A60SHR-F	150～200		29
	管軸60° 支管	K60SHR	150～600	●	29
	管軸60° 自在支管	K60SHR-F	150～600		29
枝付鉄筋コンクリート管および陶管用支管	支管	RH	100～200	●	30
	自在支管	RH-F	100～200		30

一　覧　表

下水道用エスロンパイプ

●は日本下水道協会規格品（JSWAS K-1）。

■ 取付け管用部品

	品　名	略号	サイズ	K-1	ページ
曲管	ゴム輪受口15° 曲管（差し口）	15SR	100～300	●	30
	ゴム輪受口30° 曲管（差し口）	30SR	100～300		30
	ゴム輪受口45° 曲管（差し口）	45SR	100～300		30
	ゴム輪受口60° 曲管（差し口）	60SR	100～300	●	31
	ゴム輪受口0° 自在曲管（受口）	0SR-F	100～150		31
	ゴム輪受口15° 自在曲管（受口）	15SR-F	100～150		31
	ゴム輪受口30° 自在曲管（受口）	30SR-F	100～150		31
	ゴム輪受口45° 自在曲管（受口）	45SR-F	100～200		31
	ゴム輪受口60° 自在曲管（受口）	60SR-F	150～200		31
	ゴム輪受口75° 自在曲管（受口）	75SR-F	150		32
	ゴム輪受口0° 自在曲管（差し口）	0SR-F	100～300		32
	ゴム輪受口15° 自在曲管（差し口）	15SR-F	100～300		32
	ゴム輪受口30° 自在曲管（差し口）	30SR-F	100～300		32
	ゴム輪受口45° 自在曲管（差し口）	45SR-F	100～300		32
	ゴム輪受口60° 自在曲管（差し口）	60SR-F	100～300		33
	ゴム輪受口75° 自在曲管（差し口）	75SR-F	100～150	●	33
	接着受口15° 曲管	15ST	100～300	●	33
	接着受口30° 曲管	30ST	100～300	●	33
	接着受口45° 曲管	45ST	100～300	●	33
	接着受口60° 曲管	60ST	100～300	●	33

■ 関連部材

	品　名	略号	サイズ	K-1	ページ
関連部材	有孔管（VP・VU管）		50～500		34
	斜孔管		40		34
	下水仮止めキャップ	CA	100～200		35
	プレーンエンド止水キャップ（受口用）		150～600		35
	接着止水キャップ（差し口用）		150～600		35
	ゴム輪止水キャップ（差し口用）		150～600		35
	ます取付け継手	MSB	100～200	●	35
	ゴム輪受口差込継手	SFR	100～200		36
	接着受口差込継手	SFT	100～200		36
	ゴム輪受口カラー	WR	100～200		36
	ゴム輪受口ヤリトリ継手	SLR	100～200		36
	偏芯ヤリトリ継手		150～600		36
	偏芯ヤリトリ HP 媒介継手（差し口用）（鉄筋コンクリート管および陶管用）		150～350		37
	偏芯ヤリトリHP媒介継手（受口用）（鉄筋コンクリート管および陶管用）		150～350		37
	HP 媒介継手(鉄筋コンクリート管および陶管用)		150～350		37
	ゴム輪受口偏芯インクリーザ	VU-INER	100～200	●	38
	L式本管自在継手	PMF	150～250		38
	合流サドル	KDRS	150～250	●	38

エスロンプラスチックリブパイプ

●は日本下水道協会規格品（JSWAS K-13）。

■ 本　管

	品　名	略号	サイズ	K-13	ページ
直管	ゴム輪差し口片受リブ直管	SRA-PRP	150 ～ 450	●	42
	ゴム輪差し口両受リブ直管	WSRA-PRP	150 ～ 450	●	42

■ 本管用部品

	品　名	略号	サイズ	K-13	ページ
本管用部品	リブ上流用マンホール継手	MR-PRP	150～450	●	42
	リブ下流用マンホール継手	MSA-PRP	150～450	●	42
	リブ副管分岐用マンホール継手	MRL-PRP	150～450	●	43
	リブくら型マンホール継手	MRK-PRP	150～450	●	43
	リブくら型マンホール継手（フラット）	MRK-PRP	150～350	●	43
	リブ内副管用クロス	MRL-UC-PRP	150～450	●	43
	リブ内副管用 T 字管	MRL-UT-PRP	200～450		44
継手補修継手	カラー	SYR-PRP	150～450	●	44
	仮止めキャップ受口・差し口兼用	NCP-PRP	150～200		44
変換継手	VU-RR受口-リブ差し口変換継手	RR-PRP	150～450	●	45
	リブ受口-VU差し口変換継手Ⅰ型・Ⅱ型	PRP-VU-Ⅰ PRP-VU-Ⅱ	150～450	●	45
	VU差し口-リブ差し口変換継手	VU-PRP	150～450	●	45

■ 取付け管用部品

	品　名	略号	サイズ	K-13	ページ
支管	リブ90° 支管（取付け管用）	90SVR-PRP RS-90SVR-PRP	150～450		46
	リブ副管用90° 支管	VS-PRP	150～450		46
	リブ90° 自在支管（取付け管用）	90SVR-F-PRP RS-90SVR-F-PRP	150～450		46
	リブゴム可とう支管(取付け管用)	90SVF-PRP	150～450		47
	リブ60° 自在支管（取付け管用）	60SVR-F-PRP	150～450		47
	リブ45° 自在支管（取付け管用）	45SVR-F-PRP	150～450		47
枝付き管	リブ90° 枝付き管(受･受タイプ)	TR-PRP	150～200		48
	リブ90° 枝付き管（受･差しタイプ）	TR-PRP	150～350		48
	リブ90° 自在枝付き管（受・受タイプ）	TRF-PRP	150～200		48
	リブ90° 自在枝付き管（受・差しタイプ）	TRF-PRP	150～350		49
	リブ60° 枝付き管(受・受タイプ)	K60TR-PRP	150～200		49
	リブ60° 自在枝付き管(受・受タイプ)	K60TRF-PRP	150～200		49
	リブゴム可とう枝付き管(受･受タイプ)	TF-PRP	150～200		49
	浅層埋設支管	CSVR-PRP	150～200		49

■ 取付け管用部品

	品　名	略号	サイズ	K-13	ページ
リブ簡易取付型支管	リブ90° 簡易取付型支管	90SVR-PRP-L	150～200		50
	リブ自在90° 簡易取付型支管	90SVRF-PRP-L	150～200		50
	リブゴム可とう簡易取付型支管	90SVF-PRP-L	150～200		50
リブ止水キャップ	リブ止水キャップ（差し口用）		150～350		50
	リブ止水キャップ（受口用）		150～350		51

■ ベンド管

	品　名	略号	サイズ	K-13	ページ
ベンド	リブベンド		150～300		51

■ 関連部材

	品　名	略号	サイズ	K-13	ページ
関連部材	リブ本管自在継手	PMF-PRP	150～200		52
	異径ソケット	IHR-PRP	200		52
	ゴム輪受口異径ソケット	IHR-PRP-RR	150～200		52
	リブ合流サドル	KDRS-PRP	150～200		52
	リブ合流サドルフラット自在	KDRS-F-PRP	150～200		52

日本下水道協会規格　JSWAS K-1
日本産業規格　JIS K 6741
塩化ビニル管・継手協会規格　AS 19

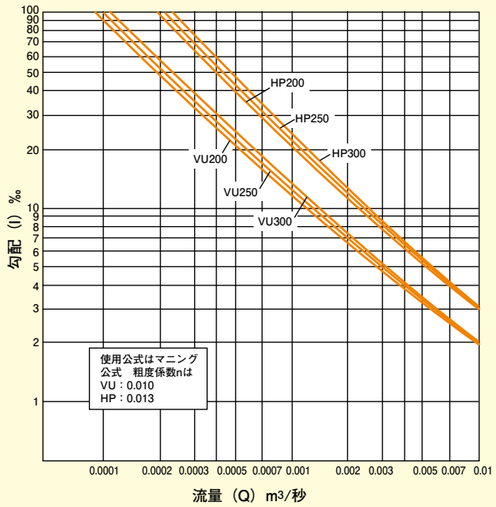
品質が語る信頼と実績。安心のライフラインを支えるエスロンパイプ。

下水道用硬質塩化ビニル管は、1952年に誕生し、1974年には日本下水道協会規格(JSWAS K-1)が制定。現在では下水道全管材中、塩ビ管は70%以上を占めています。その塩ビ管の代名詞ともいえる下水道用エスロンパイプは、水理性、耐久性、耐食性など、下水道管材に求められるあらゆる性能を持っており、誕生以来、常に高い評価を受けています。

下水道管材として最も理想的な水理性。

粗度係数が少なく、管内面は非常に滑らか。汚物の付着もなくスムーズに効率よく水を流します。

■勾配比較　流速（V ＝ 0.6m/ 秒）の場合



信頼性の高い水密性。

接合部はゴム輪あるいは接着接合方式のため、優れた水密性を発揮します。

■接合部の耐水圧及び負圧性能

項目＼種類	内　水　圧		負　圧
	DV 接着接合	ゴム輪接合	ゴム輪接合
水　圧　値	3.5kg/cm²	3.5kg/cm²	0.8kg/cm²
加 圧 時 間	1 分間	1 分間	1 分間
試 験 結 果	異常なし	異常なし	異常なし

耐食性も万全。

酸性土壌や、下水中の酸・アルカリに対しても侵されず、抜群の耐食性を誇り、耐用年数は半永久的です。

可とう性に優れ、耐震ラインを構築します。

可とう性に優れ、地盤変位や地震にも安心です。また、衝撃に強く、運搬時や施工時における破損の心配もありません。

軽量なため、施工がスムーズ。

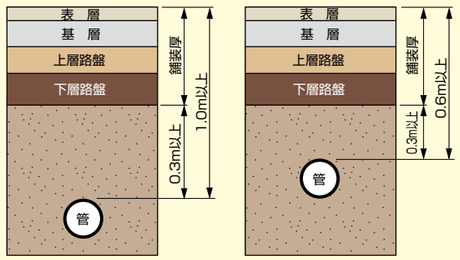
重量はヒューム管の約 1/6。軽量なため、運搬や施工が非常に楽に行えます。

トータルコストに優れています。

施工が簡単なため、工期の短縮が図れます。また水密性、耐食性等にも優れているため、維持管理費も縮減でき、トータルコストの縮減に貢献します。

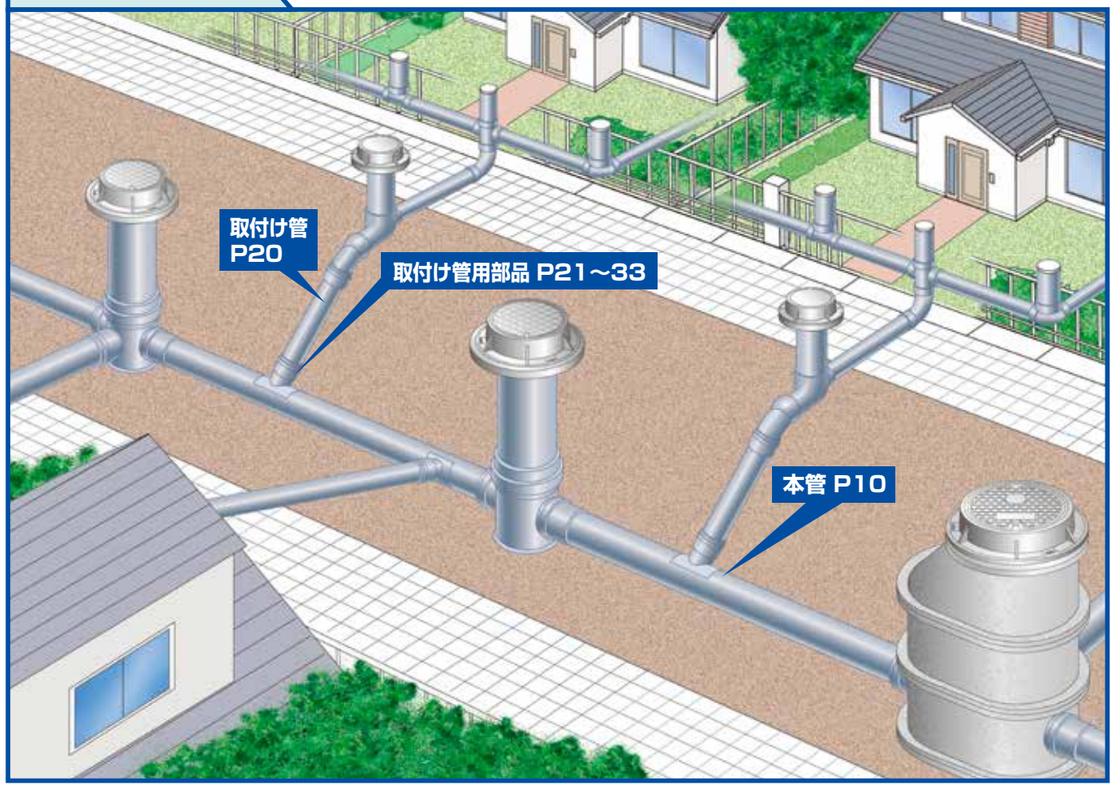
浅層埋設に適用可能。コスト縮減に貢献します。

平成11年3月、建設省（現国土交通省）道路局より、下水道管などを道路下に埋設する深さを従来より浅くできることが通達されました。これは管路等に関わる技術水準の向上などを受けて、コスト縮減の観点から、道路埋設基準が見直されたものです。
強度に優れたエスロンパイプは、浅層埋設にももちろん適用可能。コスト縮減に大きく貢献します。

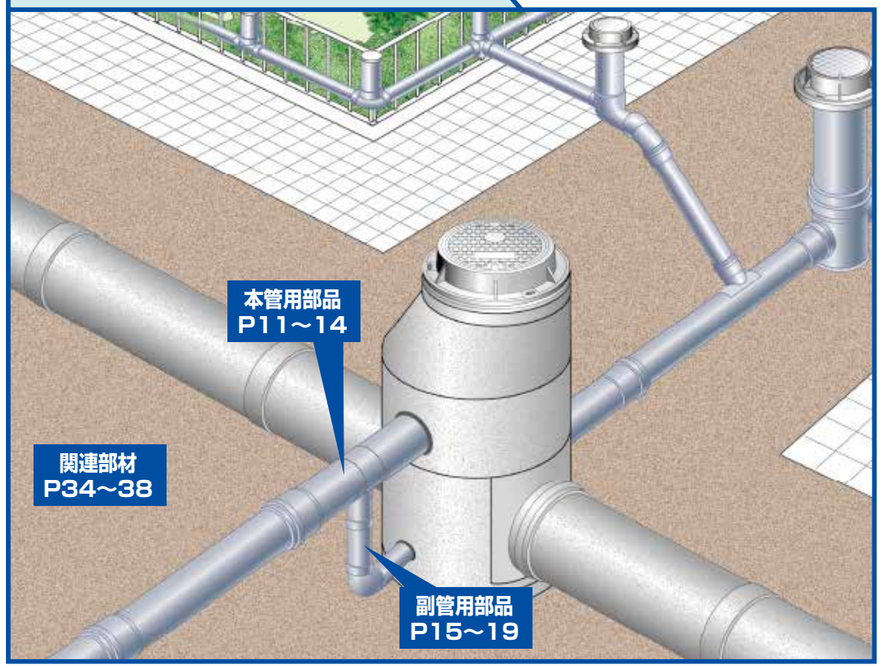


■本線の場合　■本線以外の場合

小型マンホールの場合



上流用・下流用マンホール継手を使用した場合

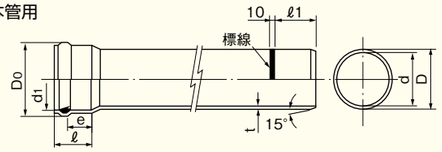


本 管

共 通 寸 法

ゴム輪受口および直管部

・本管用

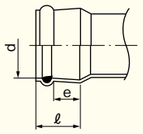


単位:mm

呼び径	ゴム輪受口寸法					直管部寸法		
	Do	d1	ℓ	ℓ1	e(最小)	D	d	t
75	—	—	—	—	—	89	83	2.7
100	141	115.3	137	144	42	114	107	3.1
125	171	141.4	145	154	44	140	131	4.1
150	199	166.6	115	126	53	165	154	5.1
200	257	218.0	120	134	54	216	202	6.5
250	315	269.3	155	172	59	267	250	7.8
300	375	320.7	170	190	62	318	298	9.2
350	435	373.0	220	242	67	370	348	10.5
400	494	423.4	235	260	72	420	395	11.8
450	552	473.7	255	283	77	470	442	13.2
500	611	524.1	275	306	82	520	489	14.6
600	736	636.1	315	353	93	630	592	17.8

注:1. 受口内径d及び外径Dは直角2方向の内径測定値の算術平均値とします。
2. 使用原管はJIS K 6741(硬質塩化ビニル管) のVU管とします。
3. 標線は部分標線のものもあります。

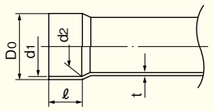
・取付け管用



単位:mm

呼び径	d	e(最小)	ℓ
100	116	54	80
125	142	60	90
150	167	64	100
200	219	74	118

接着受口



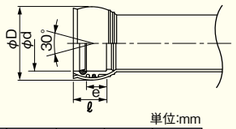
単位:mm

呼び径	Do	d1	d2	ℓ	t
100	120	114.8	113.2	50	3.1
125	150	140.9	139.1	65	4.1
150	177	166.1	163.9	80	5.1
200	232	217.4	214.6	115	6.5
250	286	268.6	265.4	140	7.8
300	340	319.8	316.2	165	9.2
350	395	372.0	368.7	200	10.5
400	448	422.3	418.4	220	11.8
450	501	472.6	468.1	250	13.2
500	555	522.8	518.2	280	14.6
600	672	634.3	626.7	330	17.8

注：標線は部分標線のものもあります。

自在受口

・呼び径 100～200

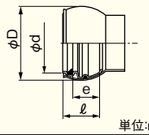


単位:mm

呼び径	φD	φd	ℓ	e(最小)
100	156	115	75.0	48
125	186	141	80.0	53
150	214	166	90.0	58
200	276	218	105.0	69

注：自在角度は 30°の範囲で角度調整が行えます。15°の可動範囲を示すラインが出ない範囲でお使いください。

・呼び径 250、300（継手用）

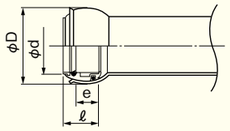


単位:mm

呼び径	φD	φd	ℓ	e(最小)
250	336	268	176	125
300	415	321	147	82

注：自在角度は 30°の範囲で角度調整が行えます。15°の可動範囲を示すラインが出ない範囲でお使いください。

自在受口(Sタイプ)



単位:mm

呼び径	φD	φd	ℓ	e(最小)
100	156	116	76.5	48
125	191	142	84.0	53
150	222	167	94.0	58
200	292	219	115.0	69

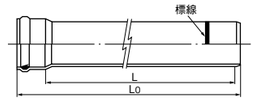
注：自在角度は 30°の範囲で角度調整が行えます。15°の可動範囲を示すラインが出ない範囲でお使いください。

直 管

●は日本下水道協会規格品(JSWAS K-1)。
※は受注生産品。

品 名　　略 号　　配管記号

ゴム輪受口片受け直管　SRA



単位:mm

呼び径	品 番	Lo	L	参考質量(kg/本)	規格 K-1	備考
100	BUG1H4	4145	4000	7.2	●	
125	BUG1Q4	4155		11.4	●	
150	BUG1F4N	4124		16.4	●	
200	BUG2H4N	4135		27.4	●	
250	BUG2F4	4170		41.0	●	
300	BUG3H4	4190		57.8	●	
350	BUG3F4	4240		77.2	●	
400	BUG4H4	4260		99.0	●	
450	BUG4F4	4285		124.9	●	
500	BUG5H4	4305		153.8	●	
600	BUG6H4	4355		231.3	●	

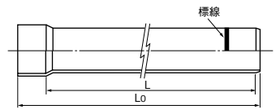
ゴム輪受口両受け直管　WSRA

単位:mm

呼び径	品 番	Lo	L	参考質量(kg/本)	規格 K-1	備考
100	BUG1HAW	3960	3685	6.9	●	
150	BUG1FSW		3730	15.8	●	
200	BUG2HSW		3720	26.3	●	
250	BUG2FAW	3950	3640	39.0	●	
300	BUG3HAW		3610	54.8	●	

●マンホール間で切り管が出る場合、本品を使用し、残り受口を次のスパンで使用します。

接着受口片受け直管　ST

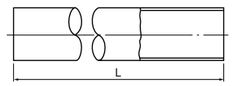


単位:mm

呼び径	品 番	Lo	L	参考質量(kg/本)	規格 K-1	備考
100	VUV1H4L	4055	4000	7.1	●	
125	VUV1Q4L	4075		11.2	●	
150	VUV1F4L	4090		16.2	●	
200	VUV2H4L	4130		27.3	●	
250	VUV2F4L	4155		40.7	●	
300	VUV3H4L	4185		57.6	●	
350	VUV3F4L	4220		76.7	●	
400	VUV4H4L	4245		98.6	●	
450	VUV4F4L	4280		124.6	●	
500	VUV5H4L	4310		153.4	●	
600	VUV6H4L	4370		232.1	●	

注：標線は部分標線のものもあります。

プレーンエンド直管　PE



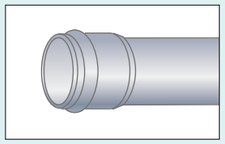
単位:mm

呼び径	品 番	L	参考質量	規格 K-1	備考
75	VU754	4000	4.6		
100	VU1H4		6.9		
125	VU1Q4		11.0		
150	VU1F4		15.8		
200	VU2H4		26.3		
250	VU2F4		39.0		
300	VU3H4		54.8		
350	VU3F4		72.2		
400	VU4H4		92.2		
450	VU4F4		115.5		
500	VU5H4		141.4		
600	VU6H4		210.7		

ゴム輪受口と接着受口について

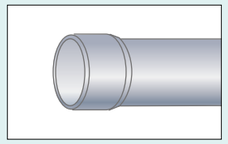
●ゴム輪受口

滑剤を塗布して接合します。水密性がよく、可とう性も優れています。



●接着受口

接着剤によって接合、確実な水密性を発揮します。

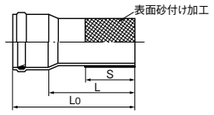


本管用部品

●は日本下水道協会規格品（JSWAS K-1）。
※は受注生産品。

品　名　　略　号　　配管記号

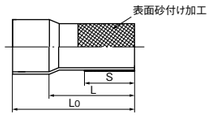
上流用マンホール継手　MR



単位:mm

呼び径	品　番	Lo	L	S	規格 K-1	備考
100	MR1H	637	500	200	●	
125	MR1Q	645	500		●	※
150	MR1F	615	500		●	
200	MR2H	620	500	250	●	
250	MR2F	655	500		●	
300	MR3H	670	500		●	
350	MR3F	720	500		●	
400	MR4H	735	500	300	●	
450	MR4F	755	500		●	
500	MR5H	775	500		●	
600	MR6H	815	500	350	●	

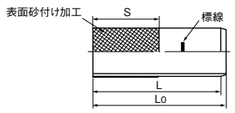
接着受口上流用マンホール継手　MT



単位:mm

呼び径	品　番	Lo	L	S	規格 K-1	備考
100	MT1H	550	500	200		※
125	MT1Q	565	500			※
150	MT1F	580	500			※
200	MT2H	615	500	250		※
250	MT2F	640	500			※
300	MT3H	665	500			※
350	MT3F	700	500			※
400	MT4H	720	500	300		※
450	MT4F	750	500			※
500	MT5H	780	500			※
600	MT6H	830	500	350		※

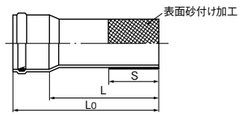
下流用マンホール継手　MSA



単位:mm

呼び径	品　番	Lo	L	S	規格 K-1	備考
100	MSA1H	507	500	200	●	
125	MSA1Q	509	500		●	※
150	MSA1F	510	500		●	
200	MSA2H	515	500	250	●	
250	MSA2F	515	500		●	
300	MSA3HN	770	750		●	
350	MSA3FN	770	750		●	
400	MSA4H	1025	1000	300	●	
450	MSA4F	1030	1000		●	
500	MSA5H	1030	1000		●	
600	MSA6H	1040	1000	350	●	

副管分岐用マンホール継手　MRL



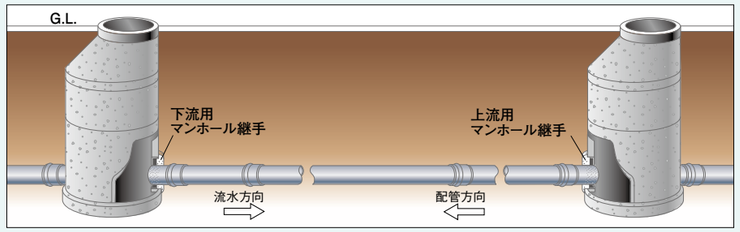
単位:mm

呼び径	品　番	Lo	L	S	規格 K-1	備考
100	MRL1H	1137	1000	200		※
125	MRL1Q	1145	1000			※
150	MRL1F	1115	1000		●	
200	MRL2H	1120	1000	250	●	
250	MRL2F	1155	1000		●	
300	MRL3H	1170	1000		●	
350	MRL3F	1220	1000		●	
400	MRL4H	1235	1000	300	●	
450	MRL4F	1255	1000		●	
500	MRL5H	1275	1000		●	※
600	MRL6H	1315	1000	350	●	※

マンホール継手について

マンホール際は上流用マンホール継手と下流用マンホール継手を使用する配管と、くら型マンホール継手を使用する配管とがあります。

●上流用・下流用マンホール継手



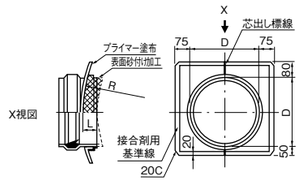
●は日本下水道協会規格品（JSWAS K-1）。
※は受注生産品。

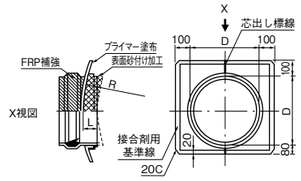
品　名　　略　号

くら型マンホール継手（ユニホール人孔用）　SMR-C

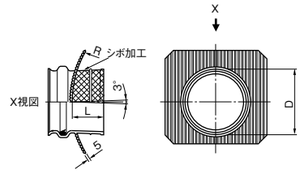
［旧品名：S 型マンホール継手］

●加工品





●射出成形品



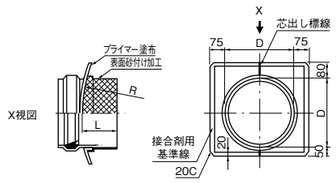
単位:mm

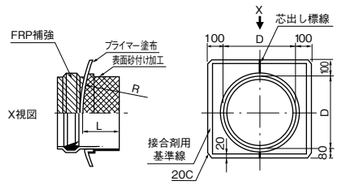
呼び径	品　番	D	R	L	規格 K-1	備考
100×1050	SMR1HE	121	525	75		※
125×1050	SMR1QE	149	525	75		※
150×1050	SMR1FE	177	525	75		
◎200×1050	SMR2HSJ	230	525	75		
◎250×1050	SMR2FSJ	285	525	75		
300×1050	SMR3HE	340	525	75		※
350×1050	SMR3FE	395	525	75		※
400×1050	SMR4HE	448	525	75		※
★450×1050	SMR4FE	501	525	75		※
★500×1050	SMR5HE	554	525	75		※

注：1. ◎印は、射出成形品です。
2. この他、楕円マンホール、角形マンホール等に合わせた仕様のご注文にもおこたえします。（受注生産品）
3. ★印は、FRP 補強品です。

くら型マンホール継手（JIS 人孔用）　SMR-C

［旧品名：S 型マンホール継手］





単位:mm

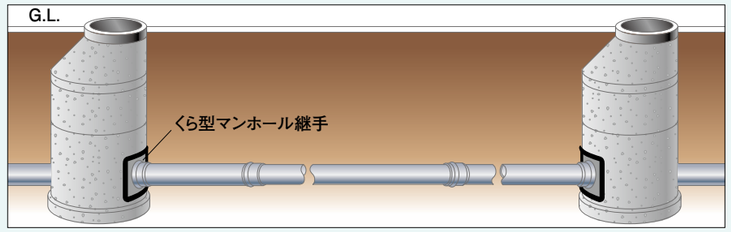
呼び径	品　番	D	R	L	規格 K-1	備考
150×1300	SMR1FH	177	650	200		※
200×1300	SMR2HH	231	650	200		※
250×1300	SMR2FH	285	650	200		※
300×1300	SMR3HH	340	650	200		※
350×1300	SMR3FH	395	650	200		※
400×1300	SMR4HH	448	650	200		※
★ 450×1300	SMR4FH	501	650	200		※
★ 500×1300	SMR5HH	554	650	200		※

注：1. この他、楕円マンホール、角形マンホール等に合わせた仕様のご注文にもおこたえします。（受注生産品）
2. ★は FRP 補強品です。

マンホール継手について

マンホール際は上流用マンホール継手と下流用マンホール継手を使用する配管と、くら型マンホール継手を使用する配管とがあります。

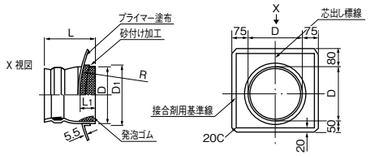
●くら型マンホール継手



●は日本下水道協会規格品（JSWAS K-1）。
※は受注生産品。

品　名　　略　号　　配管記号

可とう性マンホール継手　SMR-T

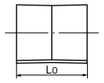


単位:mm

呼び径	品　番	D	D1	R	L	L1	規格 K-1	備考
150×1050	SMRT1F	226	239	525	210	75		
200×1050	SMRT2H	279	293	525	225	75		
250×1050	SMRT2F	333	348	525	235	75		※

注：この他、楕円マンホール、角形マンホール等に合わせた仕様のご注文にもおこたえします（受注生産品）。

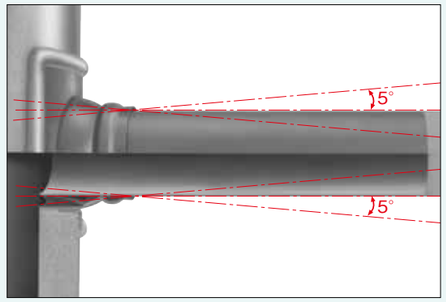
接着受口カラー　WTA



単位:mm

呼び径	品　番	L0	規格 K-1	備考
150	WTA1F	160		※
200	WTA2H	230		
250	WTA2F	280		
300	WTA3H	330		
350	WTA3F	400		
400	WTA4H	440		
450	WTA4F	500		
500	WTA5H	560		
600	WTA6H	660		

地盤変位を吸収、“可とう性マンホール継手”



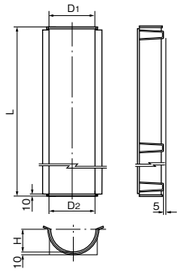
独自形状により優れた可とう性（最大曲げ角度 5°）を発揮。
地盤変位を吸収し、耐震ラインを構築します。

らくらくインバート

●は日本下水道協会規格品（JSWAS K-1）。
※は受注生産品。

品　名　　略　号

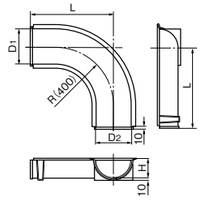
ストレート　FIC-S



単位:mm

呼び径	品　番	D1	D2	H	L	規格 K-1	備考
150	FIC1FS	158	154	77	880		
200	FIC2HS	208	202	101	860		
250	FIC2FS	256	250	125	850		
300	FIC3HS	304	298	149	840		

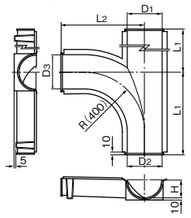
90° エルボ右・左　FIC-90L-R　FIC-90L-L



単位:mm

呼び径	品　番 右	品　番 左	D1	D2	H	L	規格 K-1	備考
150	FIC1F9R	FIC1F9L	158	154	77	440		
200	FIC2H9R	FIC2H9L	208	202	101	430		
250	FIC2F9R	FIC2F9L	256	250	125	425		
300	FIC3H9R	FIC3H9L	304	298	149	420		

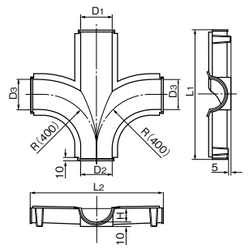
YT 右・左　FIC-YT-R　FIC-YT-L



単位:mm

呼び径	品　番 右	品　番 左	D1	D2	D3	H	L1	L2	規格 K-1	備考
150×150	FIC1FR	FIC1FL	158	154	158	77	440	440		
200×150	FIC2HCR	FIC2HCL	208	202	158	101	430	440		※
200×200	FIC2HR	FIC2HL	208	202	208	101	430	430		
250×200	FIC2FDR	FIC2FDL	256	250	208	125	425	430		
250×250	FIC2FR	FIC2FL	256	250	256	125	425	425		
300×250	FIC3HER	FIC3HEL	304	298	256	149	420	425		
300×300	FIC3HR	FIC3HL	304	298	304	149	420	420		

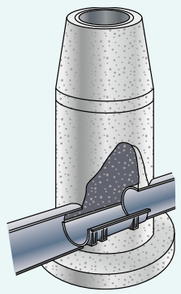
クロス　FIC-X



単位:mm

呼び径	品　番	D1	D2	D3	H	L1	L2	規格 K-1	備考
150×150	FIC1FX	158	154	158	77	880	880		
200×150	FIC2HCX	208	202	158	101	860	880		※
200×200	FIC2HX	208	202	208	101	860	860		
250×200	FIC2FDX	256	250	208	125	850	860		
250×250	FIC2FX	256	250	256	125	850	850		
300×250	FIC3HEX	304	298	256	149	840	850		
300×300	FIC3HX	304	298	304	149	840	840		

1 号マンホールのインバート設置がスピーディ“らくらくインバート”



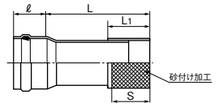
1 号マンホールのインバートとして設置。インバートのモルタル仕上げが不要で施工がスピーディに行えます。

硬質塩化ビニル管用

●は日本下水道協会規格品（JSWAS K-1）。
※は受注生産品。

品　名　　略　号

内副管用マンホール継手　MRL-UV

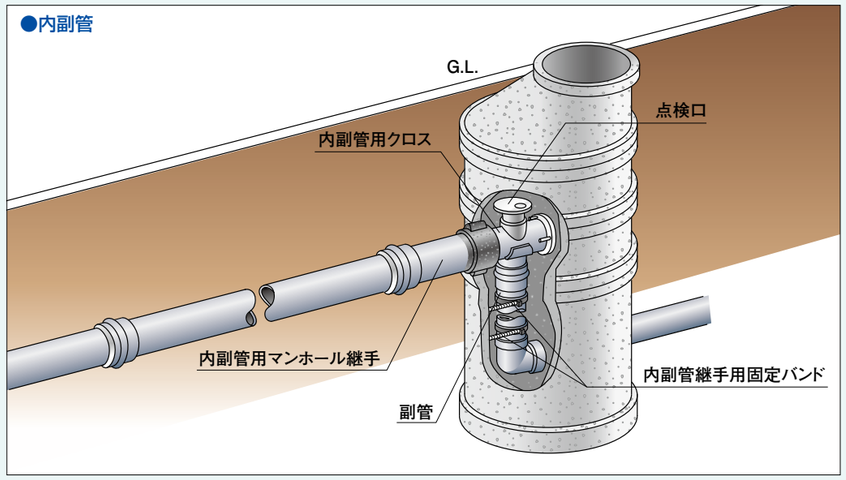


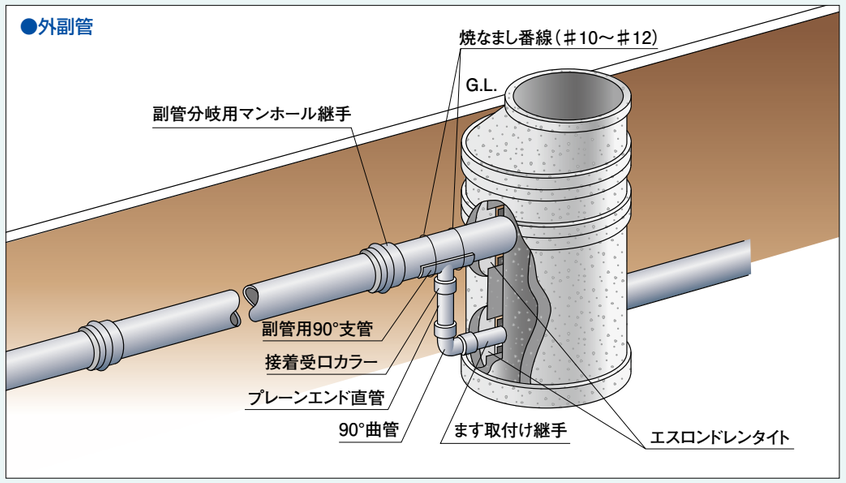
単位:mm

呼び径	品　番	L	L1	ℓ	S	規格 K-1	備考
150	MRLUV1F	500	160	115	200		
200	MRLUV2H	500	230	120	250		
250	MRLUV2F	500	280	155	250		※
300	MRLUV3H	500	330	170	250		※
350	MRLUV3F	500	400	220	250		※

副管について

マンホール落差対策に副管を設けます。副管にはマンホール外部に設置する外副管と内部に設置する内副管があります。

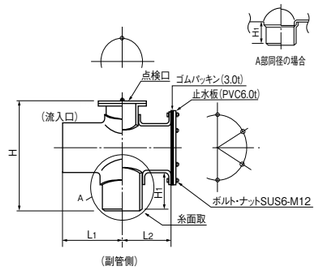




●は日本下水道協会規格品（JSWAS K-1）。
※は受注生産品。

品　名　　略　号

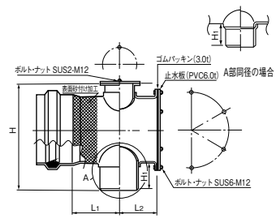
内副管用クロス　CR-UV



単位:mm

呼び径	品　番	L1	L2	H	H1	規格 K-1	備考
150×100×100	CRUV1FA	187	153	345	110		
150×125×125	CRUV1FC	190	170	355	120		※
150×150×100	CRUV1FB	213	182	365	130		※
150×150×150	CRUV1FD	213	182	365	130		
200×100×100	CRUV2HA	222	153	396	110		※
200×150×100	CRUV2HB	248	182	416	130		※
200×150×150	CRUV2HC	248	182	416	130		
200×200×150	CRUV2HD	273	207	436	150		
200×200×200	CRUV2HE	273	207	466	150		※
250×150×100	CRUV2FA	273	182	467	130		※
250×150×150	CRUV2FE	273	182	467	130		※
250×200×100	CRUV2FB	298	207	487	150		※
250×200×150	CRUV2FF	298	207	487	150		※
250×200×200	CRUV2FC	298	207	517	150		
250×250×150	CRUV2FG	324	231	522	185		※
250×250×200	CRUV2FD	324	231	552	185		※
300×150×150	CRUV3HA	298	182	518	130		※
300×200×150	CRUV3HH	323	207	538	150		※
300×200×200	CRUV3HB	323	207	568	150		※
300×250×150	CRUV3HI	349	231	573	185		※
300×250×200	CRUV3HC	349	231	603	185		※
300×300×150	CRUV3HJ	374	256	588	200		※
300×300×200	CRUV3HD	374	256	618	200		※
350×150×150	CRUV3FA	363	182	570	130		※
350×200×150	CRUV3FB	388	207	590	150		※
350×200×200	CRUV3FC	388	207	620	150		※
350×250×150	CRUV3FD	414	231	625	185		※
350×250×200	CRUV3FE	414	231	655	185		※
350×300×150	CRUV3FF	439	256	640	200		※
350×300×200	CRUV3FG	439	256	670	200		※
350×350×150	CRUV3FH	465	285	680	240		※
350×350×200	CRUV3FI	465	285	710	240		※

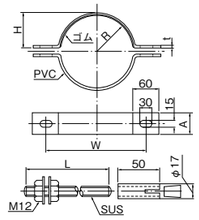
一体型内副管用クロス　CR-UR



単位:mm

呼び径	品　番	L1	L2	H	H1	規格 K-1	備考
150×100×100	CRUR1FA	207	153	345	110		※
150×150×100	CRUR1FB	233	182	365	130		※
150×150×150	CRUR1FC	233	182	365	130		※
200×150×100	CRUR2HA	233	182	416	130		※
200×150×150	CRUR2HB	233	182	416	130		
200×200×150	CRUR2HC	258	207	436	150		※
200×200×200	CRUR2HD	258	207	466	150		※
250×150×150	CRUR2FA	233	182	467	130		※
250×200×150	CRUR2FB	258	207	487	150		※
250×200×200	CRUR2FC	258	207	517	150		※
250×250×150	CRUR2FD	284	231	522	185		※
250×250×200	CRUR2FE	284	231	552	185		※
300×150×150	CRUR3HA	233	182	518	130		※
300×200×150	CRUR3HB	258	207	538	150		※
300×200×200	CRUR3HC	258	207	568	150		※
300×250×150	CRUR3HD	284	231	573	185		※
300×250×200	CRUR3HE	284	231	603	185		※
300×300×150	CRUR3HF	309	256	588	200		※
300×300×200	CRUR3HG	309	256	618	200		※

内副管継手用固定バンド（金具付き）



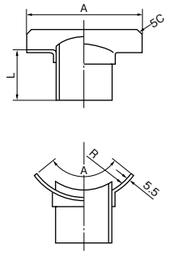
単位:mm

呼び径	品　番	A	R	H	W	t	L	規格 K-1	備考
100× 50	PVCB1H5	50	57	58	186	6	180		
125× 50	PVCB1Q5	50	70	72	214	7	200		
125×100	PVCB1Q1	100	70	72	214	7	200		※
150× 50	PVCB1F5	50	82	84	238	7	200		
150×100	PVCB1F1	100	82	84	238	7	200		※
200× 50	PVCB2H5	50	108	110	290	7	260		
200×100	PVCB2H1	100	108	110	290	7	260		※
250× 50	PVCB2F5	50	134	135	342	7	320		
250×100	PVCB2F1	100	134	135	342	7	320		※
300× 50	PVCB3H5	50	159	160	394	8	350		
300×100	PVCB3H1	100	159	160	394	8	350		※
350× 50	PVCB3F5	50	185	187	446	8	390		※
350×100	PVCB3F1	100	185	187	446	8	390		※

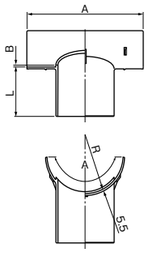
●は日本下水道協会規格品（JSWAS K-1）。
※は受注生産品。

品　名	略　号	配管記号
副管用 90°支管	VS	

●加工品



●射出成形品



単位:mm

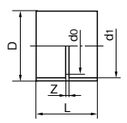
呼び径	品　番	A	Z	R	規格 K-1	備考
125×100	VS1QA	☆320	120	70		※
150×100	VS1FAC	250	120	83		※
150×125	VS1FB	☆320	120	83		※
200×100	VS2HA	320	120	108		※
200×125	VS2HB	320	120	108	●	※
◎200×150	VS2HCJ	320	140	108		
250×100	VS2FA	320	120	133		※
250×125	VS2FB	320	120	133	●	※
250×150	VS2FC	320	140	133	●	※
250×200	VS2FD	320	160	133	●	※
300×100	VS3HA	320	120	159		※
300×125	VS3HB	320	120	159		※
300×150	VS3HC	320	140	159	●	※
300×200	VS3HD	320	160	159	●	※
300×250	VS3HE	400	200	159		※
350×100	VS3FA	320	120	185		※
350×125	VS3FB	320	120	185		※
350×150	VS3FC	320	140	185	●	※
350×200	VS3FD	320	160	185	●	※
350×250	VS3FE	400	200	185		※
350×300	VS3FF	450	220	185		※

単位:mm

呼び径	品　番	A	Z	R	規格 K-1	備考
400×100	VS4HA	320	120	210		※
400×125	VS4HB	320	120	210		※
400×150	VS4HC	320	140	210		※
400×200	VS4HD	320	160	210	●	※
400×250	VS4HE	400	200	210	●	※
400×300	VS4HF	450	220	210		※
450×100	VS4FA	320	120	235		※
450×125	VS4FB	320	120	235		※
450×150	VS4FC	320	140	235		※
450×200	VS4FD	320	160	235	●	※
450×250	VS4FE	400	200	235	●	※
450×300	VS4FF	450	220	235		※
500×100	VS5HA	320	120	260		※
500×125	VS5HB	320	120	260		※
500×150	VS5HC	320	140	260		※
500×200	VS5HD	320	160	260		※
500×250	VS5HE	400	200	260	●	※
500×300	VS5HF	450	220	260	●	※
600×100	VS6HA	320	120	315		※
600×125	VS6HB	320	120	315		※
600×150	VS6HC	320	140	315		※
600×200	VS6HD	320	160	315		※
600×250	VS6HE	400	200	315		※
600×300	VS6HF	450	220	315	●	※

注：1. ◎は射出成形品です。
2. ☆は円周方向のA寸法を本管径125は215±20㎜、150は寸法270±20㎜とします。

接着受口カラー（射出成形品）　WTB

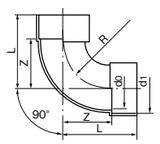


単位:mm

呼び径	品　番	D	d1	d0	L	Z	規格 K-1	備考
◎ 100	WTB1HA	120	114.8	107	105	5		
◎ 125	WTB1QA	148	140.9	131	135	5		
◎ 150	WTB1FA	175	166.1	154	165	5		
◎ 200	WTB2HA	227	217.4	202	235	5		
◎ 250	WTB2FA	280	268.6	250	276	5		
◎ 300	WTB3HA	333	319.8	298	307	5		

注：◎は射出成形品です。

90°曲管（射出成形品）　90ST



単位:mm

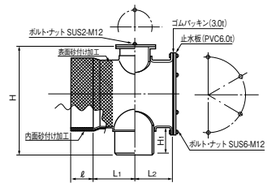
呼び径	品　番	d1	d0	L	R	Z	規格 K-1	備考
◎ 100	9ST1HY	114.8	107	178	128	128		
◎ 125	9ST1QY	140.9	131	205	140	140		
◎ 150	9ST1FY	166.1	154	250	170	170		
◎ 200	9ST2HY	217.4	202	311	196	196		
◎ 250	ULL2FJ	268.6	250	365	300	225		
◎ 300	ULL3HJ	319.8	298	415	340	250		

注：1. ◎は射出成形品です。
2. 受口内径d1は直角２方向の内径測定値の算術平均値です。
3. 用途：配管の曲り部用。d0寸法がVU管の近似内径となっているため、JIS K 6739（排水用硬質塩化ビニル管継手）ではありません。

鉄筋コンクリート管および陶管用

品　名	略　号
鉄筋コンクリート管および陶管用内副管用クロス	CR-UH

●は日本下水道協会規格品（JSWAS K-1）。
※は受注生産品。

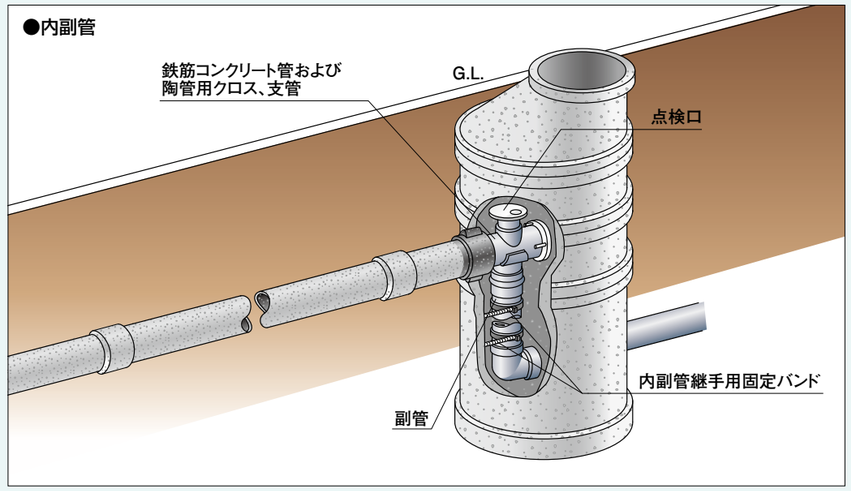


単位:mm

呼び径	品　番	L1	L2	ℓ	H	H1	規格 K-1	備考
150×100×100	CRUH1FA	207	153	100	396	110		※
150×150×100	CRUH1FB	233	182	100	416	130		※
150×150×150	CRUH1FC	233	182	100	416	130		※
200×150×100	CRUH2HA	233	182	100	467	130		※
200×150×150	CRUH2HB	233	182	100	467	130		※
200×200×150	CRUH2HC	258	207	100	487	150		※
200×200×200	CRUH2HD	258	207	100	517	150		※
250×150×150	CRUH2FA	233	182	100	518	130		※
250×200×150	CRUH2FB	258	207	100	538	150		※
250×200×200	CRUH2FC	258	207	100	568	150		※
250×250×150	CRUH2FD	284	231	100	573	185		※
250×250×200	CRUH2FE	284	231	100	603	185		※
300×150×150	CRUH3HA	233	182	100	570	130		※
300×200×150	CRUH3HB	258	207	100	590	150		※
300×200×200	CRUH3HC	258	207	100	620	150		※
300×250×150	CRUH3HD	284	231	100	625	185		※
300×250×200	CRUH3HE	284	231	100	655	185		※
300×300×150	CRUH3HF	309	256	100	640	200		※
300×300×200	CRUH3HG	309	256	100	670	200		※
350×200×150	CRUH3FA	258	207	100	640	150		※
350×200×200	CRUH3FB	258	207	100	670	150		※
350×250×150	CRUH3FC	284	231	100	675	185		※
350×250×200	CRUH3FD	284	231	100	705	185		※
350×300×150	CRUH3FE	309	256	100	690	200		※
350×300×200	CRUH3FF	309	256	100	720	200		※
350×350×150	CRUH3FG	335	285	100	730	240		※
350×350×200	CRUH3FH	335	285	100	760	240		※

コンクリート管との接続について

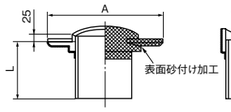
下水本管がコンクリート管の場合には、鉄筋コンクリート管および陶管用クロス、支管を用いて、副管の塩ビ管と接続します。

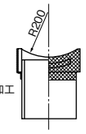


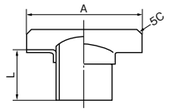
●は日本下水道協会規格品（JSWAS K-1）。
※は受注生産品。

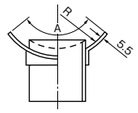
品　名	略　号	配管記号
鉄筋コンクリート管および陶管用副管用 90° 支管	HS	

★の形状









単位:mm

呼び径	品　番	A	L	規格 K-1	備考
★ 100	HS1H	194	160		※
★ 125	HS1Q	224	175		※
★ 150	HS1F	250	200		※
★ 200	HS2H	300	305		※
150×100	HS1FA	225	120		※
150×125	HS1FB	250	120		※
200×100	HS2HA	225	120		※
200×125	HS2HB	250	120	●	※
200×150	HS2HC	275	140	●	※
250×100	HS2FA	225	120		※
250×125	HS2FB	250	120		※
250×150	HS2FC	275	140	●	
250×200	HS2FD	330	160	●	
300×100	HS3HA	225	120		※
300×125	HS3HB	250	120		※
300×150	HS3HC	275	140	●	※
300×200	HS3HD	330	160	●	※
300×250	HS3HE	400	200	●	※
350×100	HS3FA	225	120		※
350×125	HS3FB	250	120		※
350×150	HS3FC	275	140	●	※
350×200	HS3FD	330	160	●	※
350×250	HS3FE	400	200	●	※
350×300	HS3FF	450	220	●	※
400×100	HS4HA	225	120		※
400×125	HS4HB	250	120		※
400×150	HS4HC	275	140	●	※
400×200	HS4HD	330	160	●	※
400×250	HS4HE	400	200	●	※
400×300	HS4HF	450	220	●	※
450×100	HS4FA	225	120		※
450×125	HS4FB	250	120		※
450×150	HS4FC	275	140	●	※
450×200	HS4FD	330	160	●	※
450×250	HS4FE	400	200	●	※
450×300	HS4FF	450	220	●	※

単位:mm

呼び径	品　番	A	L	規格 K-1	備考
500×100	HS5HA	225	120		※
500×125	HS5HB	250	120		※
500×150	HS5HC	275	140	●	※
500×200	HS5HD	330	160	●	※
500×250	HS5HE	400	200	●	※
500×300	HS5HF	450	220	●	※
600×100	HS6HA	225	120		※
600×125	HS6HB	250	120		※
600×150	HS6HC	275	140		※
600×200	HS6HD	330	160	●	※
600×250	HS6HE	400	200	●	※
600×300	HS6HF	450	220	●	※
700×100	HS7HA	225	120		※
700×125	HS7HB	250	120		※
700×150	HS7HC	275	140		※
700×200	HS7HD	330	160	●	※
700×250	HS7HE	400	200	●	※
700×300	HS7HF	450	220	●	※
800×100	HS8HA	225	120		※
800×125	HS8HB	250	120		※
800×150	HS8HC	275	140		※
800×200	HS8HD	330	160	●	※
800×250	HS8HE	400	200	●	※
800×300	HS8HF	450	220	●	※
900×100	HS9HA	225	120		※
900×125	HS9HB	250	120		※
900×150	HS9HC	275	140		※
900×200	HS9HD	330	160	●	※
900×250	HS9HE	400	200	●	※
900×300	HS9HF	450	220	●	※
1000×100	HS0SA	225	120		※
1000×125	HS0SB	250	120		※
1000×150	HS0SC	275	140		※
1000×200	HS0SD	330	160	●	※
1000×250	HS0SE	400	200	●	※
1000×300	HS0SF	450	220	●	※

単位:mm

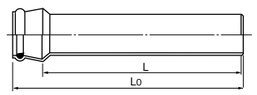
呼び径	品　番	A	L	規格 K-1	備考
1100×100	HSS1A	225	120		※
1100×125	HSS1B	250	120		※
1100×150	HSS1C	275	140		※
1100×200	HSS1D	330	160	●	※
1100×250	HSSHE	400	200	●	※
1100×300	HSS1F	450	220	●	※
1200×100	HSS2A	225	120		※
1200×125	HSS2B	250	120		※
1200×150	HSS2C	275	140		※
1200×200	HSS2D	330	160	●	※
1200×250	HSS2E	400	200	●	※
1200×300	HSS2F	450	220	●	※
1350×100	HSS3A	225	120		※
1350×125	HSS3B	250	120		※
1350×150	HSS3C	275	140		※
1350×200	HSS3D	330	160	●	※
1350×250	HSS3E	400	200	●	※
1350×300	HSS3F	450	220	●	※
1500×100	HSS5A	225	120		※
1500×125	HSS5B	250	120		※
1500×150	HSS5C	275	140		※
1500×200	HSS5D	330	160	●	※
1500×250	HSS5E	400	200	●	※
1500×300	HSS5F	450	220	●	※

下水道用 エスロンパイプ 取付け管

直　管

●は日本下水道協会規格品（JSWAS K-1）。
※は受注生産品です。

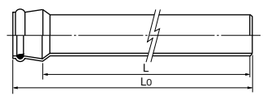
品　名	略　号	配管記号
ゴム輪受口片受け直管（取付け管）有効長＝800㎜	SRB	



単位:mm

呼び径	品　番	Lo	L	規格 K-1	備考
100	SRB1H	883	800	●	
125	SRB1Q	894	800	●	
150	SRB1F	904	800	●	
200	SRB2H	922	800	●	

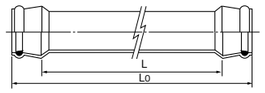
品　名	略　号	配管記号
ゴム輪受口片受け直管（取付け管）有効長＝4000㎜	SRB	



単位:mm

呼び径	品　番	Lo	L	参考質量(kg/本)	規格 K-1	備考
100	BUG1H4V	4083	4000	7.1	●	
125	BUG1Q4V	4094	4000	11.2	●	
150	BUG1F4V	4104	4000	16.2	●	
200	SRC2H	4123	4000	27.2	●	

品　名	略　号	配管記号
ゴム輪受口両受け直管（取付け管）	SRBW	



単位:mm

呼び径	品　番	Lo	L	参考質量(kg/本)	規格 K-1	備考
100	WSRC1H	3980	3820	6.9		
125	WSRC1Q	3980	3800	11.0		
150	WSRC1F	3980	3780	15.8		
200	WSRC2H	3980	3744	26.3		※

品　名	略　号	配管記号
自在受口片受け直管（取付け管）有効長＝800mm	SRB-F	

単位:mm

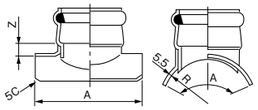
呼び径	品　番	Lo	L	規格 K-1	備考
100	FSRB1HM	881	800		
125	FSRB1QM	888	800		
150	FSRB1FM	900	800		
200	FSRB2HM	918	800		

硬質塩化ビニル管用支管

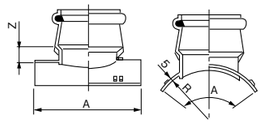
●は日本下水道協会規格品（JSWAS K-1）。
※は受注生産品。

品　名	略　号	配管記号
90° 支管	90SVR	

●加工品



●射出成形品



単位:mm

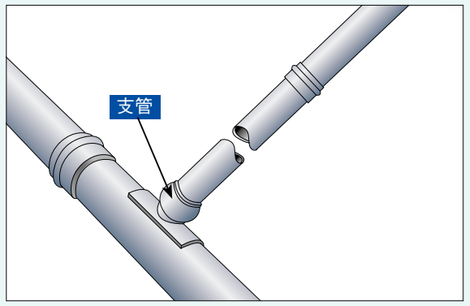
呼び径	品　番	A	R	Z	規格 K-1	備考
125×100	9SV1QA	320	70	45		※
◎150×100	9SV1FAA	250	82	45		
150×125	9SV1FB	320	83	45		
◎200×100	9SV2HAA	330	108	45		
200×125	9SV2HB	320	108	45	●	
◎200×150	9SV2HCM	330	108	50		
250×100	9SV2FA	320	133	45	●	
250×125	9SV2FB	320	133	45	●	
◎250×150	9SV2FCA	330	133	50		
250×200	9SV2FD	320	133	50	●	
300×100	9SV3HA	320	159	45	●	
300×125	9SV3HB	320	159	45	●	
◎300×150	9SV3HCA	330	159	50		
300×200	9SV3HD	320	159	50	●	
300×250	9SV3HE	400	159	65		
350×100	9SV3FA	320	185	45	●	※
350×125	9SV3FB	320	185	45	●	※
◎350×150	9SV3FCA	330	185	50		
350×200	9SV3FD	320	185	50	●	
350×250	9SV3FE	400	185	65		※
350×300	9SV3FF	450	185	70		※

単位:mm

呼び径	品　番	A	R	Z	規格 K-1	備考
400×100	9SV4HA	320	210	45	●	※
400×125	9SV4HB	320	210	45	●	※
◎400×150	9SV4HCA	330	210	50		
400×200	9SV4HD	320	210	50	●	※
400×250	9SV4HE	400	210	65		※
400×300	9SV4HF	450	210	70		※
450×100	9SV4FA	320	235	45	●	※
450×125	9SV4FB	320	235	45	●	※
◎450×150	9SV4FCA	330	235	50		
450×200	9SV4FD	320	235	50	●	※
450×250	9SV4FE	400	235	65		※
450×300	9SV4FF	450	235	70		※
500×100	9SV5HA	320	260	45	●	※
500×125	9SV5HB	320	260	45	●	※
500×150	9SV5HC	330	260	50	●	
500×200	9SV5HD	320	260	50	●	※
500×250	9SV5HE	400	260	65		※
500×300	9SV5HF	450	260	70		※
600×100	9SV6HA	320	315	45	●	※
600×125	9SV6HB	320	315	45	●	※
600×150	9SV6HC	320	315	50	●	※
600×200	9SV6HD	320	315	50	●	※
600×250	9SV6HE	400	315	65		※
600×300	9SV6HF	450	315	70		※

注：◎は射出成形品です。

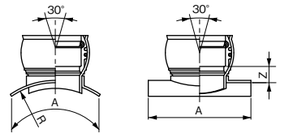
支管について



支管は下水本管から取付け管への枝分かれ用の継手です。

●は日本下水道協会規格品（JSWAS K-1）。
※は受注生産品。

品　名	略　号	配管記号
90° 自在支管	90SVR-F	



単位:mm

呼び径	品　番	A	R	Z	規格 K-1	備考
125×100	F9V1QAM	☆320	70	53		※
150×100	F9V1FAY	250	82	47		
150×125	F9V1FBM	250	82	59		
200×100	F9V2HAY	320	108	47		
200×125	F9V2HBM	330	108	59		
◎200×150	F9V2HCY	320	108	60		
250×100	F9V2FAM	330	133	47		
250×125	F9V2FBM	330	133	59		※
250×150	F9V2FCY	330	133	60		
250×200	F9V2FDM	330	133	60		
300×100	F9V3HAM	330	159	47		
300×125	F9V3HBM	330	159	59		※

単位:mm

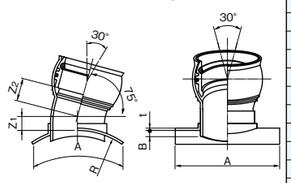
呼び径	品　番	A	R	Z	規格 K-1	備考
300×150	F9V3HCM	330	159	60		
300×200	F9V3HDM	330	159	60		
350×100	F9V3FAM	330	185	47		※
350×125	F9V3FBM	330	185	59		※
350×150	F9V3FCM	330	185	60		
350×200	F9V3FDM	330	185	60		
400×100	F9V4HAM	330	210	47		※
400×125	F9V4HBM	330	210	59		※
400×150	F9V4HCM	330	210	60		
400×200	F9V4HDM	330	210	60		※
450×100	F9V4FAM	330	235	47		※
450×125	F9V4FBM	330	235	59		※

単位:mm

呼び径	品　番	A	R	Z	規格 K-1	備考
450×150	F9V4FCM	330	235	60		
450×200	F9V4FDM	330	235	60		
500×100	F9V5HAM	330	260	47		※
500×125	F9V5HBM	330	260	59		※
500×150	F9V5HCM	330	260	60		
500×200	F9V5HDM	330	260	60		※
600×100	F9V6HAM	330	315	47		※
600×125	F9V6HBM	330	315	59		※
600×150	F9V6HCM	330	315	60		※
600×200	F9V6HDM	330	315	60		※

注：1. ◎は射出成形品です。
2. ☆の円周方向のAは125×100は215mmとします。

75° 自在支管　75SVR-F



単位:mm

呼び径	品　番	A	R	Z1	Z2	規格 K-1	備考
150×100	F7V1FA	250	82	55	51		※
150×125	F7V1FB	250	82	67	53		※
200×100	F7V2HA	320	108	55	51		※
200×125	F7V2HB	330	108	67	53		※
200×150	F7V2HC	330	108	56	60		※
250×100	F7V2FA	330	133	55	51		※
250×125	F7V2FB	330	133	67	53		※
250×150	F7V2FC	330	133	56	60		※
250×200	F7V2FD	330	133	76	88		※
300×100	F7V3HA	330	159	55	51		※
300×125	F7V3HB	330	159	67	53		※
300×150	F7V3HCT	275	159	56	60		※
300×200	F7V3HD	330	159	76	88		※
350×100	F7V3FA	330	185	55	51		※
350×125	F7V3FB	330	185	67	53		※
350×150	F7V3FC	330	185	56	60		※
350×200	F7V3FD	330	185	76	88		※

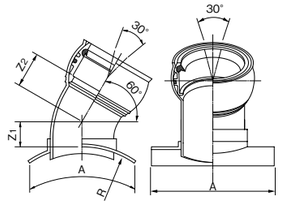
単位:mm

呼び径	品　番	A	R	Z1	Z2	規格 K-1	備考
400×100	F7V4HA	330	210	55	51		※
400×125	F7V4HB	330	210	67	53		※
400×150	F7V4HC	330	210	56	60		※
400×200	F7V4HD	330	210	76	88		※
450×100	F7V4FA	330	235	55	51		※
450×125	F7V4FB	330	235	67	53		※
450×150	F7V4FC	330	235	56	60		※
450×200	F7V4FD	330	235	76	88		※
500×100	F7V5HA	330	260	55	51		※
500×125	F7V5HB	330	260	67	53		※
500×150	F7V5HC	330	260	56	60		※
500×200	F7V5HD	330	260	76	88		※
600×100	F7V6HA	330	315	55	51		※
600×125	F7V6HB	330	315	67	53		※
600×150	F7V6HC	330	315	56	60		※
600×200	F7V6HD	330	315	76	88		※

●は日本下水道協会規格品（JSWAS K-1）。
※は受注生産品。

品　名　　略　号　　配管記号

60° 自在支管　60SVR-F



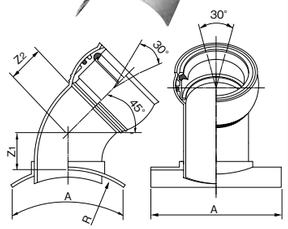
単位:mm

呼び径	品　番	A	R	Z1	Z2	規格 K-1	備考
150×100	F6V1FAY	250	82	68	50		※
150×125	F6V1FBM	250	82	95	81		※
200×100	F6V2HAY	320	108	68	50		※
200×125	F6V2HBM	330	108	95	81		※
200×150	F6V2HCY	330	108	64	78		※
250×100	F6V2FAM	330	133	68	50		※
250×125	F6V2FBM	330	133	95	81		※
250×150	F6V2FCY	330	133	64	78		※
250×200	F6V2FDM	330	133	76	100		※
300×100	F6V3HAM	330	159	68	50		※
300×125	F6V3HBM	330	159	95	81		※
300×150	F6V3HCT	275	159	64	78		※
300×200	F6V3HDM	330	159	76	100		※
350×100	F6V3FAM	330	185	68	50		※
350×125	F6V3FBM	330	185	95	81		※
350×150	F6V3FCM	330	185	64	78		※
350×200	F6V3FDM	330	185	76	100		※
400×100	F6V4HAM	330	210	68	50		※
400×125	F6V4HBM	330	210	95	81		※
400×150	F6V4HCM	330	210	64	78		※
400×200	F6V4HDM	330	210	76	100		※

単位:mm

呼び径	品　番	A	R	Z1	Z2	規格 K-1	備考
450×100	F6V4FAM	330	235	68	50		※
450×125	F6V4FBM	330	235	95	81		※
450×150	F6V4FCM	330	235	64	78		※
450×200	F6V4FDM	330	235	76	100		※
500×100	F6V5HAM	330	260	68	50		※
500×125	F6V5HBM	330	260	95	81		※
500×150	F6V5HCM	330	260	64	78		※
500×200	F6V5HDM	330	260	76	100		※
600×100	F6V6HAM	330	315	68	50		※
600×125	F6V6HBM	330	315	95	81		※
600×150	F6V6HCM	330	315	64	78		※
600×200	F6V6HDM	330	315	76	100		※

45° 自在支管　45SVR-F



単位:mm

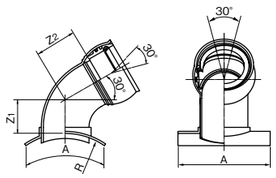
呼び径	品　番	A	R	Z1	Z2	規格 K-1	備考
150×100	F4V1FAY	☆250	82	68	60		※
150×125	F4V1FBM	☆250	82	124	110		※
200×100	F4V2HAY	320	108	68	60		※
200×125	F4V2HBM	330	108	124	110		※
200×150	F4V2HCY	330	108	90	94		
250×100	F4V2FAM	330	133	68	60		※
250×125	F4V2FBM	330	133	124	110		※
250×150	F4V2FCY	330	133	90	94		※
250×200	F4V2FDM	330	133	76	120		※
300×100	F4V3HAM	330	159	68	60		※
300×125	F4V3HBM	330	159	124	110		※
300×150	F4V3HCT	275	159	90	94		※
300×200	F4V3HDM	330	159	76	120		※
350×100	F4V3FAM	330	185	68	60		※
350×125	F4V3FBM	330	185	124	110		※
350×150	F4V3FCM	330	185	90	94		※
350×200	F4V3FDM	330	185	76	120		※

単位:mm

呼び径	品　番	A	R	Z1	Z2	規格 K-1	備考
400×100	F4V4HAM	330	210	68	60		※
400×125	F4V4HBM	330	210	124	110		※
400×150	F4V4HCM	330	210	90	94		※
400×200	F4V4HDM	330	210	76	120		※
450×100	F4V4FAM	330	235	68	60		※
450×125	F4V4FBM	330	235	124	110		※
450×150	F4V4FCM	330	235	90	94		※
450×200	F4V4FDM	330	235	76	120		※
500×100	F4V5HAM	330	260	68	60		※
500×125	F4V5HBM	330	260	124	110		※
500×150	F4V5HCM	330	260	90	94		※
500×200	F4V5HDM	330	260	76	120		※
600×100	F4V6HAM	330	315	68	60		※
600×125	F4V6HBM	330	315	124	110		※
600×150	F4V6HCM	330	315	90	94		※
600×200	F4V6HDM	330	315	76	120		※

注：☆の円周方向の A は 270mm とします。

30° 自在支管　30SVR-F



単位:mm

呼び径	品　番	A	R	Z1	Z2	規格 K-1	備考
150×100	F3V1FA	250	82	73	70		※
150×125	F3V1FB	250	82	156	142		※
200×100	F3V2HA	320	108	73	70		※
200×125	F3V2HB	330	108	156	142		※
200×150	F3V2HC	330	108	109	100		※
250×100	F3V2FA	330	133	73	70		※
250×125	F3V2FB	330	133	156	142		※
250×150	F3V2FC	330	133	109	100		※
250×200	F3V2FD	330	133	76	135		※
300×100	F3V3HA	330	159	73	70		※
300×125	F3V3HB	330	159	156	142		※
300×150	F3V3HCT	275	159	109	100		※
300×200	F3V3HD	330	159	76	135		※
350×100	F3V3FA	330	185	73	70		※
350×125	F3V3FB	330	185	156	142		※
350×150	F3V3FC	330	185	109	100		※
350×200	F3V3FD	330	185	76	135		※

単位:mm

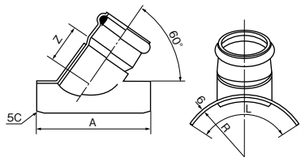
呼び径	品　番	A	R	Z1	Z2	規格 K-1	備考
400×100	F3V4HA	330	210	73	70		※
400×125	F3V4HB	330	210	156	142		※
400×150	F3V4HC	330	210	109	100		※
400×200	F3V4HD	330	210	76	135		※
450×100	F3V4FA	330	235	73	70		※
450×125	F3V4FB	330	235	156	142		※
450×150	F3V4FC	330	235	109	100		※
450×200	F3V4FD	330	235	76	135		※
500×100	F3V5HA	330	260	73	70		※
500×125	F3V5HB	330	260	156	142		※
500×150	F3V5HC	330	260	109	100		※
500×200	F3V5HD	330	260	76	135		※
600×100	F3V6HA	330	315	73	70		※
600×125	F3V6HB	330	315	156	142		※
600×150	F3V6HC	330	315	109	100		※
600×200	F3V6HD	330	315	76	135		※

●は日本下水道協会規格品（JSWAS K-1）。
※は受注生産品。

品　名　　略　号　　配管記号

管軸 60° 支管　K60SVR

●加工品　●射出成形品



単位:mm

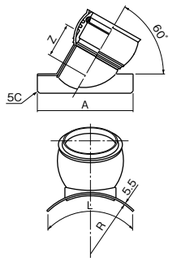
呼び径	品　番	A	L	Z	R	規格 K-1	備考
150×100	6SV1FA	280	250	80	83	●	
150×125	6SV1FB	280	270	80	83		※
200×100	6SV2HA	330	330	80	108	●	
200×125	6SV2HB	330	330	85	108	●	※
◎ 200×150	6SV2HCA	320	320	95	108		
250×100	6SV2FA	330	330	80	133	●	※
250×125	6SV2FB	330	330	85	133	●	※
◎ 250×150	6SV2FCA	320	320	95	133		
250×200	6SV2FD	400	330	110	133	●	
300×100	6SV3HA	330	330	80	159	●	※
300×125	6SV3HB	330	330	85	159	●	※
300×150	6SV3HC	330	330	95	159	●	
300×200	6SV3HD	400	330	110	159	●	
350×100	6SV3FA	330	330	80	185	●	※
350×125	6SV3FB	330	330	85	185	●	※
350×150	6SV3FC	330	330	95	185	●	※
350×200	6SV3FD	400	330	110	185	●	※

単位:mm

呼び径	品　番	A	L	Z	R	規格 K-1	備考
400×100	6SV4HA	330	330	80	210	●	※
400×125	6SV4HB	330	330	85	210	●	※
400×150	6SV4HC	330	330	95	210	●	※
400×200	6SV4HD	400	330	110	210	●	※
450×100	6SV4FA	330	330	80	235	●	※
450×125	6SV4FB	330	330	85	235	●	※
450×150	6SV4FC	330	330	95	235	●	※
450×200	6SV4FD	400	330	110	235	●	※
500×100	6SV5HA	330	330	80	260	●	※
500×125	6SV5HB	330	330	85	260	●	※
500×150	6SV5HC	330	330	95	260	●	※
500×200	6SV5HD	400	330	110	260	●	※
600×100	6SV6HA	330	330	80	315	●	※
600×125	6SV6HB	330	330	85	315	●	※
600×150	6SV6HC	330	330	95	315	●	※
600×200	6SV6HD	400	330	110	315	●	※

注：◎は射出成形品です。

管軸 60° 自在支管　K60SVR-F



単位:mm

呼び径	品　番	A	L	Z	R	規格 K-1	備考
150×100	F6MV1FA	280	250	85	83		※
150×125	F6MV1FB	280	270	91	83		※
200×100	F6MV2HA	330	330	85	108		※
200×125	F6MV2HB	330	330	91	108		※
200×150	F6MV2HC	330	330	108	108		
250×100	F6MV2FA	330	330	85	133		※
250×125	F6MV2FB	330	330	91	133		※
250×150	F6MV2FC	330	330	108	133		※
250×200	F6MV2FD	400	330	126	133		※
300×100	F6MV3HA	330	330	85	159		※
300×125	F6MV3HB	330	330	91	159		※
300×150	F6MV3HC	330	330	108	159		※
300×200	F6MV3HD	400	330	126	159		※
350×100	F6MV3FA	330	330	85	185		※
350×125	F6MV3FB	330	330	91	185		※
350×150	F6MV3FC	330	330	108	185		※
350×200	F6MV3FD	400	330	126	185		※

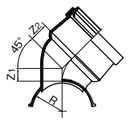
単位:mm

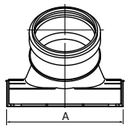
呼び径	品　番	A	L	Z	R	規格 K-1	備考
400×100	F6MV4HA	330	330	85	210		※
400×125	F6MV4HB	330	330	91	210		※
400×150	F6MV4HC	330	330	108	210		※
400×200	F6MV4HD	400	330	126	210		※
450×100	F6MV4FA	330	330	85	235		※
450×125	F6MV4FB	330	330	91	235		※
450×150	F6MV4FC	330	330	108	235		※
450×200	F6MV4FD	400	330	126	235		※
500×100	F6MV5HA	330	330	85	260		※
500×125	F6MV5HB	330	330	91	260		※
500×150	F6MV5HC	330	330	108	260		※
500×200	F6MV5HD	400	330	126	260		※
600×100	F6MV6HA	330	330	85	315		※
600×125	F6MV6HB	330	330	91	315		※
600×150	F6MV6HC	330	330	108	315		※
600×200	F6MV6HD	400	330	126	315		※

●は日本下水道協会規格品（JSWAS K-1）。
※は受注生産品。

品　名　　略　号　　配管記号

浅埋同径支管　FVR-D



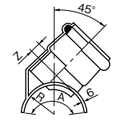


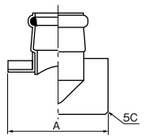
単位:mm

呼び径	品　番	A	Z1	Z2	R	規格 K-1	備考
150	FVRD1FJ	320	35	50	82.5		

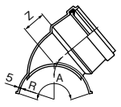
浅埋支管　FVR

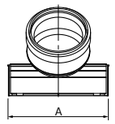
●加工品





●射出成形品



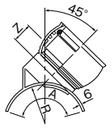


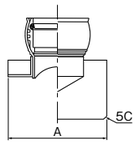
単位:mm

呼び径	品　番	A	Z	R	規格 K-1	備考
◎ 150×100	FVR1FAJ	230	48	83		
◎ 200×100	FVR2HAJ	300	41	108		
200×125	FVR2HB	330	30	108		※
◎ 200×150	FVR2HCJ	300	70	108		
250×100	FVR2FA	330	30	133		※
250×125	FVR2FB	330	30	133		※
◎ 250×150	FVR2FCJ	300	61	134		
300×125	FVR3HB	330	30	159		※
300×150	FVR3HC	330	35	159		※
350×125	FVR3FB	330	30	185		※
350×150	FVR3FC	330	35	185		※
400×150	FVR4HC	330	35	210		※

注. ◎は射出成形品です。

浅埋自在支管　FVR-F



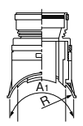


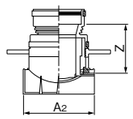
単位:mm

呼び径	品　番	A	Z	R	規格 K-1	備考
◇ 150×100	FVF1FAJ	230	53	83		
◇ 200×100	FVF2HAJ	300	46	108		
200×125	FVF2HBY	330	57	108		※
◇ 200×150	FVF2HCJ	300	80	108		
250×100	FVF2FAY	330	51	133		※
250×125	FVF2FBY	330	57	133		※
◇ 250×150	FVF2FCJ	300	71	133		
300×125	FVF3HBY	330	57	159		※
300×150	FVF3HCY	330	70	159		※
350×125	FVF3FBY	330	57	185		※
350×150	FVF3FCY	330	70	185		※
400×150	FVF4HCY	330	70	210		※

注. ◇の自在受口寸法は、P9のSタイプを参照ください。

簡易取付型支管　90SVF



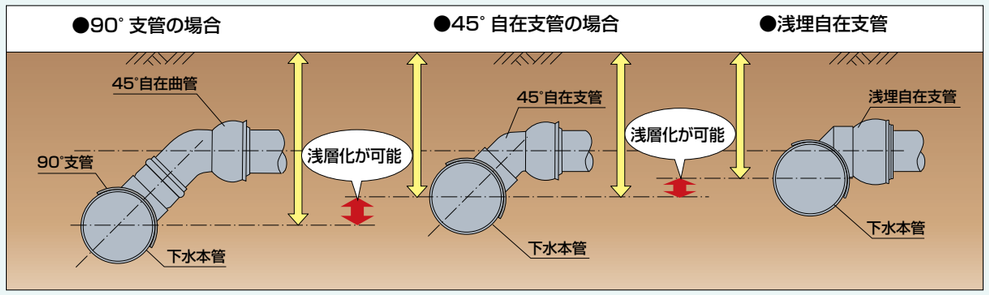


単位:mm

呼び径	品　番	Z	A1	A2	R	規格 K-1	備考
150×100	9MLV1FA	156	200	189	82.5		
200×100	9MLV2HA	165	235	189	108.0		
200×150	9MLV2HC	160	280	240	108.0		
250×150	9MLV2FC	169	280	240	133.5		

浅層埋設配管について

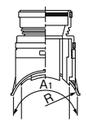
浅埋自在支管や45° 自在支管を用いることによって、より一層の浅層化が図れます。

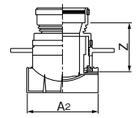


●は日本下水道協会規格品（JSWAS K-1）。
※は受注生産品。

品　名　　略　号　　配管記号

簡易取付型支管（VP本管用）　90SVF-VP

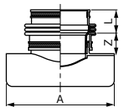




単位:mm

呼び径	品　番	Z	A1	A2	R	規格 K-1	備考
150×100	9MPV1FA	156	200	189	82.5		
200×100	9MPV2HA	165	235	189	108.0		
200×150	9MPV2HC	160	280	240	108.0		
250×150	9MPV2FC	169	280	240	133.5		

可とう性支管　90SVRK



単位:mm

呼び径	品　番	Z	A	L	R	規格 K-1	備考
150×100	9RK1FAY	110	250	55	82		※
200×100	9RK2HAY	110	320	55	108		※
200×150	9RK2HCY	126	330	70	108		
250×100	9RK2FAY	120	330	55	133		※
250×150	9RK2FCY	129	330	70	133		
300×100	9RK3HAY	120	330	55	159		※
300×150	9RK3HCT	135	275	70	159		※
350×100	9RK3FAY	120	330	55	185		※
350×150	9RK3FCY	135	330	70	185		※

単位:mm

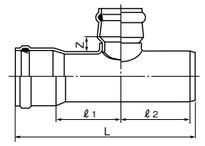
呼び径	品　番	Z	A	L	R	規格 K-1	備考
400×100	9RK4HAY	120	330	55	210		※
400×150	9RK4HCY	135	330	70	210		※
450×100	9RK4FAY	120	330	55	235		※
450×150	9RK4FCY	135	330	70	235		※
500×100	9RK5HAY	120	330	55	260		※
500×150	9RK5HCY	135	330	70	260		※
600×100	9RK6HAY	120	330	55	315		※
600×150	9RK6HCY	135	330	70	315		※

硬質塩化ビニル管用支管〈関連部材〉

●は日本下水道協会規格品（JSWAS K-1）。
※は受注生産品。

品　名　　略　号　　配管記号

ゴム輪受口枝付き管　TR

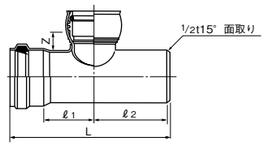


単位:mm

呼び径	品　番	L	ℓ1	ℓ2	Z	規格 K-1	備考
150×100	GTR1FA	526	150	250	35		※
200×100	GTR2HA	534	150	250	35		※
200×150	GTR2HC	584	165	285	40		※
250×100	GTR2FA	572	150	250	35		※
250×150	GTR2FC	672	180	320	40		※
250×200	GTR2FD	722	205	345	45		※
300×150	GTR3HC	720	185	345	40		※
300×200	GTR3HD	790	215	385	45		※
350×150	GTR3FC	792	190	360	40		※
350×200	GTR3FD	842	215	385	45		※

注：支管取付け位置があらかじめ定まっている場合の分岐管として使用します。

ゴム輪受口枝付き自在管　TR-F



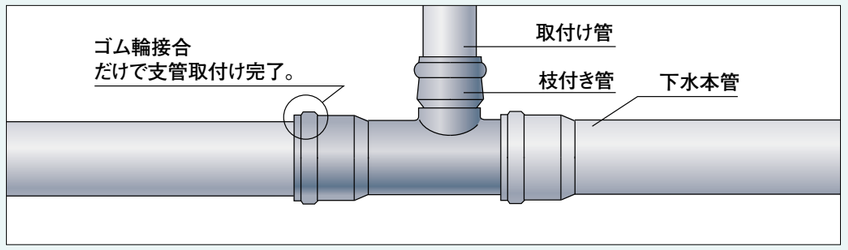
単位:mm

呼び径	品　番	L	ℓ1	ℓ2	Z	規格 K-1	備考
150×100	GRF1FAY	526	150	250	45		※
200×100	GRF2HAY	534	150	250	45		※
200×150	GRF2HCY	584	165	285	53		※
250×100	GRF2FAY	572	150	250	45		※
250×150	GRF2FCY	672	180	320	53		※
250×200	GRF2FDY	722	205	345	62		※
300×150	GRF3HCY	720	185	345	53		※
300×200	GRF3HDY	790	215	385	62		※
350×150	GRF3FCY	792	190	360	53		※
350×200	GRF3FDY	842	215	385	62		※

注：支管取付け位置があらかじめ定まっている場合の分岐管として使用します。

面倒な支管接合が不要、枝付き支管

枝付き管は面倒な支管接合が不要。通常のゴム輪接合を行うだけで支管取付けが完了します。

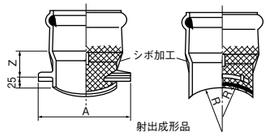


鉄筋コンクリート管および陶管用支管

品　名　　略　号　　配管記号

●は日本下水道協会規格品（JSWAS K-1）。
※は受注生産品。

鉄筋コンクリート管および陶管用 A90SHR
A 型 90° 支管

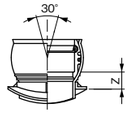


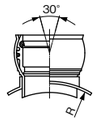
単位:mm

呼び径	品　番	A	Z	R	規格 K-1	備考
◎100	9SH1HJ	194	45	153		
◎125	9SH1QJ	224	45	153		
◎150	9SH1FJ	249	50	153		
◎200	9SH2HJ	300	50	153		

注：◎は射出成形品です。

鉄筋コンクリート管および陶管用 A90SHR-F
A 型 90° 自在支管



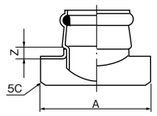


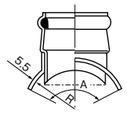
単位:mm

区分	本管径	呼び径	品　番	Z	R	規格 K-1	備考
Ⅰ型	200～300	Ⅰ×100	F9SH1AM	47	153		※
		Ⅰ×125	F9SH1BM	59	153		※
		Ⅰ×150	F9SH1CM	60	153		※
	250～300	Ⅰ×200	F9SH1DM	68	180		※
Ⅱ型	350～500	Ⅱ×100	F9SH2AM	47	263		※
		Ⅱ×125	F9SH2BM	59	263		※
		Ⅱ×150	F9SH2CM	60	263		※
		Ⅱ×200	F9SH2DM	68	292		※
Ⅲ型	600～1500	Ⅲ×100	F9SH3AM	47	600		※
		Ⅲ×125	F9SH3BM	59	600		※
		Ⅲ×150	F9SH3CM	60	600		※
		Ⅲ×200	F9SH3DM	68	600		※

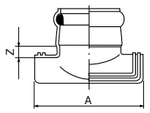
鉄筋コンクリート管および陶管用 S90SHR
90° 支管

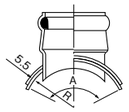
●加工品





●射出成形品





単位:mm

呼び径	品　番	A	Z	R	規格 K-1	備考
150×100	9SH1FA	225	45	101		※
200×100	9SH2HA	225	45	127	●	
200×125	9SH2HB	250	45	127	●	
200×150	9SH2HC	275	50	127	●	
250×100	9SH2FA	225	45	153	●	
250×125	9SH2FB	250	45	153	●	
◎250×150	9SH2FCA	275	50	153		
250×200	9SH2FD	330	50	153	●	
300×100	9SH3HA	225	45	180	●	※
300×125	9SH3HB	250	45	180	●	※
◎300×150	9SH3HCA	275	50	180		
300×200	9SH3HD	330	50	180	●	
300×250	9SH3HE	400	65	180		※
350×100	9SH3FA	225	45	207	●	※
350×125	9SH3FB	250	45	207	●	※
350×150	9SH3FC	275	50	207	●	※
350×200	9SH3FD	330	50	207	●	※
350×250	9SH3FE	400	65	207		※
350×300	9SH3FF	450	70	207		※
400×100	9SH4HA	225	45	235	●	※
400×125	9SH4HB	250	45	235	●	※
400×150	9SH4HC	275	50	235	●	
400×200	9SH4HD	330	50	235	●	
400×250	9SH4HE	400	65	235		※
400×300	9SH4HF	450	70	235		※
450×100	9SH4FA	225	45	263	●	※
450×125	9SH4FB	250	45	263	●	※
450×150	9SH4FC	275	50	263	●	
450×200	9SH4FD	330	50	263	●	※
450×250	9SH4FE	400	65	263		※
450×300	9SH4FF	450	70	263		※

単位:mm

呼び径	品　番	A	Z	R	規格 K-1	備考
500×100	9SH5HA	225	45	292	●	※
500×125	9SH5HB	250	45	292	●	※
500×150	9SH5HC	275	50	292	●	
500×200	9SH5HD	330	50	292	●	
500×250	9SH5HE	400	65	292		※
500×300	9SH5HF	450	70	292		※
600×100	9SH6HA	225	45	350		※
600×125	9SH6HB	250	45	350		※
600×150	9SH6HC	275	50	350	●	
600×200	9SH6HD	330	50	350	●	
600×250	9SH6HE	400	65	350		※
600×300	9SH6HF	450	70	350		※
700×100	9SH7HA	225	45	408		※
700×125	9SH7HB	250	45	408		※
700×150	9SH7HC	275	50	408	●	
700×200	9SH7HD	330	50	408	●	
700×250	9SH7HE	400	65	408		※
700×300	9SH7HF	450	70	408		※
800×100	9SH8HA	225	45	466		※
800×125	9SH8HB	250	45	466		※
800×150	9SH8HC	275	50	466	●	
800×200	9SH8HD	330	50	466	●	
800×250	9SH8HE	400	65	466		※
800×300	9SH8HF	450	70	466		※
900×100	9SH9HA	225	45	525		※
900×125	9SH9HB	250	45	525		※
900×150	9SH9HC	275	50	525	●	
900×200	9SH9HD	330	50	525	●	
900×250	9SH9HE	400	65	525		※
900×300	9SH9HF	450	70	525		※

単位:mm

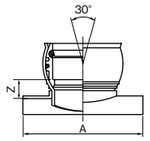
呼び径	品　番	A	Z	R	規格 K-1	備考
1000×100	9SHS0A	225	45	582		※
1000×125	9SHS0B	250	45	582		※
1000×150	9SHS0C	275	50	582	●	
1000×200	9SHS0D	330	50	582	●	
1000×250	9SHS0E	400	65	582		※
1000×300	9SHS0F	450	70	582		※
1100×100	9SHS1A	225	45	638		※
1100×125	9SHS1B	250	45	638		※
1100×150	9SHS1C	275	50	638	●	※
1100×200	9SHS1D	330	50	638	●	※
1100×250	9SHS1E	400	65	638		※
1100×300	9SHS1F	450	70	638		※
1200×100	9SHS2A	225	45	695		※
1200×125	9SHS2B	250	45	695		※
1200×150	9SHS2C	275	50	695	●	※
1200×200	9SHS2D	330	50	695	●	※
1200×250	9SHS2E	400	65	695		※
1200×300	9SHS2F	450	70	695		※
1350×100	9SHS3A	225	45	778		※
1350×125	9SHS3B	250	45	778		※
1350×150	9SHS3C	275	50	778	●	※
1350×200	9SHS3D	330	50	778	●	※
1350×250	9SHS3E	400	65	778		※
1350×300	9SHS3F	450	70	778		※
1500×100	9SHS5A	225	45	862		※
1500×125	9SHS5B	250	45	862		※
1500×150	9SHS5C	275	50	862	●	※
1500×200	9SHS5D	330	50	862	●	※
1500×250	9SHS5E	400	65	862		※
1500×300	9SHS5F	450	70	862		※

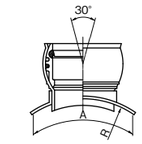
注：◎は射出成形品です。

品　名　　略　号　　配管記号

●は日本下水道協会規格品（JSWAS K-1）。
※は受注生産品。

鉄筋コンクリート管および陶管用 S90SHR-F
90° 自在支管





単位:mm

呼び径	品　番	A	Z	R	規格 K-1	備考
150×100	F9H1FAM	250	47	101		※
150×125	F9H1FBM	250	59	101		※
200×100	F9H2HAM	250	47	127		※
200×125	F9H2HBM	250	59	127		※
200×150	F9H2HCM	330	60	127		
250×100	F9H2FAM	250	47	153		※
250×125	F9H2FBM	250	59	153		※
250×150	F9H2FCT	275	60	153		
250×200	F9H2FDM	330	68	153		※
300×100	F9H3HAM	250	47	180		※
300×125	F9H3HBM	250	59	180		※
300×150	F9H3HCM	330	60	180		
300×200	F9H3HDM	330	68	180		※
350×100	F9H3FAM	250	47	207		※
350×125	F9H3FBM	250	59	207		※
350×150	F9H3FCM	330	60	207		
350×200	F9H3FDM	330	68	207		※
400×100	F9H4HAM	250	47	235		※
400×125	F9H4HBM	250	59	235		※
400×150	F9H4HCM	330	60	235		
400×200	F9H4HDM	330	68	235		※
450×100	F9H4FAM	250	47	263		※
450×125	F9H4FBM	250	59	263		※
450×150	F9H4FCM	330	60	263		
450×200	F9H4FDM	330	68	263		

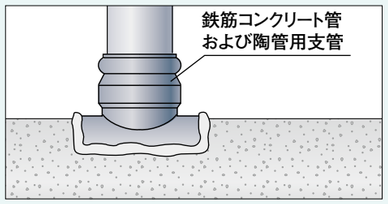
単位:mm

呼び径	品　番	A	Z	R	規格 K-1	備考
500×100	F9H5HAM	250	47	292		※
500×125	F9H5HBM	250	59	292		※
500×150	F9H5HCM	330	60	292		
500×200	F9H5HDM	330	68	292		
600×100	F9H6HAM	250	47	350		※
600×125	F9H6HBM	250	59	350		※
600×150	F9H6HCM	330	60	350		
600×200	F9H6HDM	330	68	350		※
700×100	F9H7HAM	250	47	408		※
700×125	F9H7HBM	250	59	408		※
700×150	F9H7HCM	330	60	408		※
700×200	F9H7HDM	330	68	408		※
800×100	F9H8HAM	250	47	466		※
800×125	F9H8HBM	250	59	466		※
800×150	F9H8HCM	330	60	466		※
800×200	F9H8HDM	330	68	466		※
900×100	F9H9HAM	250	47	525		※
900×125	F9H9HBM	250	59	525		※
900×150	F9H9HCM	330	60	525		※
900×200	F9H9HDM	330	68	525		※
1000×100	F9HS0AM	250	47	582		※
1000×125	F9HS0BM	250	59	582		※
1000×150	F9HS0CM	330	60	582		※
1000×200	F9HS0DM	330	68	638		※

単位:mm

呼び径	品　番	A	Z	R	規格 K-1	備考
1100×100	F9HS1AM	250	47	638		※
1100×125	F9HS1BM	250	59	638		※
1100×150	F9HS1CM	330	60	638		※
1100×200	F9HS1DM	330	68	638		※
1200×100	F9HS2AM	250	47	695		※
1200×125	F9HS2BM	250	59	695		※
1200×150	F9HS2CM	330	60	695		※
1200×200	F9HS2DM	330	68	695		※
1350×100	F9HS3AM	250	47	778		※
1350×125	F9HS3BM	250	59	778		※
1350×150	F9HS3CM	330	60	778		※
1350×200	F9HS3DM	330	68	778		※
1500×100	F9HS5AM	250	47	862		※
1500×125	F9HS5BM	250	59	862		※
1500×150	F9HS5CM	330	60	862		※
1500×200	F9HS5DM	330	68	862		※

コンクリート管との接続について

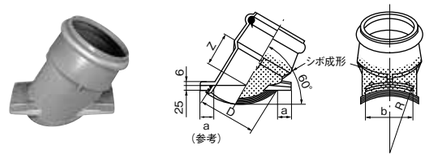


下水本管がコンクリート管または陶管の場合には、鉄筋コンクリート管および陶管用支管を用いて、取付け管の塩ビ管と接続します。

●は日本下水道協会規格品（JSWAS K-1）。
※は受注生産品。

品　名　　略　号　　配管記号

鉄筋コンクリート管および陶管用　A60SHR
A 型 60°支管

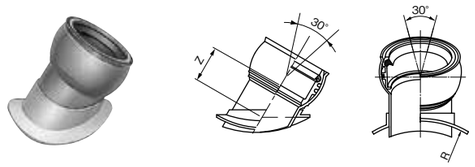


単位:mm

呼び径	品　番	D	a	b	Z	R	規格 K-1	備考
◎150	6SH1FJ	169	40	140	95	153		
◎200	6SH2HJ	220	40	175	110	153		

注：◎は射出成形品です。

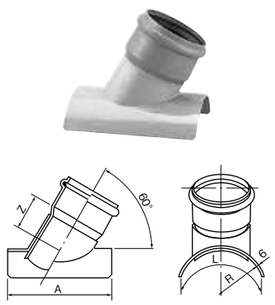
鉄筋コンクリート管および陶管用　A60SHR-F
A 型 60°自在支管



単位:mm

区分	本管径	呼び径	品　番	Z	R	規格 K-1	備考
Ⅰ型	200～300	Ⅰ×100	F6MH1AY	85	153		※
		Ⅰ×125	F6MH1BY	91	153		※
		Ⅰ×150	F6MH1CY	108	153		※
	250～300	Ⅰ×200	F6MH1DY	126	180		※
Ⅱ型	350～500	Ⅱ×100	F6MH2AY	85	263		※
		Ⅱ×125	F6MH2BY	91	263		※
		Ⅱ×150	F6MH2CY	108	263		※
		Ⅱ×200	F6MH2DY	126	292		※
Ⅲ型	600～1500	Ⅲ×100	F6MH3AY	85	600		※
		Ⅲ×125	F6MH3BY	100	600		※
		Ⅲ×150	F6MH3CY	120	600		※
		Ⅲ×200	F6MH3DY	140	600		※

鉄筋コンクリート管および陶管用　K60SHR
管軸 60°支管



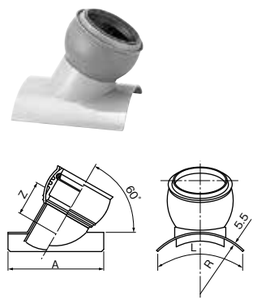
単位:mm

呼び径	品　番	A	L	Z	R	規格 K-1	備考
150×100	6SH1FA	280	250	80	101		※
150×125	6SH1FB	280	270	85	101		※
200×100	6SH2HA	330	330	80	127	●	※
200×125	6SH2HB	330	330	85	127	●	※
200×150	6SH2HC	330	330	95	127	●	※
250×100	6SH2FA	330	330	80	153	●	※
250×125	6SH2FB	330	330	85	153	●	※
250×150	6SH2FC	330	330	95	153	●	
250×200	6SH2FD	400	330	110	153	●	
300×100	6SH3HA	330	330	80	180	●	※
300×125	6SH3HB	330	330	85	180	●	※
300×150	6SH3HC	330	330	95	180	●	
300×200	6SH3HD	400	330	110	180	●	
350×100	6SH3FA	330	330	80	207	●	※
350×125	6SH3FB	330	330	85	207	●	※
350×150	6SH3FC	330	330	95	207	●	※
350×200	6SH3FD	400	330	110	207	●	※

単位:mm

呼び径	品　番	A	L	Z	R	規格 K-1	備考
400×100	6SH4HA	330	330	80	235	●	※
400×125	6SH4HB	330	330	85	235	●	※
400×150	6SH4HC	330	330	95	235	●	※
400×200	6SH4HD	400	330	110	235	●	※
450×100	6SH4FA	330	330	80	263	●	※
450×125	6SH4FB	330	330	85	263	●	※
450×150	6SH4FC	330	330	95	263	●	※
450×200	6SH4FD	400	330	110	263	●	※
500×100	6SH5HA	330	330	80	292	●	※
500×125	6SH5HB	330	330	85	292	●	※
500×150	6SH5HC	330	330	95	292	●	※
500×200	6SH5HD	400	330	110	292	●	※
600×100	6SH6HA	330	330	80	350		※
600×125	6SH6HB	330	330	85	350		※
600×150	6SH6HC	330	330	95	350	●	※
600×200	6SH6HD	400	330	110	350	●	※

鉄筋コンクリート管および陶管用　K60SHR-F
管軸 60°自在支管



単位:mm

呼び径	品　番	A	L	Z	R	規格 K-1	備考
150×100	F6MH1FA	280	250	85	101		※
150×125	F6MH1FB	280	270	91	101		※
200×100	F6MH2HA	330	330	85	127		※
200×125	F6MH2HB	330	330	91	127		※
200×150	F6MH2HD	330	330	108	127		※
250×100	F6MH2FA	330	330	85	153		※
250×125	F6MH2FB	330	330	91	153		※
250×150	F6MH2FC	330	330	108	153		※
250×200	F6MH2FD	400	330	126	153		※
300×100	F6MH3HA	330	330	85	180		※
300×125	F6MH3HB	330	330	91	180		※
300×150	F6MH3HC	330	330	108	180		※
300×200	F6MH3HD	400	330	126	180		※
350×100	F6MH3FA	330	330	85	207		※
350×125	F6MH3FB	330	330	91	207		※
350×150	F6MH3FC	330	330	108	207		※

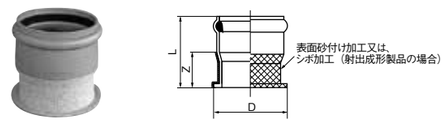
単位:mm

呼び径	品　番	A	L	Z	R	規格 K-1	備考
350×200	F6MH3FD	00	330	126	207		※
400×100	F6MH4HA	330	330	85	235		※
400×125	F6MH4HB	330	330	91	235		※
400×150	F6MH4HC	330	330	108	235		※
400×200	F6MH4HD	400	330	126	235		※
450×100	F6MH4FA	330	330	85	263		※
450×125	F6MH4FB	330	330	91	263		※
450×150	F6MH4FC	330	330	108	263		※
450×200	F6MH4FD	400	330	126	263		※
500×100	F6MH5HA	330	330	85	292		※
500×125	F6MH5HB	330	330	91	292		※
500×150	F6MH5HC	330	330	108	292		※
500×200	F6MH5HD	400	330	126	292		※
600×125	F6MH6HB	330	330	91	350		※
600×150	F6MH6HC	330	330	108	350		※
600×200	F6MH6HD	400	330	126	350		※

●は日本下水道協会規格品（JSWAS K-1）。
※は受注生産品。

品　名　　略　号　　配管記号

枝付鉄筋コンクリート管および陶管用　RH
支管

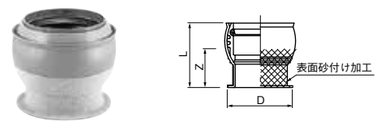


単位:mm

呼び径	品　番	D	Z	L	規格 K-1	備考
100	RH1H	138	70	150	●	※
125	RH1Q	168	70	160	●	※
◎150	RH1FA	198	80	180		
200	RH2H	248	80	198	●	

注：◎は射出成形品です。

枝付鉄筋コンクリート管および陶管用　RH-F
自在支管



単位:mm

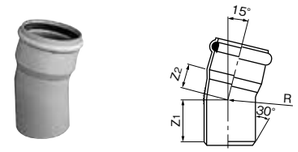
呼び径	品　番	D	Z	L	規格 K-1	備考
100	RHF1HY	138	90	167		※
125	RHF1QY	168	100	184		※
150	RHF1FY	198	120	214		※
200	RHF2HY	248	130	245		※

曲　管

●は日本下水道協会規格品（JSWAS K-1）。
※は受注生産品。

品　名　　略　号　　配管記号

ゴム輪受口 15°曲管（差し口）　15SR

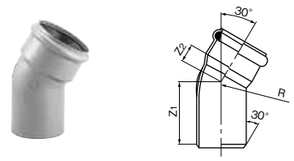


単位:mm

呼び径	品　番	Z1	Z2	R	規格 K-1	備考
◎100	1SR1HJ	110	30	54		
125	1SR1Q	118	53	200	●	
◎150	1SR1FJ	129	34	90		
200	1SR2H	149	72	280	●	
250	1SR2F	450	300	1000		※
300	1SR3H	500	300	1200		※

注: ◎は射出成形品です。

ゴム輪受口30°曲管（差し口）　30SR

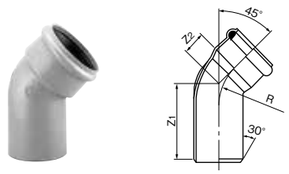


単位:mm

呼び径	品　番	Z1	Z2	R	規格 K-1	備考
◎100	3SR1HY	138	35	60		
◎125	3SR1QJ	146	45	70		
◎150	3SR1FJ	159	53	90		
◎200	3SR2HJ	187	44	110		
250	3SR2F	600	450	1000		※
300	3SR3H	700	500	1200		※

注：◎は射出成形品です。

ゴム輪受口45°曲管（差し口）　45SR



単位:mm

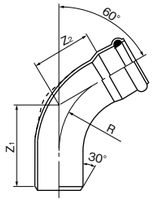
呼び径	品　番	Z1	Z2	R	規格 K-1	備考
◎100	4SR1HY	167	51	60		
◎125	4SR1QJ	175	55	70		
◎150	4SR1FJ	191	55	90		
◎200	4SR2HJ	228	70	110		
250	4SR2F	750	550	1000		※
300	4SR3H	900	650	1200		※

注：◎は射出成形品です。

品　名　　略　号　　配管記号

●は日本下水道協会規格品（JSWAS K-1）。
※は受注生産品。

ゴム輪受口60° 曲管（差し口）　60SR

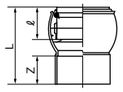


単位:mm

呼び径	品　番	Z1	Z2	R	規格 K-1	備考
◎100	6SR1HJ	199	70	60		
125	6SR1QN	207	143	200	●	
◎150	6SR1FJ	227	80	90		
◎200	6SR2HJ	274	90	110		
250	6SR2F	900	750	1000		※
300	6SR3H	1050	850	1200		※

注：◎は射出成形品です。

ゴム輪受口0° 自在曲管（受口）　0SR-F

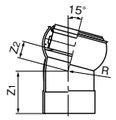


単位:mm

呼び径	品　番	L	ℓ	Z	規格 K-1	備考
◎100	F0SR1HU	160	77	50		
◎150	F0SR1FU	229	94	80		

注：1. ◎は射出成形品です。
　　2. 自在受口寸法は、P9のSタイプを参照ください。

ゴム輪受口15° 自在曲管（受口）　15SR-F

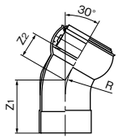


単位:mm

呼び径	品　番	Z1	Z2	R	規格 K-1	備考
◎100	F1SR1HU	84	50	60		
◎150	F1SR1FU	110	65	90		

注：1. ◎は射出成形品です。
　　2. 自在受口寸法は、P9のSタイプを参照ください。

ゴム輪受口30° 自在曲管（受口）　30SR-F

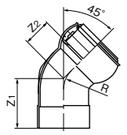


単位:mm

呼び径	品　番	Z1	Z2	R	規格 K-1	備考
◎100	F3SR1HU	94	58	60		
◎150	F3SR1FU	120	75	90		

注：1. ◎は射出成形品です。
　　2. 自在受口寸法は、P9のSタイプを参照ください。

ゴム輪受口45° 自在曲管（受口）　45SR-F

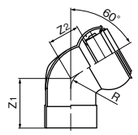


単位:mm

呼び径	品　番	Z1	Z2	R	規格 K-1	備考
◎100	F4SR1HU	105	65	60		
◎150	F4SR1FU	135	87	90		
◎200	F4SR2HU	196	127	110		

注：1. ◎は射出成形品です。
　　2. 自在受口寸法は、P9のSタイプを参照ください。

ゴム輪受口60° 自在曲管（受口）　60SR-F



単位:mm

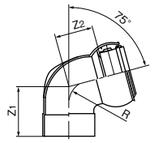
呼び径	品　番	Z1	Z2	R	規格 K-1	備考
◎150	F6SR1FU	175	103	90		
◎200	F6SR2HU	215	144	110		

注：1. ◎は射出成形品です。
　　2. 自在受口寸法は、P9のSタイプを参照ください。

品　名　　略　号　　配管記号

●は日本下水道協会規格品（JSWAS K-1）。
※は受注生産品。

ゴム輪受口75° 自在曲管（受口）　75SR-F



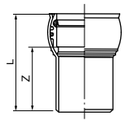
単位:mm

呼び径	品　番	Z1	Z2	R	規格 K-1	備考
◎150	F7SR1FU	195	118	90		

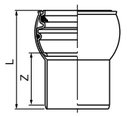
注：1. ◎は射出成形品です。
　　2. 自在受口寸法は、P9のSタイプを参照ください。

ゴム輪受口 0° 自在曲管（差し口）　0SR-F

呼び径100～200



呼び径 250、300



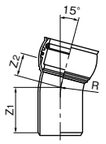
単位:mm

呼び径	品　番	L	Z	規格 K-1	備考
◎100	F0SR1HY	190	115		
125	F0SR1QM	200	120		
◎150	F0SR1FY	250	160		
◎200	F0SR2HM	267	165		
250	F0SR2FS	408	216		
300	F0SR3HS	455	289		※

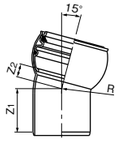
注：◎は射出成形品です。

ゴム輪受口15° 自在曲管（差し口）　15SR-F

呼び径100～200



呼び径 250、300



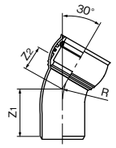
単位:mm

呼び径	品　番	Z1	Z2	R	規格 K-1	備考
◎100	1VF1HY	105	35	54		
125	F1SR1QM	118	53	200		
◎150	1VF1FY	116	60	77		
◎200	F1SR2HN	131	88	101		
250	F1SR2FS	202	61	174		
300	F1SR3HS	291	169	199		※

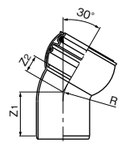
注：◎は射出成形品です。

ゴム輪受口30° 自在曲管（差し口）　30SR-F

呼び径100～200



呼び径 250、300



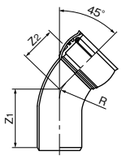
単位:mm

呼び径	品　番	Z1	Z2	R	規格 K-1	備考
◎100	F3SR1HY	125	40	54		
125	F3SR1QM	146	81	200		
◎150	F3SR1FY	126	78	77		
◎200	F3SR2HN	150	100	101		
250	F3SR2FS	220	85	174		
300	F3SR3HS	291	197	199		※

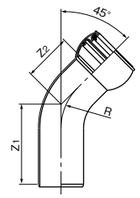
注：◎は射出成形品です。

ゴム輪受口45° 自在曲管（差し口）　45SR-F

呼び径100～200



呼び径 250、300



単位:mm

呼び径	品　番	Z1	Z2	R	規格 K-1	備考
◎100	F4SR1HY	125	50	54		
125	F4SR1QM	175	110	200		
◎150	F4SR1FY	140	90	77		
◎200	F4SR2HN	165	120	101		
250	F4SR2FS	470	282	335		
300	F4SR3HS	510	339	400		※

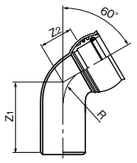
注：◎は射出成形品です。

●は日本下水道協会規格品（JSWAS K-1）。
※は受注生産品。

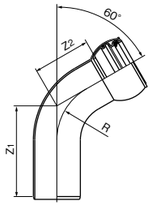
品　名　　略　号　　配管記号

ゴム輪受口60° 自在曲管（差し口）　60SR-F

呼び径100～200



呼び径 250、300

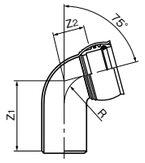


単位:mm

呼び径	品　番	Z1	Z2	R	規格 K-1	備考
◎100	F6SR1HY	130	60	54		
125	F6SR1QM	207	142	200		
◎150	F6SR1FY	150	100	77		
◎200	F6SR2HN	185	135	101		
250	F6SR2FS	515	327	335		
300	F6SR3HS	530	395	400		※

注：◎は射出成形品です。

ゴム輪受口75° 自在曲管（差し口）　75SR-F

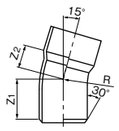


単位:mm

呼び径	品　番	Z1	Z2	R	規格 K-1	備考
◎100	F7SR1HY	139	93	60		
125	F7SR1QC	270	200	200	●	※
◎150	F7SR1FY	185	110	77		

注：1. ◎は射出成形品です。
　　2. 呼び径125の自在受口寸法は、
　　P9のSタイプを参照ください。

接着受口15° 曲管　15ST

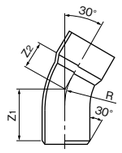


単位:mm

呼び径	品　番	Z1	Z2	R	規格 K-1	備考
100	1ST1H	110	51	200	●	
125	1ST1Q	118	53	200	●	
◎150	1SD1FJ	129	30	90		
200	1ST2H	149	72	280	●	
250	1ST2F	400	250	1000		※
300	1ST3H	450	300	1200		※

注：◎は射出成形品です。

接着受口30° 曲管　30ST

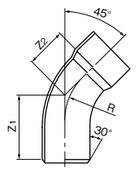


単位:mm

呼び径	品　番	Z1	Z2	R	規格 K-1	備考
100	3ST1H	138	79	200	●	
125	3ST1Q	146	81	200	●	
◎150	3SD1FJ	159	30	90		
200	3ST2H	187	110	280	●	
250	3ST2F	500	400	1000		※
300	3ST3H	600	450	1200		※

注：◎は射出成形品です。

接着受口45° 曲管　45ST

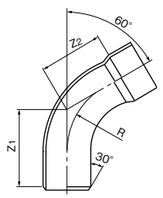


単位:mm

呼び径	品　番	Z1	Z2	R	規格 K-1	備考
100	4ST1H	167	108	200	●	
125	4ST1Q	175	110	200	●	
◎150	4SD1FJ	191	55	90		
200	4ST2H	228	151	280	●	
250	4ST2F	650	500	1000		※
300	4ST3H	800	600	1200		※

注：◎は射出成形品です。

接着受口60° 曲管　60ST



単位:mm

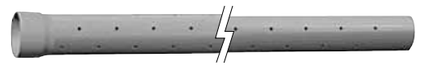
呼び径	品　番	Z1	Z2	R	規格 K-1	備考
100	6ST1HN	199	141	200	●	
125	6ST1QN	207	143	200	●	
◎150	6SD1FJ	227	75	90		
200	6ST2HN	274	199	280	●	
250	6ST2F	800	700	1000		※
300	6ST3H	950	800	1200		※

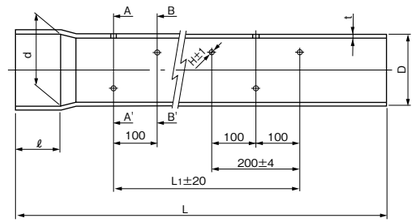
注：◎は射出成形品です。

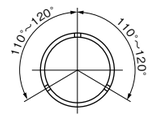
●は日本下水道協会規格品（JSWAS K-1）。
※は受注生産品。

品　名　　略　号　　配管記号

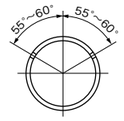
有孔管（VP・VU 管）







A-A'



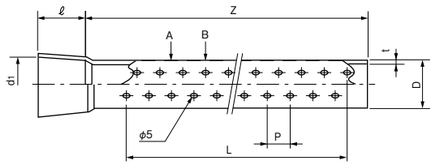
B-B'

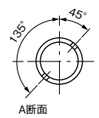
単位:mm

呼び径	品　番	管寸法 D	管寸法 t	管寸法 L	受口寸法 d	受口寸法 ℓ	透水孔寸法 L1	透水孔寸法 H	透水孔寸法 孔数	規格 K-1	備考
VP 50	UVP504	60	4.5	4000	60.1	50	3700	7	95		※
VP 65	UVP654	76	4.5		76.1	50	3700	7	95		※
VP 75	UVP754	89	5.9		89.1	50	3700	12	95		※
VP100	UVP1H4N	114	7.1		114.1	60	3700	12	95		※
VP125	UVP1Q4	140	7.5		140.1	70	3700	12	95		※
VP150	UVP1F4	165	9.6		165.1	85	3700	20	95		※
VP200	UVP2H4	216	11.0		216.1	110	3500	20	90		※
VP250	UVP2F4	267	13.6		265.4	140	3500	20	90		※
VP300	UVP3H4	318	16.2		316.2	165	3500	20	90		※
VU 50	UVU504	60	2.0		60.1	50	3700	7	95		
VU 65	UVU654	76	2.5		76.1	50	3700	7	95		
VU 75	UVU754	89	3.0		89.1	50	3700	12	95		
VU100	UVU1H4	114	3.5		114.1	60	3700	12	95		
VU125	UVU1Q4	140	4.5		140.1	70	3700	12	95		
VU150	UVU1F4	165	5.5		165.1	85	3700	20	95		
VU200	UVU2H4	216	7.0		216.1	110	3500	20	90		
VU250	UVU2F4	267	8.4		265.4	140	3500	20	90		
VU300	UVU3H4	318	9.9		316.2	165	3500	20	90		
VU350	UVU3F4	370	11.2		368.7	200	3500	20	90		
VU400	UVU4H4	420	12.6		418.4	220	3400	20	88		※
VU450	UVU4F4	470	14.1		468.1	250	3400	20	88		※
VU500	UVU5H4	520	15.6		518.2	280	3300	20	85		※

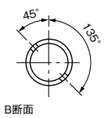
注：1. エスロン有孔管の接続は管を差し込むだけで行えます（接着接合方式ではありません）。
　　2. 施工の詳細につきましては最寄りの営業所までご連絡ください。

斜孔管

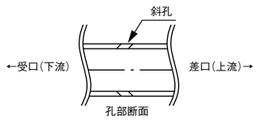




A断面



B断面



孔部断面

単位:mm

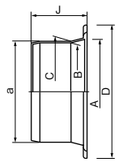
呼び径	外　径 D	受口入口平均内径 d1	受口長さ ℓ	肉　厚 t	孔ピッチ P	孔部長さ L	周方向孔数	1列当りの孔数	有効長 Z
40（2m品）	48±0.2	48.7±0.30	$55^{+4.0}_{-0.5}$	3.6+0.8	100	1750	4	18	2000^{+10}_{-35}
40（4m品）	48±0.2	48.7±0.30	$55^{+4.0}_{-0.5}$	3.6+0.8	100	3750	4	38	4000^{+10}_{-35}

注：1. 上記以外の寸法については、お問い合わせください。
　　2. 斜孔管はメーカー規格品です。
　　3. 斜孔管は、JIS K 6741（硬質ポリ塩化ビニル管）に規定される VP 管を二次加工した商品です。

●は日本下水道協会規格品（JSWAS K-1）。
※は受注生産品。

品　名　　略　号　　配管記号

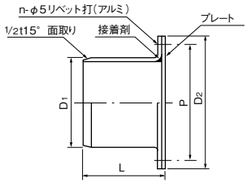
下水仮止めキャップ　CA



単位:mm

呼び径	品　番	A	a	B	C	D	J	規格 K-1	備考
100	CA1HN	116.5	115.3	113.6	115.7	146	50		
125	CA1QN	142.5	141.0	137.5	141.2	175	60		
150	CA1FN	166.5	167.1	164.5	168.1	212	70		
200	CA2HN	219.0	217.5	213.4	218.0	283	80		

プレーンエンド止水キャップ（受口用）

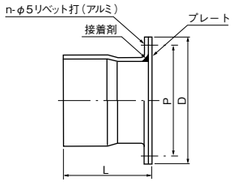


単位:mm

呼び径	品　番	L	D1	D2	P	n	規格 K-1	備考
150	SCU1F	195	165	200	185	4		※
200	SCU2H	185	216	260	240	6		※
250	SCU2F	195	267	320	300	8		※
300	SCU3H	210	318	370	350	8		※
350	SCU3F	245	370	480	435	12		※
400	SCU4H	305	420	540	495	16		※
450	SCU4F	340	470	605	555	16		※
500	SCU5H	360	520	655	605	20		※
600	SCU6H	420	630	730	690	20		※

注：呼び径 350 以上は、M12 のボルトナットを使用します。

接着止水キャップ（差し口用）

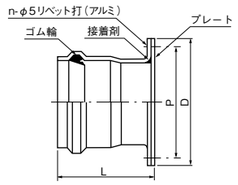


単位:mm

呼び径	品　番	L	D	P	n	規格 K-1	備考
150	SCS1F	150	200	185	4		※
200	SCS2H	200	260	240	6		※
250	SCS2F	240	320	300	8		※
300	SCS3H	270	370	350	8		※
350	SCS3F	310	480	435	12		※
400	SCS4H	350	540	495	16		※
450	SCS4F	400	605	555	16		※
500	SCS5H	450	655	605	20		※
600	SCS6H	530	730	690	20		※

注：呼び径 350 以上は、M12 のボルトナットを使用します。

ゴム輪止水キャップ（差し口用）

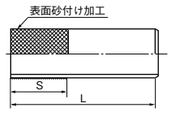


単位:mm

呼び径	品　番	L	D	P	n	規格 K-1	備考
150	SCRS1F	189	200	185	4		※
200	SCRS2H	205	260	240	6		※
250	SCRS2F	255	320	300	8		※
300	SCRS3H	275	370	350	8		※
350	SCRS3F	305	480	435	12		※
400	SCRS4H	385	540	495	16		※
450	SCRS4F	430	605	555	16		※
500	SCRS5H	470	655	605	20		※
600	SCRS6H	545	730	690	20		※

注：呼び径 350 以上は、M12 のボルトナットを使用します。

ます取付け継手　MSB



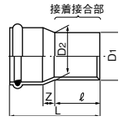
単位:mm

呼び径	品　番	L	L0	S	規格 K-1	備考
100	MSB1H	500	505	200	●	
125	MSB1Q	500	505	200	●	
150	MSB1F	500	505	200	●	
200	MSB2H	500	510	200	●	

●は日本下水道協会規格品（JSWAS K-1）。
※は受注生産品。

品　名　　略　号　　配管記号

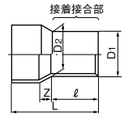
ゴム輪受口差込継手　SFR



単位:mm

呼び径	品　番	D1	D2	L	ℓ	Z	規格 K-1	備考
100	SFR1H	106.1	108.3	153	50	23		
125	SFR1Q	129.9	132.4	186	65	31		
150	SFR1FC	153.0	155.9	185	80	15		
200	SFR2H	200.3	204.2	277	115	44		

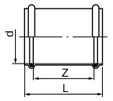
接着受口差込継手　SFT



単位:mm

呼び径	品　番	D1	D2	L	ℓ	Z	規格 K-1	備考
100	SFT1H	106.1	108.3	115	50	15		※
125	SFT1Q	129.9	132.4	155	65	25		
150	SFT1F	152.9	155.4	200	80	40		
200	SFT2H	200.3	204.2	270	115	40		※

ゴム輪受口カラー　WR

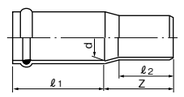


単位:mm

呼び径	品　番	d	Z	L	規格 K-1	備考
100	WR1H	116.0	175	220		
125	WR1Q	142.0	190	240		※
◎150	WR1FJ	167.0	130	190		
200	WR2H	219.0	245	320		

注：◎は射出成形品です。

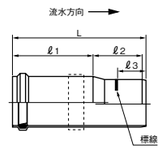
ゴム輪受口ヤリトリ継手　SLR



単位:mm

呼び径	品　番	d	ℓ1	ℓ2	Z	規格 K-1	備考
100	GTYR1H	115	160	110	125		
125	GTYR1Q	141	180	120	140		
150	GTYR1F	166	215	130	155		
200	GTYR2H	218	275	150	180		

偏芯ヤリトリ継手

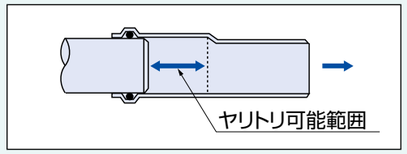


単位:mm

呼び径	品　番	L	ℓ1	ℓ2	ℓ3	規格 K-1	備考
150	HY1F	551	310	230	126		
200	HY2H	504	270	220	134		
250	HY2F	577	310	250	172		
300	HY3H	640	340	280	190		
★350	HY3F	722	390	310	242		※
★400	HY4H	935	510	400	260		※
★450	HY4F	1028	560	440	283		※
★500	HY5H	1101	600	470	306		※
★600	HY6H	1278	690	550	353		※

注：★印は、FRP 補強品です。

偏芯ヤリトリ継手について

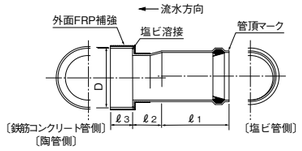


ゴム輪ロング受口によってヤリトリ施工がスピーディに行えます。

●は日本下水道協会規格品（JSWAS K-1）。
※は受注生産品。

品　名　　略　号

偏芯ヤリトリ HP 媒介継手（差し口用）（鉄筋コンクリート管および陶管用）

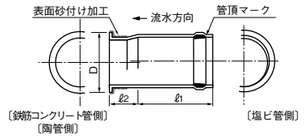


単位:mm

呼び径	品　番	ℓ1	ℓ2	ℓ3	D	規格 K-1	備考
150	VUHPS1F	302	120	100	206		
200	VUHPS2H	270	135	100	258		
250	VUHPS2F	310	150	100	310		
300	VUHPS3H	340	180	100	364		※
★350	VUHPS3F	390	180	100	418		※

注：★印は、FRP 補強品です。

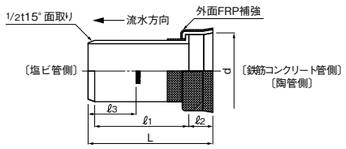
偏芯ヤリトリ HP 媒介継手（受口用）（鉄筋コンクリート管および陶管用）



呼び径	品　番	ℓ1	ℓ2	D	規格 K-1	備考
150	VUHPU1F	302	120	202		※
200	VUHPU2H	270	135	254		※
250	VUHPU2F	310	150	306		※
300	VUHPU3H	340	180	360		※
★350	VUHPU3F	390	180	414		※

注：★印は、FRP 補強品です。

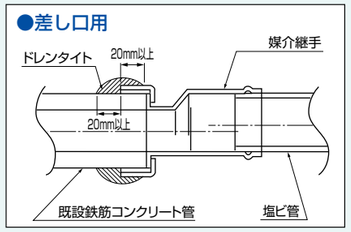
HP 媒介継手（鉄筋コンクリート管および陶管用）

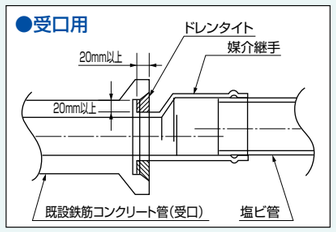


呼び径	品　番	L	ℓ1	ℓ2	ℓ3	d	規格 K-1	備考
150	VUHP1F	361	250	100	126	206		
200	VUHP2H	414	300	100	134	258		
250	VUHP2F	417	300	100	172	310		
300	VUHP3H	445	325	100	190	364		
350	VUHP3F	482	360	100	242	418		※

ＨＰ媒介継手とは？

下水管路をコンクリート管および陶管から塩ビ管に変換する場合に用いる変換継手です。



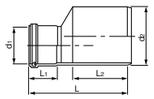


●は日本下水道協会規格品（JSWAS K-1）。
■は日本下水道協会規格（JSWAS K-1）準拠品。
○は塩化ビニル管・継手協会規格品（PMMS 202）。
※は受注生産品。

品　名　　略　号

ゴム輪受口偏芯インクリーザ　VU-INER

●加工品



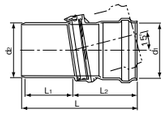
●射出成形品

単位:mm

呼び径	品　番	d1	d2	L1	L2	L	協会規格 K-1	協会規格 PMMS	備考
◎100R×150P	UIE1F2J	115.0	165	82	180	305		○	
◎150R×200P	UIER2H1	166.2	216	156	138	366	■	○	
200R×250P	UIER2F1	217.3	267	120	175	536	●	○	※

注：◎印は、射出成形品です。

L 式本管自在継手　PMF

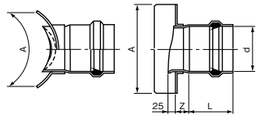


単位:mm

呼び径	品　番	d1	d2	L1	L2	L	協会規格 K-1	協会規格 PMMS	備考
150	VSRF1F	166.4	165	221	245	476		○	
200	VSRF2H	217.5	216	186	250	449		○	
250	VSRF2F	268.7	267	245	290	551		○	

注：塩ビ製小型マンホールとの接続以外の使用は禁止です。

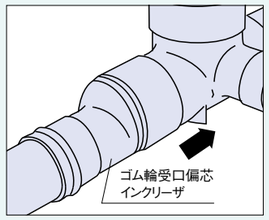
合流サドル　KDRS



単位:mm

呼び径	品　番	A	L	Z	d	協会規格 K-1	協会規格 PMMS	備考
150-300	KHGS3HC	320	115	58	166.6	●	○	
200-300	KHGS3HD	320	120	70	218.0	●	○	
250-300	KHGS3HE	400	155	76	269.3	●	○	※
150-200	KHGS2HC	400	115	58	166.6			

管径変換には“ゴム輪受口偏芯インクリーザ”



管径変換箇所に使用します。ゴム輪片受け構造で管底接合がスピーディに行えます。

最大 15° の角度調整が可能“L 式本管自在継手”

段差部の調整に。

本管の方向調整に。

最大 15° までの曲げ配管が可能。段差部の調整や本管の方向調整が行えます。

日本下水道協会規格　JSWAS K-13
塩化ビニル管・継手協会規格　PRP-11/12

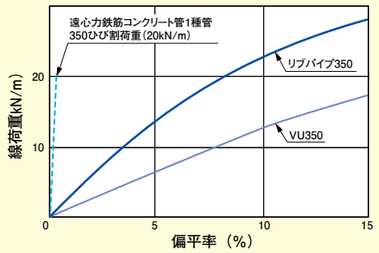
軽量かつ高剛性の高機能塩ビ管で コスト縮減施工と耐震ラインの構築を。

塩ビ管の外周面に特殊成形技術による環状リブを設けた「エスロンプラスチックリブパイプ」。従来VU管に比べ重量は約2/3、偏平剛性が約2倍（呼び径400、450は約1.5倍）となった高機能塩ビ管材です。よりスピーディな施工と耐震性に優れた高機能ラインを実現します。

リブ構造が実現した高剛性。

外周は環状リブ構造のため、偏平剛性は従来 VU 管の約 2 倍（呼び径 400、450 は約 1.5 倍）。深埋設はもちろんのこと、車道下埋設、浅層埋設にも安心してお使いいただける耐荷重性能を発揮します。

■偏平強度比較



高剛性なのにこの軽量性。

リブ構造のため、高い偏平剛性を誇りながら、従来VU管に比べ約60%の軽量化を実現。よりスピーディな施工が可能です。

■質量比較

呼び径＼管材	プラスチックリブパイプ (kg/本)	VU管 (kg/本)
150	12.5	16.4
200	18.1	27.4
250	28.0	41.0
300	38.6	57.8
350	51.4	77.2
400	59.7	99.0
450	74.8	124.9

砕石基礎の適用により耐震ラインが構築できる。

砂基礎はもちろん、砕石基礎にも適用可能。地震時の液状化現象による管の浮き上がり防止に役立ちます。また、管側の地盤変位を吸収するゴム輪受口付の異形管も豊富にラインアップしており、耐震性に優れたパイプラインが構築できます。

塩ビ管材の特性を生かした抜群の水理性、水密性、耐食性。

リブパイプは塩ビ管ならではのメリットも多彩。内面は滑らかで水理性に優れ、接合部はゴム輪接合のため水密性も万全。また、酸性土壌にも腐食することのない優れた耐食性を発揮します。

■満管流速、満管流量比較

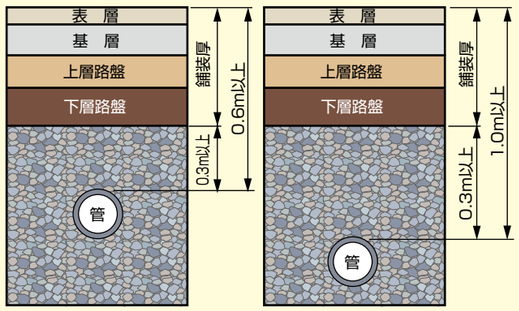
管こう配＼項目	呼び径	プラスチックリブパイプ 流速(m/s)	プラスチックリブパイプ 流量(m³/s)	遠心力鉄筋コンクリート管 流速(m/s)	遠心力鉄筋コンクリート管 流量(m³/s)	流速比較	流量比較
5/1000 (5‰)	150	0.792	0.014	0.609	0.011	1.30	1.30
	200	0.960	0.030	0.738	0.023		
	250	1.114	0.055	0.857	0.042		
	300	1.258	0.089	0.967	0.068		
	350	1.394	0.134	1.072	0.103		
	400	1.523	0.191	1.172	0.147		
	450	1.648	0.262	1.268	0.202		
10/1000 (10‰)	150	1.120	0.020	0.862	0.015	1.30	1.30
	200	1.357	0.043	1.044	0.033		
	250	1.575	0.077	1.210	0.059		
	300	1.778	0.126	1.367	0.097		
	350	1.971	0.190	1.515	0.146		
	400	2.154	0.271	1.657	0.208		
	450	2.330	0.371	1.793	0.285		

リサイクル基礎で資源循環型社会にもひとやく。

砂基礎、砕石基礎の他に、再生砕石、再生砂などのリサイクル基礎も適用可能。自由度の高い施工が行え、資源循環型社会にも貢献します。

高剛性で浅層埋設にも安心。

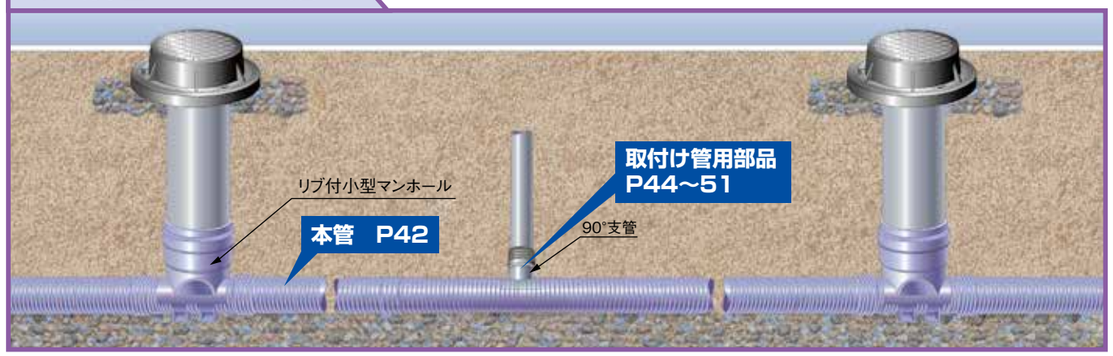
リブ構造による高い偏平剛性で、国土交通省通達による塩ビ管の浅層埋設にも安心してお使いいただけます。



■本線以外の歩道の地下に設ける場合　■本線の場合

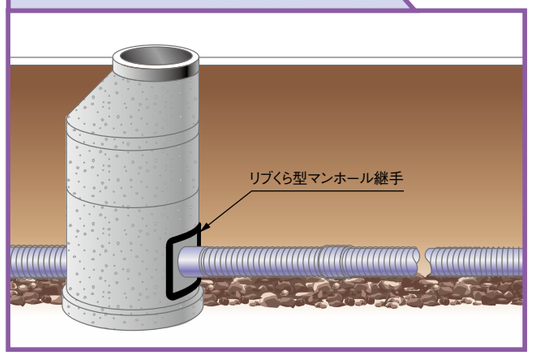
配管例

リブ付小型マンホールの場合

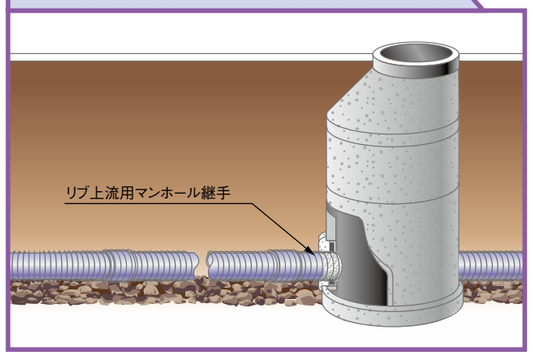


小型マンホールの場合

リブくら型マンホール継手を使用した場合

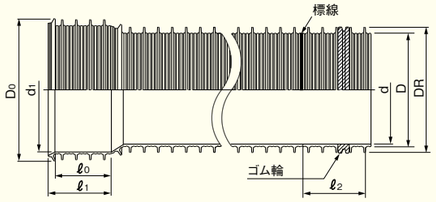


リブ上流用・下流用マンホール継手を使用した場合

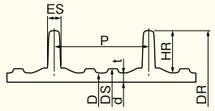


共通寸法

直管、異形管受口およびゴム輪差し口



リブ詳細図

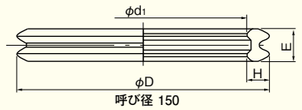


単位:mm

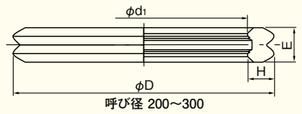
呼び径	シール部外径 DS	厚さt (最小)	リブ間隔 P	標準値 外径 D	標準値 リブ外径 DR	標準値 リブ高さ HR	標準値 リブ幅 ES	受口部 受口外径 D0	受口部 受口内径 d1(最小)	受口部 平行部長さ ℓ0(最小)	受口部 受口長さ ℓ1	差し口部 挿入長さ ℓ2	参考 近似内径 d	参考 1m当たりの質量kg
150	157.5	2.4	19.1	155.5	171.0	7.7	3.1	193	171.7	90	100	105	150	3.000
200	207.7	2.4	25.4	205.5	228.8	11.6	3.6	259	229.7	100	115	114	200	4.350
250	258.5	2.7	30.5	256.1	286.2	15.0	4.4	324	287.3	115	140	137	250	6.380
300	309.7	3.0	38.1	307.1	343.6	18.2	5.4	389	344.9	135	170	171	300	9.020
350	360.2	3.1	38.1	357.4	400.6	21.6	5.9	453	402.1	135	170	171	350	12.030
400	411.0	3.3	38.1	407.6	448.4	20.4	5.8	499	450.2	135	170	171	400	13.860
450	461.8	3.5	38.1	457.8	502.0	22.1	6.8	557	504.0	135	170	171	450	17.360

注：1. 外径 D 及びリブ外径 DR は、任意箇所における相互に等間隔な２方向以上の外径測定値及びリブ外径測定値の平均値とします。
2. 受口部内径d1は、任意箇所における相互に等間隔な2方向以上の内径測定値の平均値とします。
3. 表中1m当たりの質量は、密度1.43g/cm³で算出したものです。
4. ゴム輪差し口でのゴム輪取付け位置は、管端より第2番目と第3番目のリブの間とします。
5. 標線位置は、呼び径150の場合は管端より第6番目と第7番目のリブの間、呼び径200以上の場合は第5番目と第6番目のリブの間とします。

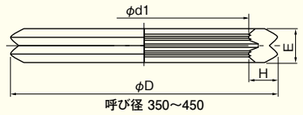
ゴム輪



呼び径 150



呼び径 200～300



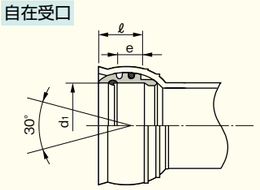
呼び径 350～450

単位:mm

呼び径	φd1	φD	H	E
150	153.5	175.0	10.75	16.0
200	202.4	233.0	15.3	20.0
250	252.3	291.7	19.7	23.5
300	302.5	349.9	23.7	31.0
350	352.1	406.1	27.0	31.0
400	400.5	453.9	26.7	32.0
450	449.5	507.5	29.0	31.0

注：材質は、SBR HA 50±5 とします。

自在受口



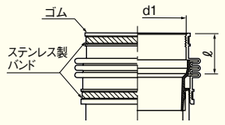
単位:mm

呼び径	受口内径 d1(最小)	接合長さ e(最小)	受口長さ ℓ
100	114.5	48	75±5
125	140.6	53	80±5
150	165.7	58	90±5
200	216.9	69	105±5

注：自在継手の首振り角度は±15°の性能を有していますが埋戻し後の地盤変動を考慮して10°以内（JSWAS K-1推奨値）での施工をお願いします。

ゴム可とう受口

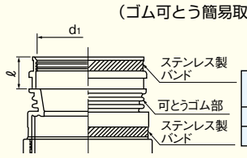
（ゴム可とう支管、ゴム可とう枝付き支管）



単位:mm

呼び径	受口内径 d1	受口長さ ℓ
100	114	45
150	165	45

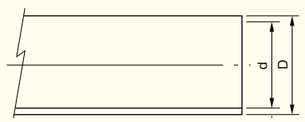
（ゴム可とう簡易取付型支管）



単位:mm

呼び径	受口内径 d1	受口長さ ℓ
100	114	50
150	164	50

変換継手、副管用90度支管および内副管継手用直管部

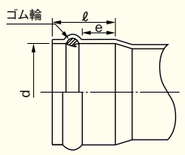


単位:mm

呼び径	D	t	d	参考質量(kg/本)
100	114	3.1	107.0	6.9
125	140	4.1	131.0	11.0
150	165	5.1	154.0	15.8
200	216	6.5	202.0	26.3
250	267	7.8	250.2	39.0
300	318	9.2	298.2	54.8
350	370	10.5	347.6	72.2
400	420	11.8	394.8	92.2
450	470	13.2	441.8	115.5

変換継手、枝付き管および90度支管ゴム輪受口

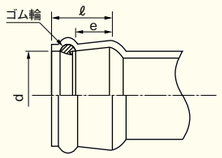
・本管用



単位:mm

呼び径	d	e(最小)	ℓ
150	166.6	53	115
200	218.0	54	120
250	269.3	59	155
300	320.7	62	170
350	373.0	67	220
400	423.4	72	235
450	473.7	77	255

・取付け管用



単位:mm

呼び径	d	e(最小)	ℓ
100	115	48	75
125	141	53	80
150	166	58	90
200	218	69	105

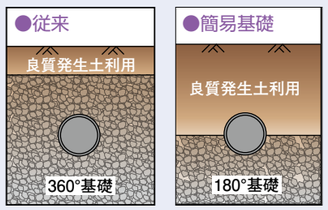
リブパイプによるコスト縮減効果

■砕石基礎

砕石基礎、再生砕石基礎によって材料コストを縮減可能です。

■簡易基礎

リブパイプは偏平剛性が高いため180°だけの簡易基礎が可能です。
簡易基礎によって施工のスピード化、コスト縮減が図れます。

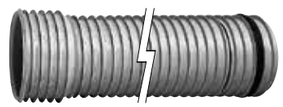


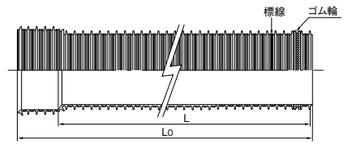
直管

●は日本下水道協会規格品（JSWAS K-13）。
○は塩化ビニル管・継手協会規格品（PRP-11）。
※は受注生産品。

品名　　略号

ゴム輪差し口片受リブ直管　SRA-PRP

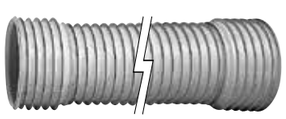


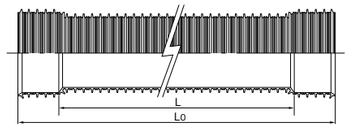


単位:mm

呼び径	品番	L0	L	参考重量(kg/本)	規格 K-13	規格 PRP	備考
150	PRP1F4	4125	4000	12.2	●	○	
200	PRP2H4	4125	4000	18.1	●	○	
250	PRP2F4	4155	4000	28.2	●	○	
300	PRP3H4	4190	4000	38.6	●	○	
350	PRP3F4	4190	4000	51.5	●	○	
400	PRP4H4	4190	4000	59.7	●	○	
450	PRP4F4	4190	4000	74.8	●	○	

ゴム輪受口両受リブ直管　WSRA-PRP





単位:mm

呼び径	品番	L0	L	参考重量(kg/本)	規格 K-13	規格 PRP	備考
150	PRP1F4W	4110	3890	12.2	●	○	
200	PRP2H4W	4130	3895	18.1	●	○	
250	PRP2F4W	4150	3850	28.2	●	○	
300	PRP3H4W	4185	3810	38.6	●	○	
350	PRP3F4W	4185	3810	51.4	●	○	
400	PRP4H4W	4185	3810	59.7	●	○	
450	PRP4F4W	4185	3810	74.8	●	○	

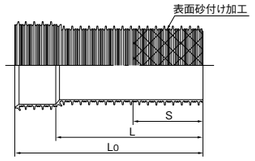
注：付属品としてゴム輪が２個付いています。

エスロン®プラスチックリブパイプ® 本管用部品

本管用部品

品名　　略号

リブ上流用マンホール継手　MR-PRP

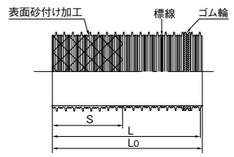


単位:mm

呼び径	品番	L0	S	L	規格 K-13	規格 PRP	備考
150	RMR1F	620	250	515	●	○	
200	RMR2H	630	250	515	●	○	
250	RMR2F	655	250	515	●	○	
300	RMR3H	695	250	520	●	○	
350	RMR3F	695	250	520	●	○	
400	RMR4H	695	250	520	●	○	
450	RMR4F	695	250	520	●	○	

注：付属品としてゴム輪が１個付いています。

リブ下流用マンホール継手　MSA-PRP



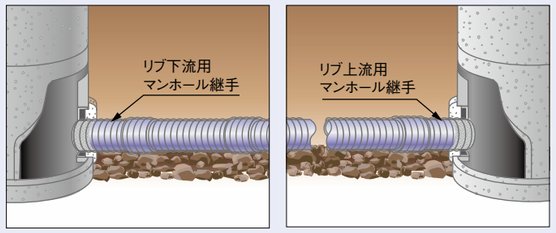
単位:mm

呼び径	品番	L0	S	L	規格 K-13	規格 PRP	備考
150	RMSA1F	523	250	515	●	○	
200	RMSA2H	528	250	515	●	○	
250	RMSA2F	530	250	515	●	○	
300	RMSA3H	539	250	520	●	○	
350	RMSA3F	539	250	520	●	○	
400	RMSA4H	539	250	520	●	○	
450	RMSA4F	539	250	520	●	○	

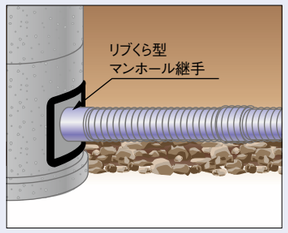
マンホール継手について

マンホール際は上流用マンホール継手と下流用マンホール継手を使用する配管と、くら型マンホール継手を使用する配管とがあります。

●リブ上流用・下流用マンホール継手



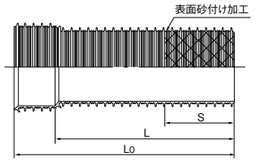
●リブくら型マンホール継手



●は日本下水道協会規格品（JSWAS K-13）。
○は塩化ビニル管・継手協会規格品（PRP-11）。
※は受注生産品。

品　　名　　略　　号

リブ副管分岐用マンホール継手　MRL-PRP

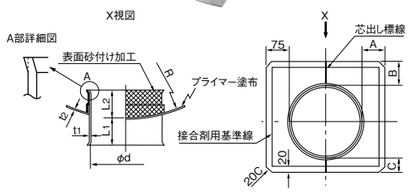


単位:mm

呼び径	品　番	L0	S	L	規格 K-13	規格 PRP	備考
150	RMRL1F	1120	250	1015	●	○	
200	RMRL2H	1130	250	1015	●	○	
250	RMRL2F	1155	250	1015	●	○	※
300	RMRL3H	1195	250	1020	●	○	※
350	RMRL3F	1195	250	1020	●	○	※
400	RMRL4H	1195	250	1020	●	○	※
450	RMRL4F	1195	250	1020	●	○	※

注：付属品としてゴム輪が１個付いています。

リブくら型マンホール継手　MRK-PRP

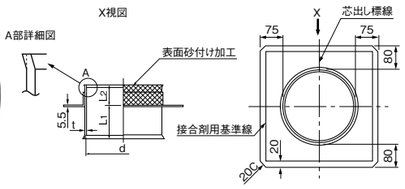


単位:mm

呼び径	品　番	d	R	L1	L2	t1	t2	A	B	C	人孔種類	規格 K-13	規格 PRP	備考
150- 900	RSMR1FD	172.1	450	100	75	4.5	4.5	75	80	50	ユニホール0号	●	○	※
150-1050	RSMR1FE	172.1	525	100	75	4.5	4.5	75	80	50	ユニホール1号	●	○	※
150-1400	RSMR1FJ	172.1	700	100	100	4.5	4.5	75	80	50	ユニホール2号	●	○	※
200- 900	RSMR2HA	230.1	450	110	75	5.8	4.5	75	80	50	ユニホール0号	●	○	※
200-1050	RSMR2HE	230.1	525	110	75	5.8	4.5	75	80	50	ユニホール1号	●	○	※
200-1400	RSMR2HJ	230.1	700	110	100	5.8	4.5	75	80	50	ユニホール2号	●	○	※
250-1050	RSMR2FE	287.8	525	130	75	7.0	5.5	75	80	50	ユニホール1号	●	○	※
250-1400	RSMR2FJ	287.8	700	130	100	7.0	5.5	75	80	50	ユニホール2号	●	○	※
300-1050	RSMR3HE	345.5	525	150	75	8.2	7.0	75	80	50	ユニホール1号	●	○	※
300-1400	RSMR3HJ	345.5	700	150	100	8.2	7.0	75	80	50	ユニホール2号	●	○	※
350-1050	RSMR3FE	402.8	525	154	75	9.4	7.0	75	80	60	ユニホール1号	●	○	※
350-1400	RSMR3FJ	402.8	700	154	100	9.4	7.0	75	80	60	ユニホール2号	●	○	※
400-1050	RSMR4HE	451.0	525	295	75	10.6	8.0	150	150	100	ユニホール1号		○	※
400-1400	RSMR4HJ	451.0	700	270	100	10.6	8.0	150	150	100	ユニホール2号	●	○	※
450-1050	RSMR4FE	504.8	525	280	75	11.8	10.0	200	200	150	ユニホール1号		○	※
450-1400	RSMR4FJ	504.8	700	255	100	11.8	10.0	200	200	150	ユニホール2号	●	○	※

注：1.組立てマンホールにくら型マンホール継手を用いる時は、1ランク上の取付穴が必要になります。
2.付属品としてゴム輪が１個付いています。
3.積水化学北海道(株)の製品です。

リブくら型マンホール継手（フラット）　MRK-PRP

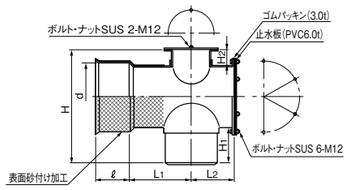


単位:mm

呼び径	品　番	d	L1	L2	t	規格 K-13	規格 PRP	備考
150-F	RSMR1F	172.1	100	75	4.5	●	○	※
200-F	RSMR2H	230.1	108	75	5.8	●	○	※
250-F	RSMR2F	287.8	126	75	7.0	●	○	※
300-F	RSMR3H	345.5	149	75	8.2	●	○	※
350-F	RSMR3F	402.8	154	75	9.4	●	○	※

注：1.付属品としてゴム輪が１個付いています。
2.積水化学北海道(株)の製品です。

リブ内副管用クロス　MRL-UC-PRP



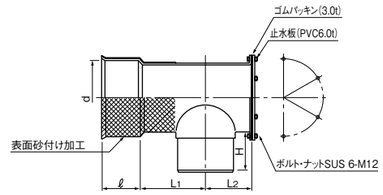
単位:mm

呼び径	品　番	L1	L2	ℓ	H	H1	H2	d	規格 K-13	規格 PRP	備考
150×100×100	RMUC1FM	207	143	105	365	130	70	172.1	●	○	※
200×150×150	RMUC2HA	233	172	115	426	140	70	230.1	●	○	※
250×150×150	RMUC2FB	233	172	140	477	140	70	287.8	●	○	※
250×200×150	RMUC2FC	258	197	140	497	160	70	287.8	●	○	※
300×150×150	RMUC3HA	233	172	175	528	140	70	345.5	●	○	※
300×200×150	RMUC3HD	258	197	175	548	160	70	345.5	●	○	※
300×250×150	RMUC3HE	284	221	175	573	185	70	345.5			※
350×150×150	RMUC3FA	233	172	175	580	140	70	402.8		○	※
350×200×150	RMUC3FF	258	197	175	600	160	70	402.8		○	※
350×250×150	RMUC3FG	284	221	175	625	185	70	402.8			※
350×300×150	RMUC3FH	309	246	175	645	205	70	402.8			※
400×150×150	RMUC4HA	233	172	175	630	140	70	451.0		○	※
400×200×150	RMUC4HD	258	197	175	650	160	70	451.0		○	※
400×250×150	RMUC4HE	284	221	175	675	185	70	451.0		○	※
400×300×150	RMUC4HH	309	246	175	695	205	70	451.0		○	※
450×150×150	RMUC4FA	233	172	175	680	140	70	504.8		○	※
450×200×150	RMUC4FD	258	197	175	700	160	70	504.8		○	※
450×250×150	RMUC4FE	284	221	175	725	185	70	504.8		○	※
450×300×150	RMUC4FH	309	246	175	745	205	70	504.8		○	※

●は日本下水道協会規格品（JSWAS K-13）。
○は塩化ビニル管・継手協会規格品（PRP-11）。
※は受注生産品。

品　　名　　略　　号

リブ内副管用Ｔ字管　MRL-UT-PRP



単位:mm

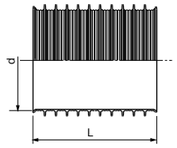
呼び径	品　番	L1	L2	ℓ	H	d	規格 K-13	規格 PRP	備考
200×150	RMUT2HB	233	172	115	140	230.1			※
250×150	RMUT2FC	233	172	140	140	287.8			※
250×200	RMUT2FD	258	197	140	160	287.8			※
300×200	RMUT3HE	258	197	175	160	345.5			※
300×250	RMUT3HF	284	221	175	185	345.5			※
350×200	RMUT3FG	258	197	175	160	402.8			※
350×250	RMUT3FH	284	221	175	185	402.8			※
350×300	RMUT3FI	309	246	175	205	402.8			※
400×150	RMUT4HK	233	172	175	140	451.0			※
400×200	RMUT4HL	258	197	175	160	451.0			※
400×250	RMUT4HM	284	221	175	185	451.0			※
400×300	RMUT4HN	309	246	175	205	451.0			※
450×150	RMUT4FO	233	172	175	140	504.8			※
450×200	RMUT4FP	258	197	175	160	504.8			※
450×250	RMUT4FQ	284	221	175	185	504.8			※
450×300	RMUT4FR	309	246	175	205	504.8			※

継手・補修継手

品　　名　　略　　号　　配管記号

カラー　SYR-PRP

［旧略号：SYR-PRP- Ⅱ］

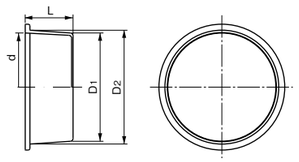


単位:mm

呼び径	品　番	L	d	規格 K-13	規格 PRP	備考
150	SYR21F	220	172.1	●	○	
200	SYR22H	240	230.1	●	○	
250	SYR22F	275	287.8	●	○	
300	SYR23H	320	345.5	●	○	※
350	SYR23F	330	402.8	●	○	※
400	SYR24H	350	450.2	●	○	※
450	SYR24F	350	504.0	●	○	※

注：付属品としてゴム輪が２個付いています。

仮止めキャップ受口・差し口兼用 NCP-PRP

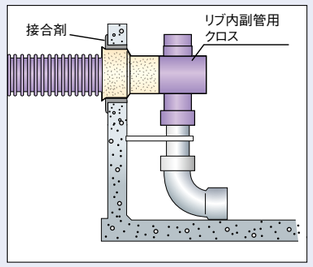


単位:mm

呼び径	品　番	D1	D2	d	L	規格 K-13	規格 PRP	備考
150	RNCP1F	170	178	175	65			
200	RNCP2H	228	245	239	115			

注：1. D1、D2及びdは、任意の直角2方向の算術平均値です。
2.埋設深3m以下で使用してください。

リブ内副管について



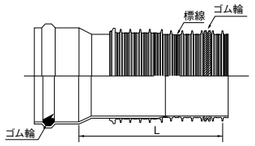
リブパイプ用の内副管によって内副管施工がスピーディに行えます。

変換継手

品　名　　略　号

●は日本下水道協会規格品（JSWAS K-13）。
○は塩化ビニル管・継手協会規格品（PRP-11）。
※は受注生産品。

VU-RR 受口ーリブ差し口変換継手　RR-PRP

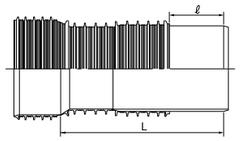


単位:mm

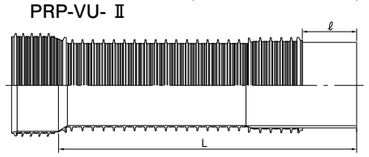
呼び径	品　番	L	規格 K-13	規格 PRP	備考
150	RRPRP1F	275	●	○	
200	RRPRP2H	335	●	○	
250	RRPRP2F	395	●	○	
300	RRPRP3H	475	●	○	※
350	RRPRP3F	485	●	○	※
400	RRPRP4H	620	●	○	※
450	RRPRP4F	630	●	○	※

リブ受口ー VU 差し口変換継手　Ⅰ型　PRP-VU- Ⅰ
Ⅱ型　PRP-VU- Ⅱ

PRP-VU- Ⅰ



PRP-VU- Ⅱ



単位:mm

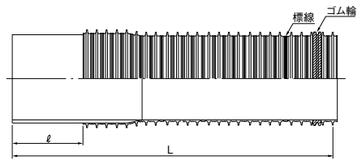
呼び径	Ⅰ型　Aタイプ 品　番	L	ℓ	備考	Ⅱ　型 品　番	L	ℓ	備考	規格 K-13	規格 PRP
150	VUPRP1F	490	250		PRPVU1F	2000	250		●	○
200	VUPRP2H	530	250		PRPVU2H	2000	250		●	○
250	VUPRP2F	590	250		PRPVU2F	2000	250	※	●	○
300	VUPRP3H	660	250	※	PRPVU3H	2000	250	※	●	○
350	VUPRP3F	670	250	※	PRPVU3F	2000	250	※	●	○
400	VUPRP4H	760	260	※	PRPVU4H	2000	250	※	●	○
450	VUPRP4F	790	285	※	PRPVU4F	2000	250	※	●	○

単位:mm

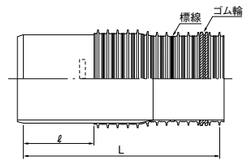
呼び径	積水化学工業規格品 Ⅰ型　Cタイプ 品　番	L	ℓ	備考	Ⅰ型　Dタイプ 品　番	L	ℓ	備考	規格 K-13	規格 PRP
150	PRPU1FC	670	500		PRPU1FD	970	800			
200	PRPU2HC	735	500	※	PRPU2HD	1035	800	※		
250	PRPU2FC	780	500	※	PRPU2FD	1080	800	※		
300	PRPU3HC	835	500	※	PRPU3HD	1135	800	※		
350	PRPU3FC	875	500	※	PRPU3FD	1175	800	※		

VU差しローリブ差し口変換継手　VU-PRP
VU-PRP- Ⅰ

VU-PRP



VU-PRP- Ⅰ Aタイプのみ標線あり



単位:mm

呼び径	品　番	L	ℓ	規格 K-13	規格 PRP	備考
150	UPRP1F	2000	500	●	○	
200	UPRP2H	2000	500	●	○	
250	UPRP2F	2000	500	●	○	※
300	UPRP3H	2000	500	●	○	※
350	UPRP3F	2000	500	●	○	※
400	UPRP4H	2000	500	●	○	※
450	UPRP4F	2000	500	●	○	※

単位:mm

呼び径	積水化学工業規格品 Ⅰ型　Aタイプ 品　番	L	ℓ	備考	Ⅰ型　Bタイプ 品　番	L	ℓ	備考	Ⅰ型　Cタイプ 品　番	L	ℓ	備考	Ⅰ型　Dタイプ 品　番	L	ℓ	備考	規格 K-13	規格 PRP
150	UPRP1FA	415	165		UPRP1FB	500	250		UPRP1FC	750	500		UPRP1FD	1050	800			
200	UPRP2HA	495	185		UPRP2HB	560	250		UPRP2HC	810	500		UPRP2HD	1110	800			
250	UPRP2FA	575	205	※	UPRP2FB	620	250	※	UPRP2FC	870	500	※	UPRP2FD	1170	800	※		
300	UPRP3HA	670	225	※	UPRP3HB	700	250	※	UPRP3HC	950	500	※	UPRP3HD	1250	800	※		
350	UPRP3FA	735	245	※	UPRP3FB	740	250	※	UPRP3FC	990	500	※	UPRP3FD	1290	800	※		

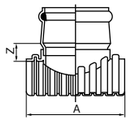
注：Dタイプ及び250～350は受注生産品です。

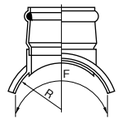
支　管

品　名　　略　号　　配管記号

●は日本下水道協会規格品（JSWAS K-13）。
○は塩化ビニル管・継手協会規格品（PRP-11）。
※は受注生産品。

リブ90° 支管（取付け管用）　90SVR-PRP

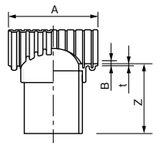


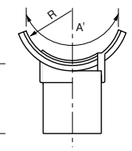


単位:mm

呼び径	品　番	A	F	R	Z	規格 K-13	規格 PRP	備考
150×100	R9V1FAY	200	245	79	65		○	
150×125	R9V1FBY	240	245	79	65			※
200×100	R9V2HAY	210	260	104	69		○	
200×125	R9V2HBY	260	275	104	70		○	※
200×150	R9V2HCY	260	286	104	68		○	
250×100	R9V2FAY	195	275	129	72		○	※
250×125	R9V2FBY	258	286	129	73		○	※
250×150	R9V2FCY	258	320	129	71		○	
250×200	R9V2FDY	317	342	129	90		○	※
300×100	R9V3HAY	245	260	155	75		○	※
300×125	R9V3HBY	245	286	155	77			※
300×150	R9V3HCY	320	305	155	75		○	
300×200	R9V3HDY	320	327	155	94		○	※
350×100	R9V3FAY	245	260	180	78		○	※
350×125	R9V3FBY	245	282	180	80			※
350×150	R9V3FCY	320	290	180	78		○	※
350×200	R9V3FDY	320	320	180	96		○	※
400×100	R9V4HAY	320	320	206	77		○	※
400×150	R9V4HCY	320	320	206	77		○	※
400×200	R9V4HDY	320	320	206	95		○	※
450×100	R9V4FAY	320	320	231	79		○	※
450×150	R9V4FCY	320	320	231	78		○	※
450×200	R9V4FDY	320	320	231	97		○	※

リブ副管用 90° 支管　VS-PRP

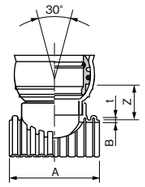


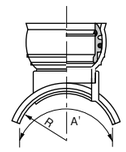


単位:mm

呼び径	品　番	Z	A	A'	t (最小)	B (最大)	R (参考)	規格 K-13	規格 PRP	備考
150×100	RVS1FAY	122	200	245	4.0	4.5	79		○	
150×125	RVS1FBY	144	240	245	4.0	4.5	79			※
200×100	RVS2HAY	120	210	260	4.0	4.6	104			※
200×125	RVS2HBY	144	260	275	4.0	4.6	104		○	※
200×150	RVS2HCY	165	260	286	4.0	4.6	104		○	
250×125	RVS2FBY	147	258	286	4.0	5.0	129		○	※
250×150	RVS2FCY	168	258	320	4.0	5.0	129		○	※
250×200	RVS2FDY	201	317	342	4.0	5.0	129		○	※
300×125	RVS3HBY	150	245	286	4.0	5.0	155			※
300×150	RVS3HCY	171	320	305	4.0	5.5	155		○	※
300×200	RVS3HDY	205	320	327	4.0	5.5	155		○	※
350×150	RVS3FCY	174	320	290	4.0	5.8	180		○	※
350×200	RVS3FDY	207	320	320	4.0	5.8	180		○	※
400×200	RVS4HDY	211	320	320	4.0	6.5	206		○	※
450×200	RVS4FDY	213	320	320	4.0	6.7	231		○	※

リブ 90° 自在支管（取付け管用）　90SVR-F-PRP





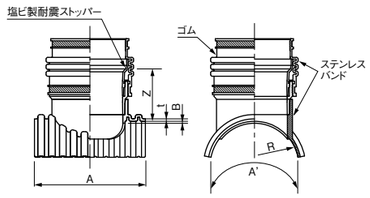
単位:mm

呼び径	品　番	Z	A	A'	t (最小)	B (最大)	R (参考)	規格 K-13	規格 PRP	備考
150×100	R9RF1FA	64	200	245	4.0	4.5	79		○	
150×125	R9RF1FB	69	240	245	4.0	4.6	79			※
200×100	R9RF2HA	68	210	260	4.0	4.6	104		○	
200×125	R9RF2HB	74	260	275	4.0	4.6	104		○	※
200×150	R9RF2HC	74	260	286	4.0	4.6	104		○	
250×100	R9RF2FA	72	195	275	4.0	5.0	129		○	※
250×125	R9RF2FB	77	258	286	4.0	5.0	129		○	※
250×150	R9RF2FC	77	258	320	4.0	5.0	129		○	
250×200	R9RF2FD	90	317	342	4.0	5.0	129		○	※
300×100	R9RF3HA	75	245	260	4.0	5.5	155		○	※
300×125	R9RF3HB	81	245	286	4.0	5.5	155			※
300×150	R9RF3HC	81	320	305	4.0	5.5	155		○	※
300×200	R9RF3HD	95	320	327	4.0	5.5	155		○	※
350×100	R9RF3FA	78	245	260	4.0	5.8	180		○	※
350×125	R9RF3FB	84	245	282	4.0	5.8	180			※
350×150	R9RF3FC	84	320	290	4.0	5.8	180		○	※
350×200	R9RF3FD	100	320	320	4.0	5.8	180		○	※
400×100	R9RF4HA	77	320	320	4.0	6.5	206		○	※
400×150	R9RF4HC	83	320	320	4.0	6.5	206		○	※
400×200	R9RF4HD	99	320	320	4.0	6.5	206		○	※
450×100	R9RF4FA	78	320	320	4.0	6.7	231		○	※
450×150	R9RF4FC	84	320	320	4.0	6.7	231		○	※
450×200	R9RF4FD	101	320	320	4.0	6.7	231		○	※

●は日本下水道協会規格品（JSWAS K-13）。
○は塩化ビニル管・継手協会規格品（PRP-11）。
※は受注生産品。

品　名　　略　号

リブゴム可とう支管（取付け管用）　90SVF-PRP

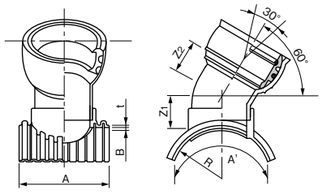


単位:mm

呼び径	品　番	Z	A	A'	t (最小)	B (最大)	R (参考)	規格 K-13	規格 PRP	備考
150×100	R9F1FAY	115	200	245	4.0	4.5	79		○	※
200×100	R9F2HAY	120	210	260	4.0	4.6	104		○	※
200×150	R9F2HCY	123	260	286	4.0	4.6	104		○	※
250×100	R9F2FAY	123	195	275	4.0	5.0	129		○	※
250×150	R9F2FCY	126	258	320	4.0	5.0	129		○	※
300×100	R9F3HAY	127	245	260	4.0	5.5	155		○	※
300×150	R9F3HCY	133	320	305	4.0	5.5	155		○	※
350×100	R9F3FAY	130	245	290	4.0	5.8	180		○	※
350×150	R9F3FCY	136	320	290	4.0	5.8	180		○	※
400×100	R9F4HAY	133	320	320	4.0	6.5	206		○	※
400×150	R9F4HCY	139	320	320	4.0	6.5	206		○	※
450×100	R9F4FAY	136	320	320	4.0	6.7	231		○	※
450×150	R9F4FCY	142	320	320	4.0	6.7	231		○	※

注：1. 曲げ配管には使用しないでください。
2. ステンレスバンドの締付けトルクは2.5～3.0N・m（25～30kgf・cm）
（下水本管側ステンレスバンドは締付ける必要はありません）

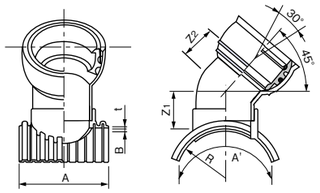
リブ 60° 自在支管（取付け管用）　60SVR-F-PRP



単位:mm

呼び径	品　番	Z1	Z2	A	A'	t (最小)	B (最大)	R (参考)	規格 K-13	規格 PRP	備考
150×100	R6RF1FA	85	50	200	245	4.0	4.5	79		○	※
200×100	R6RF2HA	88	50	210	260	4.0	4.6	104		○	※
200×125	R6RF2HB	107	81	260	275	4.0	4.6	104		○	※
200×150	R6RF2HC	79	78	260	286	4.0	4.6	104		○	※
250×100	R6RF2FA	91	50	195	275	4.0	5.0	129		○	※
250×125	R6RF2FB	110	81	258	286	4.0	5.0	129		○	※
250×150	R6RF2FC	82	78	258	320	4.0	5.0	129		○	※
250×200	R6RF2FD	130	100	317	342	4.0	5.0	129		○	※
300×100	R6RF3HA	94	50	245	260	4.0	5.5	155		○	※
300×125	R6RF3HB	113	81	245	286	4.0	5.5	155			※
300×150	R6RF3HC	85	78	320	305	4.0	5.5	155		○	※
300×200	R6RF3HD	130	100	320	327	4.0	5.5	155		○	※
350×100	R6RF3FA	97	50	245	260	4.0	5.8	180		○	※
350×125	R6RF3FB	116	81	245	282	4.0	5.8	180			※
350×150	R6RF3FC	88	78	320	290	4.0	5.8	180		○	※
350×200	R6RF3FD	130	100	320	320	4.0	5.8	180		○	※
400×100	R6RF4HA	96	50	320	320	4.0	6.5	206		○	※
400×150	R6RF4HC	87	78	320	320	4.0	6.5	206		○	※
400×200	R6RF4HD	130	100	320	320	4.0	6.5	206		○	※
450×100	R6RF4FA	98	50	320	320	4.0	6.7	231		○	※
450×150	R6RF4FC	89	78	320	320	4.0	6.7	231		○	※
450×200	R6RF4FD	130	100	320	320	4.0	6.7	231		○	※

リブ 45° 自在支管（取付け管用）　45SVR-F-PRP



単位:mm

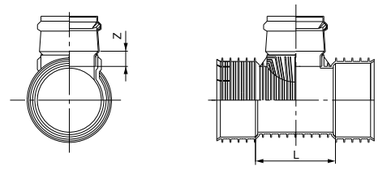
呼び径	品　番	Z1	Z2	A	A'	t (最小)	B (最大)	R (参考)	規格 K-13	規格 PRP	備考
150×100	R4RF1FA	85	60	200	245	4.0	4.5	79		○	※
200×100	R4RF2HA	88	60	210	260	4.0	4.6	104		○	※
200×125	R4RF2HB	136	110	260	275	4.0	4.6	104		○	※
200×150	R4RF2HC	93	94	260	286	4.0	4.6	104		○	※
250×100	R4RF2FA	91	60	195	275	4.0	5.0	129		○	※
250×125	R4RF2FB	139	110	258	286	4.0	5.0	129		○	※
250×150	R4RF2FC	96	94	258	320	4.0	5.0	129		○	※
250×200	R4RF2FD	130	120	317	342	4.0	5.0	129		○	※
300×100	R4RF3HA	94	60	245	260	4.0	5.5	155		○	※
300×125	R4RF3HB	142	110	245	286	4.0	5.5	155			※
300×150	R4RF3HC	99	94	320	305	4.0	5.5	155		○	※
300×200	R4RF3HD	130	120	320	327	4.0	5.5	155		○	※
350×100	R4RF3FA	97	60	245	260	4.0	5.8	180		○	※
350×125	R4RF3FB	145	110	245	282	4.0	5.8	180			※
350×150	R4RF3FC	102	94	320	290	4.0	5.8	180		○	※
350×200	R4RF3FD	130	120	320	320	4.0	5.8	180		○	※
400×100	R4RF4HA	96	60	320	320	4.0	6.5	206		○	※
400×150	R4RF4HC	101	94	320	320	4.0	6.5	206		○	※
400×200	R4RF4HD	130	120	320	320	4.0	6.5	206		○	※
450×100	R4RF4FA	98	60	320	320	4.0	6.7	231		○	※
450×150	R4RF4FC	103	94	320	320	4.0	6.7	231		○	※
450×200	R4RF4FD	130	120	320	320	4.0	6.7	231		○	※

枝付き管

●は日本下水道協会規格品（JSWAS K-13）。
○は塩化ビニル管・継手協会規格品（PRP-11）。
※は受注生産品。

品　名　　略　号

リブ 90° 枝付き管（受・受タイプ）　TR-PRP

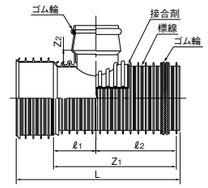


単位:mm

呼び径	品　番	Z	L	規格 K-13	規格 PRP	備考
150×100	RTR1FAY	53	250		○	
150×125	RTR1FBY	60	250		○	※
150×150	RTR1FCY	53	250			
200×100	RTR2HAY	63	250		○	
200×125	RTR2HBY	63	250		○	※
200×150	RTR2HCY	53	250		○	

注：補助リング、ゴム輪2本を同梱しています。

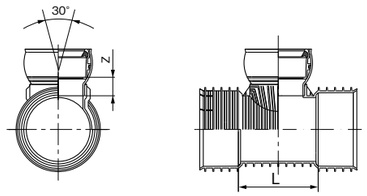
リブ 90° 枝付き管（受差しタイプ）　TR-PRP



単位:mm

呼び径	品　番	L	Z1	Z2	ℓ1	ℓ2	規格 K-13	規格 PRP	備考
150×100	RTRM1FA	610	500	65	160	340			※
200×100	RTRM2HA	628	500	69	160	340			※
200×125	RTRM2HB	628	500	70	180	320			※
200×150	RTRM2HC	628	500	68	180	320			※
250×100	RTRM2FA	655	500	72	160	340			※
250×125	RTRM2FB	655	500	73	180	320			※
250×150	RTRM2FC	655	600	71	180	320			※
250×200	RTRM2FD	755	600	90	220	380			※
300×100	RTRM3HA	794	600	75	200	400			※
300×125	RTRM3HB	794	600	77	200	400			※
300×150	RTRM3HC	794	600	75	230	370			※
300×200	RTRM3HD	794	600	94	230	370			※
350×100	RTRM3FA	794	600	78	200	400			※
350×125	RTRM3FB	794	600	80	200	400			※
350×150	RTRM3FC	794	600	78	230	370			※
350×200	RTRM3FD	794	600	96	230	370			※

リブ 90° 自在枝付き管（受・受タイプ）　TRF-PRP

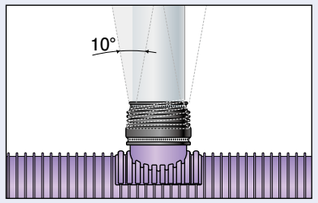


単位:mm

呼び径	品　番	Z	L	規格 K-13	規格 PRP	備考
150×100	TRF1FAY	53	250		○	
150×125	TRF1FBY	64	250		○	※
150×150	TRF1FCY	59	250			※
200×100	TRF2HAY	69	250		○	
200×125	TRF2HBY	69	250		○	※
200×150	TRF2HCY	59	250		○	

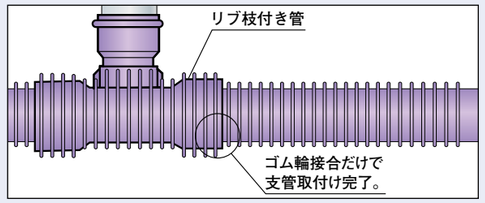
注：補助リング、ゴム輪2本を同梱しています。

ゴム可とう受口について



ゴム可とう受口によって優れた可とう性(最大曲げ角度10°)を発揮。
施工時の芯ズレや曲げ配管に対応するとともに、耐震ラインを構築します。

リブ枝付き管とは？

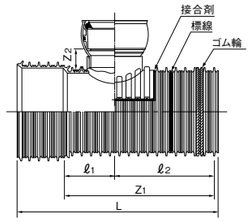


面倒な支管接合が不要で、ゴム輪接合を行うだけで支管取付けが完了します。

●は日本下水道協会規格品（JSWAS K-13）。
○は塩化ビニル管・継手協会規格品（PRP-11）。
※は受注生産品。

品　名　　略　号

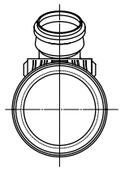
リブ 90° 自在枝付き管（受・差しタイプ）　TRF-PRP

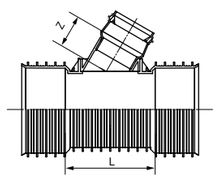


単位:mm

呼び径	品　番	L	Z1	Z2	ℓ1	ℓ2	規格 K-13	規格 PRP	備考
150×100	RTFM1FA	610	500	64	160	340			※
200×100	RTFM2HA	628	500	68	160	340			※
200×125	RTFM2HB	628	500	74	180	320			※
200×150	RTFM2HC	628	500	74	180	320			※
250×100	RTFM2FA	655	500	72	160	340			※
250×125	RTFM2FB	655	500	77	180	320			※
250×150	RTFM2FC	655	500	77	180	320			※
250×200	RTFM2FD	755	600	90	220	380			※
300×100	RTFM3HA	794	600	75	200	400			※
300×125	RTFM3HB	794	600	81	200	400			※
300×150	RTFM3HC	794	600	81	230	370			※
300×200	RTFM3HD	794	600	95	230	370			※
350×100	RTFM3FA	794	600	78	200	400			※
350×125	RTFM3FB	794	600	84	200	400			※
350×150	RTFM3FC	794	600	84	230	370			※
350×200	RTFM3FD	794	600	100	230	370			※

リブ 60° 枝付き管（受・受タイプ）　K60TR-PRP



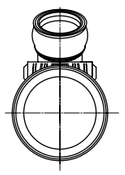


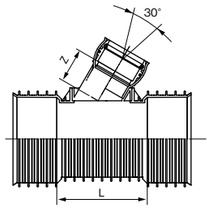
単位:mm

呼び径	品　番	Z	L	規格 K-13	規格 PRP	備考
150×100	RK61FA	102	250			※
200×100	RK62HA	102	250			※
200×150	RK62HC	116	250			※

注：補助リング、ゴム輪2本を同梱しています。

リブ 60° 自在枝付き管（受・受タイプ）　K60TRF-PRP



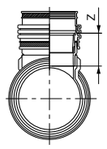


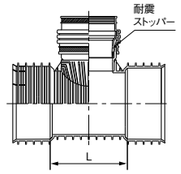
単位:mm

呼び径	品　番	Z	L	規格 K-13	規格 PRP	備考
150×100	RK6F1FA	102	250			※
200×100	RK6F2HA	102	250			※
200×150	RK6F2HC	122	250			※

注：補助リング、ゴム輪2本を同梱しています。

リブゴム可とう枝付き管（受・受タイプ）　TF-PRP



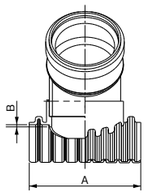


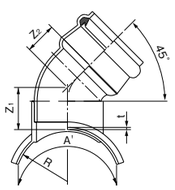
単位:mm

呼び径	品　番	Z	L	規格 K-13	規格 PRP	備考
150×100	RTF1FAY	104	250		○	
150×150	RTF1FCY	106	250			※
200×100	RTF2HAY	109	250		○	
200×150	RTF2HCY	106	250		○	

注：1.補助リング、ゴム輪2本を同梱しています。
2.曲げ配管には使用しないでください。
3.ステンレスバンドの締付けトルクは
2.5～3.0N・m（25～30kgf・cm）
（下水本管側ステンレスバンドは締付ける必要はありません）

浅層埋設支管　CSVR-PRP





単位:mm

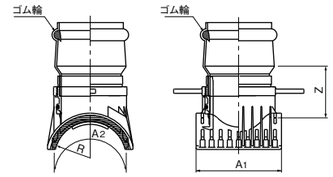
呼び径	品　番	Z1	Z2	A	A'	t	B	R	規格 K-13	規格 PRP	備考
150×100	RVR1FA	71	50	200	245	4	4.5	79			※
200×100	RVR2HA	74	50	210	260	4	4.6	104			※
200×150	RVR2HC	87	55	260	286	4	4.6	104			※

リブ簡易取付型支管

●は日本下水道協会規格品（JSWAS K-13）。
○は塩化ビニル管・継手協会規格品（PRP-11）。
※は受注生産品。

品　名　　略　号

リブ 90° 簡易取付型支管　90SVR-PRP-L

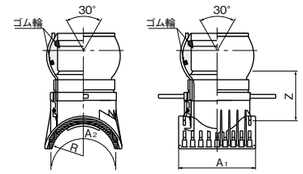


単位:mm

呼び径	品　番	Z	A1	A2	R	規格 K-13	規格 PRP	備考
150×100	R91FAY	200	189	214	78		○	
200×100	R92HAY	211	196	210	103		○	
200×150	R92HCY	204	250	260	103		○	

注：リブ簡易取付型支管の埋設深さは4m以内としてください。

リブ自在 90° 簡易取付型支管　90SVRF-PRP-L

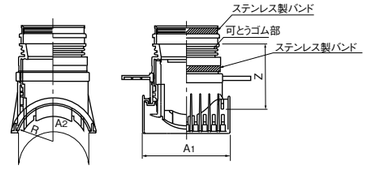


単位:mm

呼び径	品　番	Z	A1	A2	R	規格 K-13	規格 PRP	備考
150×100	R91FAFY	200	189	214	78		○	
200×100	R92HAFY	214	196	210	103		○	
200×150	R92HCFY	214	250	260	103		○	

注：リブ簡易取付型支管の埋設深さは4m以内としてください。

リブゴム可とう簡易取付型支管　90SVF-PRP-L



単位:mm

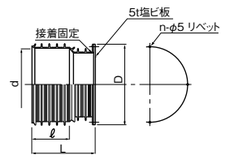
呼び径	品　番	Z	A1	A2	R	規格 K-13	規格 PRP	備考
150×100	R9L1FAG	189	189	214	78		○	
200×100	R9L2HAG	200	196	210	103		○	
200×150	R9L2HCG	193	250	260	103		○	

注：リブ簡易取付型支管の埋設深さは4m以内としてください。

リブ止水キャップ

●は日本下水道協会規格品（JSWAS K-13）。
○は塩化ビニル管・継手協会規格品（PRP-12）。
※は受注生産品。

リブ止水キャップ（差し口用）



単位:mm

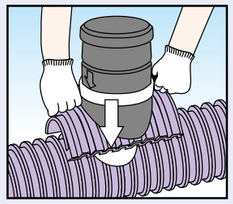
呼び径	品　番	L	ℓ	d	n	D	規格 K-13	規格 PRP	備考
150	RSCS1F	180	105	172.1	4	200			※
200	RSCS2H	200	115	230.1	6	260			※
250	RSCS2F	230	140	287.8	8	320			※
300	RSCS3H	270	175	345.5	8	370			※
350	RSCS3F	270	175	402.8	10	420			※

注：1.付属品としてリブパイプ用ゴム輪が1個付いています。
2.呼び径350は、ボルトナット締めとします。

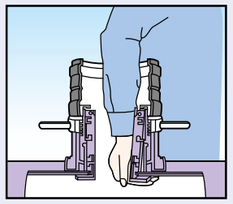
簡易取付型支管とは？

穿孔後、ハンドルを回すだけのワンタッチで支管接合が完了します。

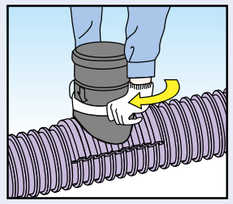
1 支管セット。



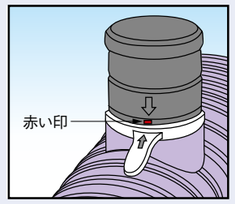
2 ツメセット。（ツメを外側へ）



3 締め込み。（ハンドルを約3回転半）



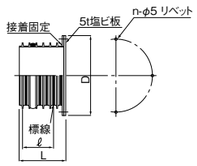
4 矢印を合わせる。



●は日本下水道協会規格品（JSWAS K-13）。
○は塩化ビニル管・継手協会規格品（PRP-11）。
※は受注生産品。

品　　名

リブ止水キャップ（受口用）



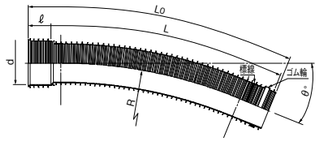
単位:mm

呼び径	品　番	L	ℓ	n	D	規　格		備考
						K-13	PRP	
150	RSCU1F	155	105	4	200			※
200	RSCU2H	175	114	6	260			※
250	RSCU2F	210	137	8	320			※
300	RSCU3H	260	171	8	370			※
350	RSCU3F	260	171	10	420			※

エスロン プラスチックリブパイプ ベンド管

リブベンド

リブベンド



単位:mm

呼び径	θ°	品　番	L	Lo	ℓ	d	R	規　格		備考
								JSWAS	PRP	
150	5°	RBWR1FA	1,045	1,160	105	172.1	10,000			※
	10°	RBWR1FB	2,095	2,210			10,000			※
	22 1/2°	RB5R1FD	2,160	2,275			5,000			※
200	5°	RBWR2HA	1,045	1,170	115	230.1	10,000			※
	10°	RBWR2HB	2,095	2,220			10,000			※
	22 1/2°	RB5R2HD	2,160	2,285			5,000			※
250	5°	RBWR2FA	1,045	1,200	140	287.8	10,000			※
	10°	RBWR2FB	2,095	2,250			10,000			※
	22 1/2°	RB5R2FD	2,160	2,315			5,000			※
300	5°	RBWR3HA	1,135	1,330	175	345.5	10,000			※
	10°	RBWR3HB	2,270	2,465			10,000			※
	11 1/4°	RB5R3HC	1,275	1,470			5,000			※

一般社団法人 地域環境資源センター（JARUS）新技術情報シリーズ（管路施設ー3）適用資材

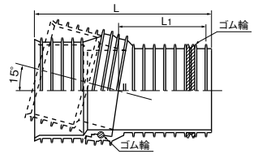
エスロン プラスチックリブパイプ 関連部材

関連部材

●は日本下水道協会規格品（JSWAS K-13）。
○は塩化ビニル管・継手協会規格品（PRP-11）。
※は受注生産品。

品　　名　　略　　号

リブ本管自在継手　PMF-PRP

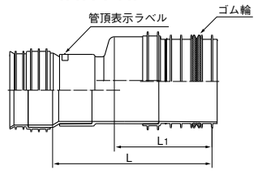


単位:mm

呼び径	品　番	L	L1	規　格		備考
				K-13	PRP	
150	RVSRF1F	382	181		○	
200	RVSRF2H	433	216		○	

注：塩ビ製小型マンホールとの接続以外の使用は禁止です。

異径ソケット　IHR-PRP

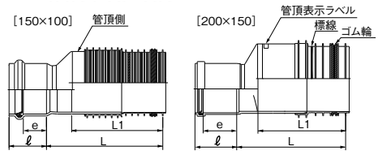


単位:mm

呼び径	品　番	L	L1	規　格		備考
				K-13	PRP	
200×150	RIHR2H1	397	250			※

注：管頂・管底の方向性がありますので管頂表示ラベルを参照してください。

ゴム輪受口異径ソケット　IHR-PRP-RR

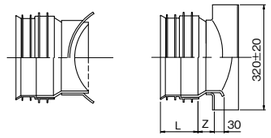


単位:mm

呼び径	品　番	ℓ	e	L	L1	規　格		備考
						K-13	PRP	
150×100	RJP1F1Y	83	60	347	270			※
200×150	RJP2H1Y	158	83	342	280			※

注：管頂・管底の方向性がありますので管頂表示ラベルを参照してください。

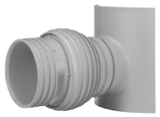
リブ合流サドル　KDRS-PRP

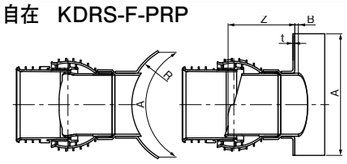


単位:mm

呼び径	品　番	L	Z	規　格		備考
				K-13	PRP	
150-300	RHGS3HC	106	50		○	※
200-300	RHGS3HD	114	50		○	※

リブ合流サドルフラット自在　KDRS-F-PRP

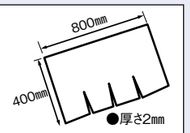




単位:mm

呼び径	品　番	Z	A	t	B	R	規　格		備考
							K-13	PRP	
150-300	RFS3HC2	175	330	5.0	9.2	159			※
200-300	RFS3HD2	213	330	5.0	9.2	159			※

リブパイプ砕石基礎用防護シート

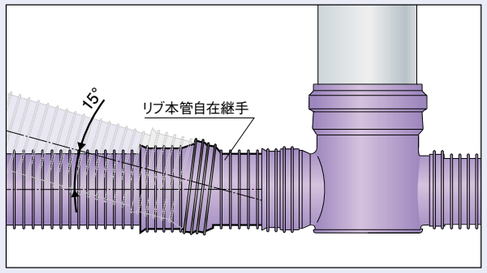


一辺に数ヶ所切り込みを入れて、ご使用ください。

品　番	RSBS84
梱包数	20枚/梱

砕石基礎を使用する場合は、支管部などのリブが設けられていない部分に直接砕石が接触するのを防護するため砕石基礎用防護シートを用います。

最大15°までの曲げ可能、リブ本管自在継手



最大15°までの曲げ配管が可能。段差部の調整や本管の方向調整が行えます。

強化プラスチック複合管(FRPM管) 下水道用エスロン®RCP®

- 荷重に対して大きな強度を持った、強化プラスチック複合管です。
- 下水道幹線管渠として、また空港整備や宅地造成地の排水管としても広く採用されています。

■品揃え

C形直管（外圧管１種・２種）	B形直管（外圧管１種・２種）

○JIS A 5350 準拠品 JSWAS K-2　●呼び径 500～2400（C形） 2600（B形）

RCP 本管用部品／取付け管用支管

■品揃え　○JSWAS K-2　●呼び径 500～2600

RCP マンホール受口短管（上流用）	RCP マンホール差し口短管（下流用）
取付け管用 90° 支管	取付け管用 90° 自在支管
副管用 90° 支管	下水伸縮継手（90° 支管）

RCP FT-R 異形管

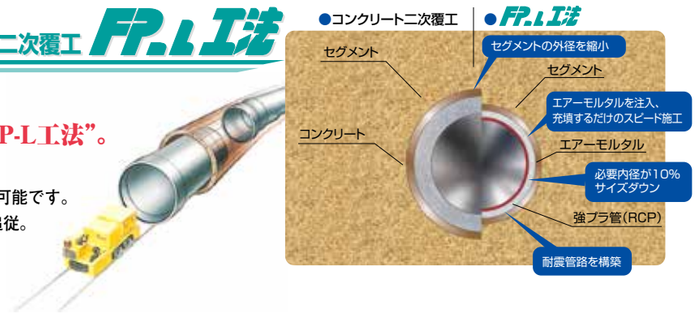
■品揃え　●呼び径 500～1350

両受曲管・受差し曲管	片落ち管（両受）RCP×RCP	片落ち管（両受）RCP×塩ビ管
T 字管（両受）RCP × RCP	T字管(塩ビ受口RR) RCP×塩ビ管	T字管（分岐抜け防止）RCP×塩ビ管
T字管（フランジ）RCP×塩ビ管		

下水道用 エスロン®RCP® RCPによる 下水道用シールド二次覆工 FP-L工法

高いクオリティで、コスト縮減を実現。
下水道用シールド二次覆工を変えた"FP-L工法"。

- 現場打ちがないため、大幅な工期短縮が図れます。
- 水理性に優れた強プラ管により小口径、低勾配で布設可能です。
- 継手部の水密性で維持管理性は万全。地盤変動にも追従。

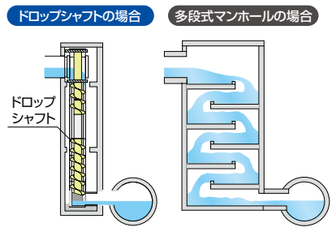


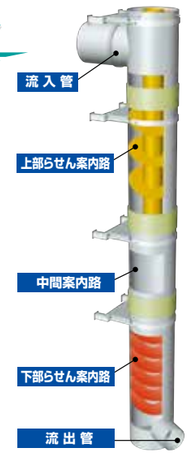
下水道用 エスロン®RCP® 高落差処理システム ドロップシャフト

高落差マンホールの単純化と省面積化を可能にする、ドロップシャフト。

強プラ製

- **高落差マンホールを省面積化。**
  高落差マンホールに垂直管路を採用することにより、省面積化が図れます。
- **優れた耐久性を発揮。**
  強プラ製のため腐食を防止。また、渦流により汚水を滑らかに流下させ、底部、壁面の洗掘を防止します。
- **トータルコストを縮減**
  省面積化と工期短縮によってトータルコストの縮減に役立ちます。

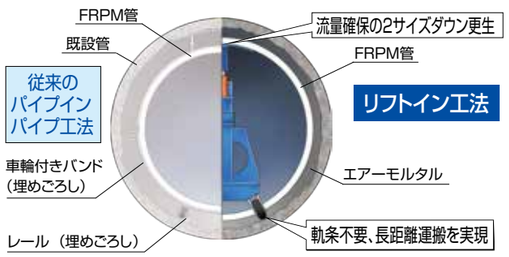




下水道用 エスロン®RCP® RCPによる 管路更生工法 リフトイン工法

老朽化した管路を更生し、高強度、高機能管路に甦らせる新更生工法。

- 新開発のカゴ型運搬台車および低重心バッテリーカーで軌条不要の長距離運搬を実現。
- 多種管路更生を実現、最大口径 2600mm まで対応。
- 施工工程、交通規制を最小限に抑え、コスト縮減に貢献。
- 耐久性、水理性、耐震性に優れたエスロン RCP を使用。



エスロン®関連製品 下水道用滑剤・接着剤

品　名

エスロン滑剤

エスロン滑剤ベルソープ（塩ビ管ゴム輪接合用）

2kg 入

上下水道・農水・電力通信などの塩ビ管ゴム輪接合に対応します。
気温の低い冬場でも硬くならず、パイプの挿入がスムーズに行えます。

⚠ 塩ビ差込ソケット(ES)、伸縮継手(NJK)には、エスロン滑剤No.1をご使用ください。

容　量	品　番	梱包数
1kg(ハケ付)	BSP1H	4
2kg	BSP2	2

エスロン滑剤No.1（塩ビ差込ソケット(ES)用・伸縮継手(NJK)用・強化プラスチック複合管（RCP）用）

1kg 入

雨天・水中でも使用できる、非水溶性です。
持続性に優れ、炎天下でも滑性を損ないません。

容　量	品　番	梱包数
1kg	KZ11	10
2kg	KZ12	6

エスロン接着剤

※接着剤について「日本水道協会規格準拠」と記載されているものは、「日本水道協会規格 JWWA S 101 水道用硬質塩化ビニル管の接着剤」に規定される材料・製造方法・組成とし、品質について自社にて試験を行い、規格に適合することを確認したものです。

エスロン接着剤 No.70S（塩ビ管専用接着剤）

500g 入

夏季や中口径管の接続に適した高粘度タイプです。

●日本水道協会規格準拠
［高粘度速乾性＝B　粘度 :2500mPa·s］

容　量	品　番	梱包数	備　考
500g	S705G	40	筆　付
1kg	S701	24	筆　付

エスロン接着剤 No.73S（塩ビ管専用接着剤）

500g 入

TS 接合の標準接着剤としてご使用ください。
小口径管から中口径管まで幅広くカバーします。

●日本水道協会規格準拠
［低粘度速乾性＝A　粘度 :500mPa·s］

容　量	品　番	梱包数	備　考
500g	S735G	40	筆　付
1kg	S731	24	筆　付

エスロン接着剤 No.65S（中・大口径塩ビ管専用接着剤）

1kg 入

農業・下水道の接合にご使用ください。
塗装時間がかかる中・大口径管に適した中乾タイプです。

●日本水道協会規格準拠
［低粘度速乾性＝A　粘度 :500mPa·s］

容　量	品　番	梱包数	備　考
1kg	S651	24	―

エスロタイト（塩ビ管用支管接合剤・2 液型）

硬質塩ビ本管と硬質塩ビ管用支管の接合用に開発された画期的な接合剤です。

主剤(A 剤)

175g 入

硬化剤（B 剤）

175g 入

プライマー

100g 入

⚠ 1.プライマーは危険物（第四類第一石油類）対象となります。取扱いには十分注意してください。
2.管表面とサドルのエスロタイトを使用する面に、必ずプライマーを塗布・乾燥させてからエスロタイトを塗布してください。プライマーを使用しない場合、十分な接着強度が得られません。
3.主剤（A剤）と硬化剤（B剤）は色ムラがなくなるまで十分混練してください。混練が不足すると強度が得られなくなります。
4.リブパイプ用支管に使用する場合には、不明浸入水防止のために、塗布状態や作業時間に十分注意してください。
5.混練後3～7分で硬化しますので素早く作業を行ってください。

標準使用量

取付管呼び径	100～200
エスロタイト使用量（主剤硬化剤混合）	350g/ヶ所
プライマー使用量	20g/ヶ所

容　量	品　番	梱包数	備　考
1セット	ESTABPS	1	(A·B各175g×5、プライマー100g)

作業の手持ち時間が少なく、作業性に優れています。
(埋戻し時間:夏季15分、冬季30分)

品　　名

エスロンドレンタイト（塩ビ製支管とコンクリート管・陶製管接合用）

主剤(A 剤)　硬化剤（B 剤）

10kg セット(各 5kg)

2kg セット(各 1kg)

遠心力鉄筋コンクリート管および陶管用支管の取付けや、マンホール、マス、コンクリートなどの充填防水、内側仕上げ用の特殊接合剤です。

⚠ 一般用と冬季用がありますので、使用期によって使い分けてください。
・No.503（一般用）　外気温が約15℃以下の低温では、硬くて取出しが困難ですが、温水による加熱で軟らかさを調節することができます。
・No.502（冬　用）　外気温が約15℃以上で使用するとベタつきがひどくなって混練がしにくくなり、盛付けや充填の際、接合剤がタレて安定しません。

容　量		品　番	梱包数	使用温度範囲（℃）	備　考
No.503（一般用）	2kgセット	N503-02	6	15～40	A剤･B剤:各1kg
	10kgセット	N503-10	1	15～40	A剤･B剤:各5kg
No.502（冬用）	2kgセット	N502-02	6	0～15	A剤･B剤:各1kg
	10kgセット	N502-10	1	0～15	A剤･B剤:各5kg

特長

1)早く硬化するので埋戻しが楽です。
2)強度はモルタルコンポの数倍です。
3)湧水中でも使用できます。
4)モルタルコンポより作業性に優れています。
5)モルタルコンポのように経時クラックが発生しません。
6)モルタルコンポのように管内にボロボロ落ちません。
7)耐酸･耐アルカリ性に優れています。
8)モルタルコンポより強度のバラツキがありません。
9)吸水性、透水性が非常に小さく鉄筋に密着して管を保護します。

品　　名

エスロンＢＶ（塩ビ管用支管接合剤）

下水道用硬質塩化ビニル管本管と支管の接合に適した接合剤です。

容　量	品　番	梱包数	備　考
200g	ESTABV	20	チューブ入

⚠ リブパイプの支管接合には、漏水の恐れがあるため塩ビ管用支管接合剤エスロンBVを使用しないでください。

品　　名

リブタイト（リブパイプ専用支管接合剤）

主剤　硬化剤

10kg セット(各 5kg)

※その他、詳細につきましてはリブパイプ施工ハンドブックをご参照ください。

プラスチックリブパイプ本管とプラスチックリブパイプ支管の接合用に開発された専用接合剤です。

⚠ 1.一般用と夏用がありますので、使用期によって使い分けてください。
2.主剤と硬化剤は色ムラがなくなるまで十分混練してください。混練が不足すると強度が得られなくなります。

標準使用量

本管呼び径 ＼ 取付け管呼び径	100～200
150、200	500～700g/ヶ所
250、300	700～900g/ヶ所
350、450	900～1200g/ヶ所

容　量		品　番	梱包数	使用温度範囲(℃)	備　考
一般用	10kgセット	RIBT10I	1	20以下	主剤･硬化剤各5kg
	2kgセット	RIBT2I	4		主剤･硬化剤各1kg
夏　用	10kgセット	RIBT10N	1	15～35	主剤･硬化剤各5kg
	2kgセット	RIBT2N	4		主剤･硬化剤各1kg

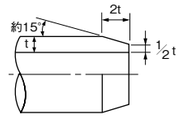
エスロン関連製品

工具類

品　　名

エスロン面取器
本体　アタッチメント

・写真は本体とアタッチメントを組み合わせたものです。



市販の電気カンナはネジ穴加工が必要です。

品　名	品　番
本　体	MNK
アタッチメント	MNS

用途

硬質塩化ビニル管本管の面取り加工用でφ600 までの全サイズに使用できます。

1-1 エスロンパイプの性能

（1）下水道用エスロンパイプの性能

試験の種類	性能				
		エスロンパイプ（K-1）		プラスチックリブパイプ（K-13）	
引張試験		47MPa 以上		47MPa 以上	
偏平試験	呼び径	圧縮量（mm）	線荷重（kN/m）	圧縮量（mm）	線荷重（kN/m）
	75	4	1.57 以上	–	–
	100	6	1.70 以上	–	–
	125	7	2.50 以上	–	–
	150	8	3.38 以上	8	5.9 以上
	200	11	4.28 以上	11	7.9 以上
	250	13	4.61 以上	13	9.3 以上
	300	16	5.52 以上	16	11.4 以上
	350	19	6.17 以上	18	13.6 以上
	400	21	6.61 以上	21	10.0 以上
	450	24	7.55 以上	24	11.4 以上
	500	26	8.18 以上	–	–
	600	32	10.20 以上	–	–
負圧試験		0.078MPa の負圧に耐えること。		0.078MPa の負圧に耐えること。	
耐薬品性試験		各試験液とも質量変化度が ± 0.20mg/cm² 以下。		各試験液とも質量変化度が ± 0.20mg/cm² 以下。	
ビカット軟化温度試験		76℃以上。		76℃以上。	

注：引張強さは、試験時の温度を 20℃に補正した値とする。

1-2 エスロンパイプと他管種との比較

（1）鉄筋コンクリート管との物性比較

at：20℃

試験項目 ＼ 管種	下水道用エスロンパイプ	鉄筋コンクリート管
引張強さ　MPa	49～53.9	2.5～4
圧縮強さ　MPa	64.7	38～50
せん断強さ　MPa	64	7.5～11.5
曲げ強さ　MPa	88.3	9～11
ヤング率　MPa	2942	$1.75 \sim 2.4 \times 10^4$
ポアソン比　–	0.38	0.143～0.167
線膨張係数　1/℃	$7 \sim 8 \times 10^{-5}$	1×10^{-5}
単位重量　kg/m³	1,430	2,400

注：性能値は標準値であって保障値ではない。

（2）鉄筋コンクリート管との重量比較

■ 1 本当たりの重量比較　　単位：kg/ 本

呼び径（mm） ＼ 管種 / 種類	硬質塩化ビニル管	鉄筋コンクリート	
	下水道用エスロンパイプ	A　形（カラー含む）	B　形
100	6.9	55	53
125	11.0	65	63
150	15.8	78	77
200	26.3	105	103
250	39.0	132	131
300	54.8	167	165
350	72.2	207	204
400	92.2	307	306
450	115.5	386	373
500	141.4	477	459
600	210.7	677	660

■ 鉄筋コンクリート管（A 型）を 100%としたときの 1m 当たりの重量比率　　単位：%

呼び径（mm） ＼ 管種 / 種類	硬質塩化ビニル管	鉄筋コンクリート	
	下水道用エスロンパイプ	A　形（カラー含む）	B　形
100	6.3	100	96.4
125	8.4	100	96.9
150	10.1	100	98.7
200	12.5	100	98.1
250	14.8	100	99.2
300	16.4	100	98.8
350	17.4	100	98.6
400	18.3	100	99.7
450	18.2	100	96.7
500	18.0	100	96.2
600	18.9	100	97.5

2-1 下水道用エスロンパイプのゴム輪接合

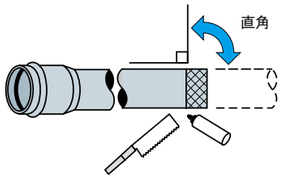
〈配管工具及び材料〉

- ●塩ビ用ノコギリ
- ●エスロン面取器
- ●玉掛けワイヤーロープ
- ●挿入機（ヒッパラー、シメラー、レバーブロック）
  能力　呼び径150～350　0.5トン×1台
  　　呼び径400～450　0.5トン×2台
  　　呼び径500～600　　1トン×2台
- ●メジャーおよび油性ペン
- ●エスロン滑剤ベルソープおよびハケ
- ●ウエス
- ●すき間ゲージ

1 管の切断

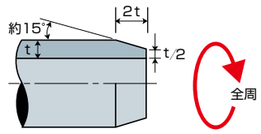
切断箇所に油性ペンで管軸に直角に切断標線を記入し、塩ビ用ノコギリで直角に切断してください。

⚠注意 管が変形したものやすり傷のついたものは切り除いてください。

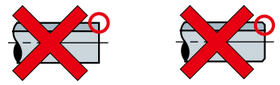


2 差し口の面取り

切断した管端は、鉄工用荒目平ヤスリまたは、エスロン面取器を用いて15°面取りします。
（定尺管は面取り済み）

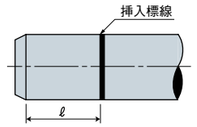


●面取りなし　●糸面取り程度



3 挿入長さの記入（管切断の場合）

接続時の管挿入長さの目安とするため、差し口管に挿入長さを記入します。
（定尺管は記入済み）



■本　管　　単位:mm

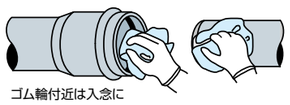
呼び径	100	125	150	200	250	300	350	400	450	500	600
ℓ	137	145	115	120	155	170	220	235	255	275	315

■取付け管　　単位:mm

呼び径	100	125	150	200
ℓ	80	90	100	118

4 管の清浄処理

受口内面と差し口管外面に付着している土や砂はウエスで拭きとります。
ゴム輪を外した場合は、ゴム輪の正しい装着方法（P66）を参考にしてください。



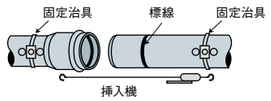
ゴム輪付近は入念に

土や砂をかけない

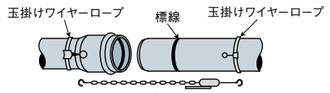
5 挿入機の取付け

受口と差し口の両側に玉掛けワイヤーロープを1本づつ掛け、挿入機を取付けます。ハンマーでのたたき込みや、建設機械での挿入は行わないでください。

●エスロン挿入機方式（呼び径150以下）

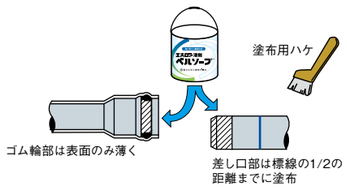


●玉掛けワイヤーロープ方式（呼び径200以上）



6 滑剤の塗布

エスロン滑剤ベルソープを差し口の面取り部から挿入長さの1／2程度の範囲にハケで塗布します。受口のゴム輪には、少量塗布してください。

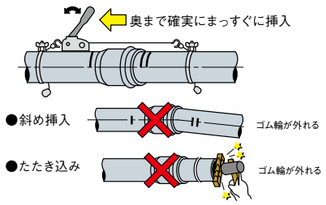


■標準使用量

呼び径	75	100	125	150	200	250	300	350	400	450	500	600
使用量(g)	7	10	15	20	25	35	50	65	90	115	140	190

7 管の挿入

挿入標線を上にして受口と差し口の管軸を合わせて挿入します。挿入荷重が異常に大きいときは、挿入機を外してゴム輪を再点検してください。挿入標線を目安に奥まで挿入してください。



■ゴム輪接合挿入力 下水本管用（参考値）　単位:kgf

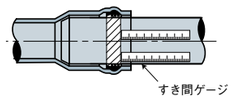
呼び径	150	200	250	300	350	400	450	500	600
挿入力	60	80	110	130	140	200	330	540	980

■ゴム輪接合挿入力 下水取付け管用（参考値）単位:kgf

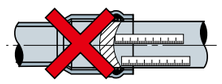
呼び径	100	125	150	200
挿入力	30	30	50	70

8 接続部の点検

挿入完了後、受口にすき間ゲージ、または金属製薄板を差し込んでゴム輪が全周にわたって均一な深さにあるかどうかを点検します。



差し込みは均一に



ゴム輪の正しい装着方法

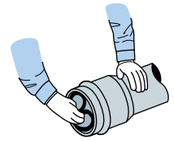
受口に土砂が入った場合は、ゴム輪を外して洗浄処理する必要があります。
その際、ゴム輪の装着は次の手順で行ってください。

1 ゴム輪のすべりを良くするために、水でゴム輪をぬらしてください。

⚠注意 水のかわりに石けん水、滑剤などは使用しないでください。ゴム輪が溝から離脱する事故の原因となります。

2 次にゴム輪をハート型に丸めて縮径します。その時、ゴム輪のフラップ部が受口の奥部に向くようにつかんでください。

3 そのまま受口のゴム輪溝の位置に入れ、ゆっくりと手をゆるめてゴム輪を装着します。ゴム輪が正しく装着されたかどうかを必ず確認し、ねじれやずれがあれば修正してください。



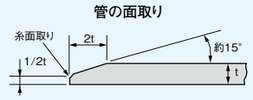
⚠注意 下水道用には必ずエスロン滑剤ベルソープをご使用ください。

施工上のご注意

⚠注意

- ・ゴム輪接合にあたっては、必ずエスロン滑剤ベルソープをご使用ください。
- ・面取りは右図に示すように行わないと、挿入時にゴム輪を傷つけたり、ねじれの原因になることがあるので注意してください。（定尺管は面取りされています。）
- ・トルクレバーをトルクレバー受けにセットする際には、異物が噛みこまないように歯が噛みあっていることを確認のうえで、徐々に力を加えてください。

管の面取り

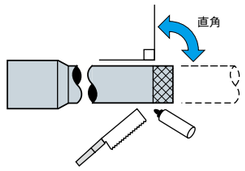


安全確実な施工のために
Web ウェブセコハン 施工ハンドブック
これからは施工ハンドブックをスマホで見る時代
現場の疑問は
ウェブセコハンで
すぐに解決！
もちろんタブレット、PCでもOK
Web施工ハンドブック
https://eslontimes.com/sekohan/

2-2 下水道用エスロンパイプの接着接合

1 管の切断

切断箇所は正しく寸法を出し、マジックインキ等で管軸に直角に切断線を記入し塩ビ用ノコギリを用いて切断します。



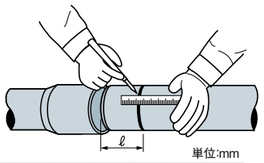
⚠注 意　管が変形したものやすり傷のついたものは切り除いてください。

2 差し口の面取り

管差し口は、やすりなどを用いて内外面全周にわたり糸面取りをおこないます。特に管を切断した場合は、バリやカエリのないよう管端面もきれいに仕上げることを心がけてください。
面が取れていないと、接続時受口部の接着剤を削りとってしまい、抜けの原因となるので、必ず糸面取りをしてください。

3 挿入長さの記入

差し口管に挿入長さを記入してください。
（定尺管には記入済み）



単位:mm

呼び径	100	125	150	200	250	300	350	400	450	500	600
ℓ	50	65	80	115	140	165	200	220	250	280	330

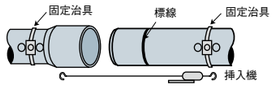
4 管の清浄処理

継手受口内部や管差口に付着した砂、土、水分等は乾いたウエスできれいに拭き取ってください。
※特に接合部に油などが付着している場合は、工業用アルコールを少量用いて清浄してください。

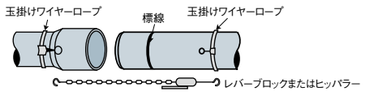
5 挿入機の取付け

管の受口、差し口に挿入機を取付けます。

●エスロン挿入機方式（呼び径150以下）

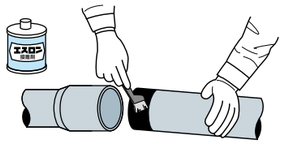


●玉掛けワイヤーロープ方式（呼び径200以上）



6 接着剤の塗布

適量のエスロン接着剤No.65Sを薄く均一に、①受口内面、②差し口外面の順で双方に塗布します。

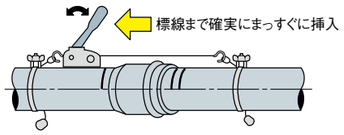


●標準使用量

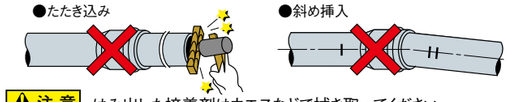
呼び径	75	100	125	150	200	250	300	350	400	450	500	600
使用量(g)	10	15	20	30	55	90	125	175	220	275	350	500

7 管の挿入、保持

一気に奥まで管を挿入し、しばらく保持します。



●たたき込み　●斜め挿入



⚠注 意　はみ出した接着剤はウエスなどで拭き取ってください。

8 溶剤蒸気の除去

⚠注 意　配管完了後は、内面の接着剤の溶剤蒸気除去のため、必ず通風してください。

施 工 上 の ご 注 意

⚠警 告　接着剤使用時には換気を十分に行ってください。

⚠警 告　接着剤塗布時は皮膚への付着を避けるため、必ず手袋を着用してください。

⚠注 意　接着剤は必ず受口、差し口の両面に均一に塗布し、塗布量は継手受口を薄めにしてください。

⚠注 意　接着剤を塗り終えたら、直ちに管を継手に差込み、抜け出しのないことが確認できるまで保持してください。保持時間の目安を右表に示します。冬期は夏期より長めにしてください。

	夏	冬
保持時間	1分以上	2分以上

⚠注 意　必ずエスロン接着剤（塩ビ管用接着剤）をご使用ください。

2-3 マンホール継手の接合

1 マンホールの削孔

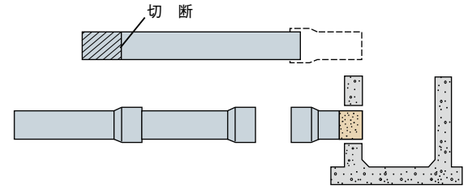
マンホール継手の削孔径は以下のようになります（マンホール継手本体のマンホールへの接合までは、各製品メーカーの施工要領書をご参照ください）。

●削孔径（参考）　単位:mm

呼び径	150	200	250	300	350	400	450	500
VU	206	262	314	366	420	474	530	586
リブパイプ	262	314	366	420	474	530	586	ー

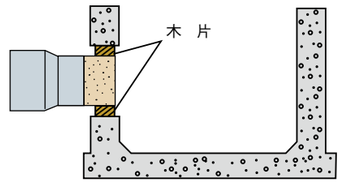
2 接　合

地上にて、本管、マンホール継手を仮配管し、適当な長さに管を切断し、マンホール継手を接合します。



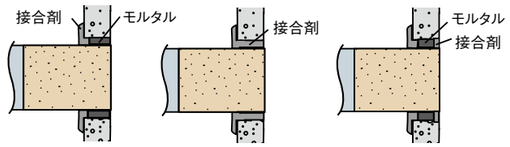
3 仮置き

マンホール継手をマンホール内面に合わせ、勾配、寸法出しを正確に行い、隙間に木片等を詰めて仮置きします。



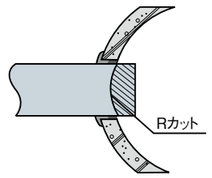
4 モルタルの充填

マンホール継手と壁面の隙間を接合剤またはモルタルで充填します。樹脂系接合剤の充填方法は下図の方法があります（接合剤またはモルタルを充填する際には木片等を必ず除去します）。



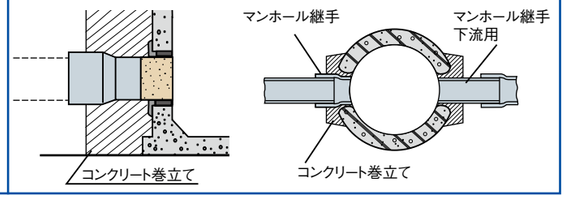
5 面仕上げ

マンホール継手の面仕上げにあたっては、縦割れ防止のため、過大な外力が加わってない状態で行います。



6 コンクリート巻立て

マンホール継手部の補強としてコンクリートにて巻立てを行います。



施 工 上 の ご 注 意

⚠注 意　マンホール部には必ずマンホール継手を使用して、浸入水および局部変形に対する処理を行ってください。

⚠注 意　マンホール継手の代わりに定尺管を使用した場合は構造上、土圧等の外力が先端に伝わりやすくなり、面仕上げ時の縦割れ事故が発生するおそれが大きくなります。やむを得ず定尺管をマンホール部に使用する時は、「R カット時の注意」（P63）を十分ご理解の上、ご使用ください。

⚠注 意　Rカットにはグラインダーを使用し、チップソー等衝撃を与える工具の使用は避けてください。

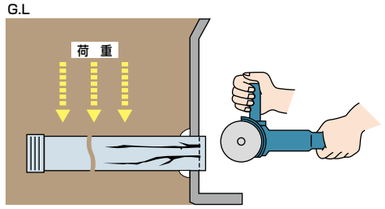
⚠注 意　塩ビ管は温度が低いほど割れ易くなります。低温時に R カット作業を行う場合、常温まで管を暖めてから行ってください。

縦割れ事故対策

マンホール継手の縦割れ事故を回避するため、以下の対策をお願い致します。

縦割れの発生

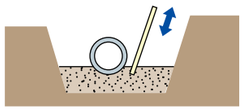
過大な外力が加わらない状態で面仕上げを行います。



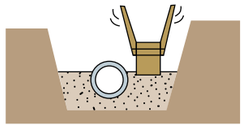
縦割れ事故対策

面仕上げは、マンホール継手に過大な圧力が加わらない状態で行ってください。
①（可能な場合は）埋戻し前に面仕上げを施します。
②マンホール継手・マンホール周辺を入念に締め固めます。
③コンクリート防護を施します。

●管底部突き固め



●管底部締め固め

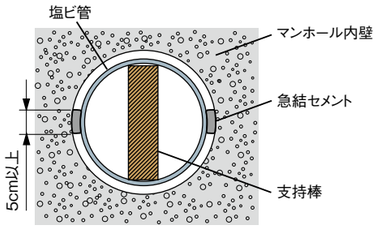


Rカット時の注意

Rカットにつきましては、埋戻し前に行ってください（埋戻し後に行いますと、管扁平により塩ビ管に亀裂が生じる場合があります）。やむを得ず、埋戻し後に行う場合、管偏平を防止するために下記のような処置を行ってください。

管偏平防止対策

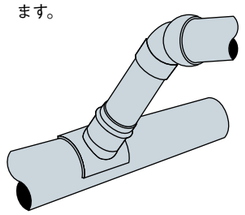
①管とマンホール穿孔の間隙の管側部に管周5cm以上にわたり急結セメントを埋め込みます。
②埋戻し前に、管口の管内に管頂・管底に支持棒を挿入します（支持棒はRカット仕上げ後に必ず取り除いてください）。



2-4 支管接合（塩ビ管）

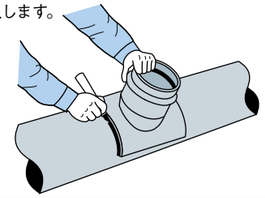
1 位置決め

支管・曲管・直管などを仮配管し、支管取付け位置を決めます。



2 マーキング

本管上に支管を仮置きし、接合面の範囲を本管に記入します。穿孔部の標線、センター孔位置などを本管に記入します。

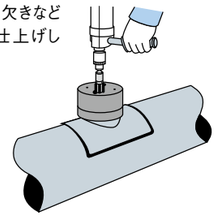


3 穿孔

90°支管の場合は塩ビ管用ホルソーを用いて穿孔します（管軸60°の場合はジグソーを使用）。穿孔部のバリや切欠きなどをヤスリで面取り仕上げします。

本管の穿孔径　単位:mm

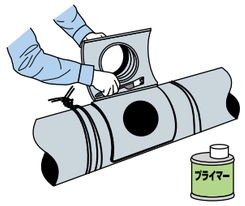
取付け管呼び径	穿孔径
100	117～119
125	143～145
150	168～170
200	219～221



●エスロタイト使用の場合

4 プライマーの塗布

管表面と支管のエスロタイト塗布面にプライマーを均一に塗布し、十分乾燥させます。



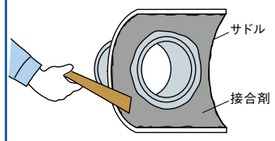
5 エスロタイトの混錬

エスロタイト主剤（A剤）とエスロタイト硬化剤（B剤）を同量、容器内で色むらがなくなるまで十分混練します。混練後、約5分（夏季3分～冬季7分）で硬化が始まるので、素早く作業してください。

●エスロタイト使用量:250～700g/1箇所

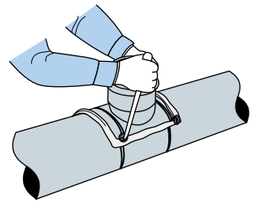
6 エスロタイトの盛付け

支管接合面にエスロタイトを盛付けます。



7 接合

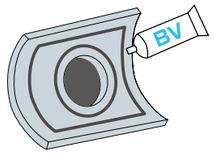
本管穿孔部に支管を圧着し、シノなどを使用して素早く焼なまし番線で締め付け圧着固定します。



●エスロンBV使用の場合

4 エスロンBVの塗布

支管接合面にエスロンBVを塗布します。

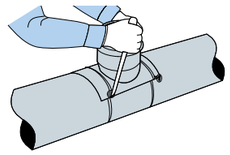


●標準使用量(単位:g)

呼び径	100	125	150	200
使用量	100	100	100	100

5 接　合

本管穿孔部に支管を圧着し、シノなどを使用して素早く焼なまし番線で締め付け圧着固定します。



施 工 上 の ご 注 意

- **警 告**　プライマーは危険物（第４種類第１石油類）です。取扱いには十分注意してください。
- **注 意**　エスロタイトは混錬後、５分くらいで硬化が始まりますので、ご注意ください。
- **注 意**　接着面に水や油が付着していると接合強度が得られませんので、接合前によく拭き取ってから接合を行ってください。
- **注 意**　プライマーを塗布しないと十分な接着強度は得られませんので、必ずプライマーを塗布してください。

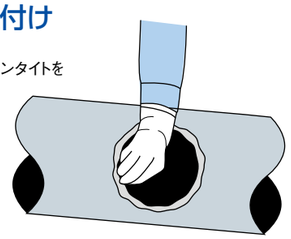
2-5 支管接合（コンクリート管）

1 混練

主剤（A剤）と硬化剤（B剤）を色ムラがなくなるまで十分混練します。混練後約15分で硬化が始まるので1回の使用量毎に手で混練してください。

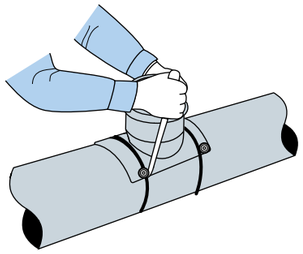
2 ドレンタイトの盛付け

まず管側の穿孔部全周にドレンタイトを圧着盛付けます。



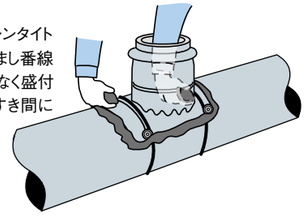
3 締め付け

本管穿孔部に支管を圧着し、シノなどを使用して焼なまし番線で圧着固定します。



4 接合

支管のサドル部全周にドレンタイトを均一に盛付けます。焼なまし番線部分もドレンタイトを切れ目なく盛付けてください。管と支管のすき間にドレンタイトがはみ出したり、すき間ができないように手で充填します。



標準使用量

1）マンホール継手取付け部

単位:g

呼び径＼管種	円形管	卵形管
200	900	1000
250	1000	1200
300	1200	1400
350	1400	1600
400	1500	1800
450	1700	2000
500	1800	2200
600	2200	—

注:積算には、ロス分を見込んで表の値の1.3倍としてください。

2）鉄筋コンクリート管と塩ビ支管（A90SHR）の場合

単位:g

本管呼び径＼取付け管呼び径	100	125	150	200
200～300	650	800	950	1280
350～450	690	860	1040	1370
500～800	860	1080	1290	1680
900～1350	1050	1350	1650	2120
1500～2000	1280	1610	1950	2400

注:ドレンタイトだけで接合する量を表示しています。

3）鉄筋コンクリート管と塩ビ支管（S90SHR）の場合

単位:g

本管呼び径＼取付け管呼び径	100	125	150	200
200～300	800	900	1000	1200
350～450	850	950	1050	1250
500～800	900	1000	1100	1300
900～1350	1000	1100	1200	1400
1500～2000	1100	1200	1300	1500

硬化時間（80%強度）

外気温度＼種類	No.503（一般用）	No.502（冬用）
5℃	—	約3.5時間
15℃	約1.5時間	約1時間
30℃	約30分	—

施工上のご注意

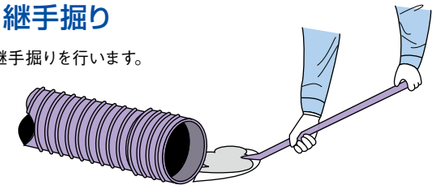
⚠警告　ドレンタイトを混錬するときは必ず付属の手袋を用いてください。素手で行うと肌荒れの原因となることがあります。

⚠注意　ドレンタイトの加温は暖房された自動車や、事務所に置いて養生すると簡単にできます。ストーブなどの火気で直接加温しないでください。

2-6 エスロンプラスチックリブパイプのゴム輪接合

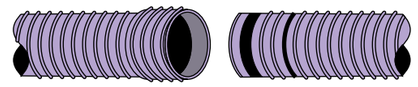
1 継手掘り

継手掘りを行います。



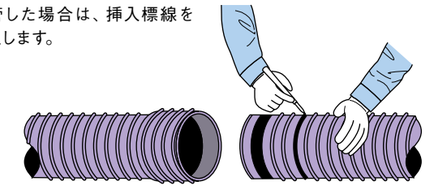
2 管の据え付け

挿入管を据え付けます。



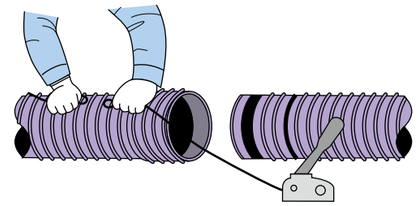
3 標線の記入

切管した場合は、挿入標線を記入します。



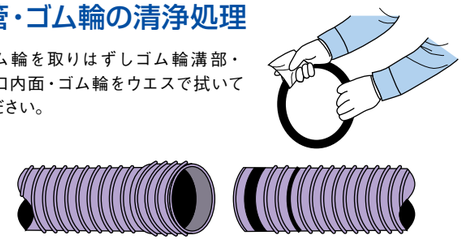
4 挿入機の取付け

管にワイヤーを巻きつけ挿入機を準備します。



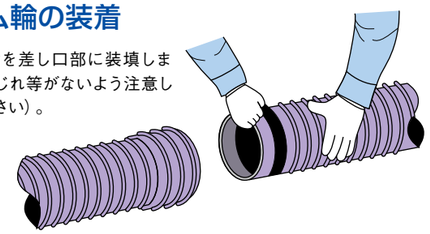
5 管・ゴム輪の清浄処理

ゴム輪を取りはずしゴム輪溝部・受口内面・ゴム輪をウエスで拭いてください。



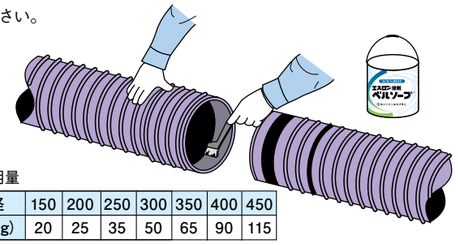
6 ゴム輪の装着

ゴム輪を差し口部に装填します（ねじれ等がないよう注意してください）。



7 滑剤の塗布

エスロン滑剤ベルソープをゴム輪と受口内面にむらなく塗布してください。

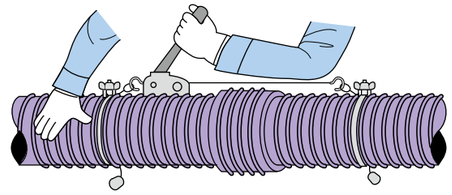


●標準使用量

呼び径	150	200	250	300	350	400	450
使用量(g)	20	25	35	50	65	90	115

8 管の挿入

挿入機にて標線を目安に奥まで差し込みます。



施工上のご注意

⚠注意　ゴム輪が挿入管の端面から２つ目のリブと３つ目のリブの間に、納まっているかを確認してください。

⚠注意　切断は切断溝に沿って正確にジグソーまたは、ダイヤモンドカッターで切断面の段差が生じないよう注意して切断してください。

⚠注意　たたき込み挿入やバックホーによる挿入は絶対にやめてください。

⚠注意　標線位置は呼び径150の場合は管端より第6番目と第7番目のリブの間、呼び径200以上の場合は第5番目と第6番目のリブの間とします。

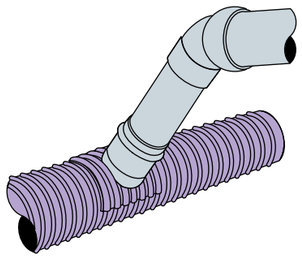
⚠注意　滑剤はエスロン滑剤ベルソープを使用し、管に砂が入らないよう注意してください。

⚠注意　ゴム輪および受口には、砂・土が付着しないよう注意してください。

2-7 エスロンプラスチックリブパイプの支管接合

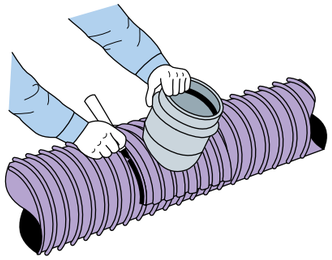
1 位置決め

支管・曲管・直管などを仮配管し、支管取付け位置を決めます。



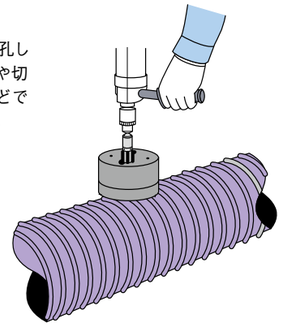
2 マーキング

本管上に支管を仮置きし、接合面の範囲を本管に記入します。
穿孔部の標線、センター孔位置などを本管に記入します。



3 穿孔

ホルソーを用いて穿孔します。穿孔部のバリや切欠きなどをヤスリなどで面取り仕上げします。



本管の穿孔径　単位:mm

取付け管呼び径	穿孔径
100	117～119
125	143～145
150	168～170
200	219～221

4 リブタイトの混錬

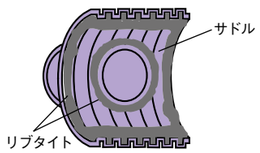
リブタイト主剤とリブタイト硬化剤を色むらがなくなるまで十分混錬します。混錬後、約15分で硬化が始まるので、1回の使用量毎に混錬してください。

●標準使用量

本管呼び径＼取付け管呼び径	100～200
150、200	500～700g／ケ所
250、300	700～900g／ケ所
350～450	900～1200g／ケ所

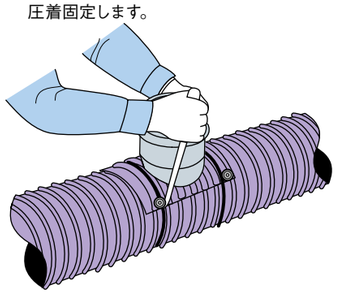
5 リブタイトの盛付け

サドル裏面の外周と内周に親指くらいの太さで、帯状に切れ目なく盛付けます。なお、凹部にもきちんと入れ込むようにしてください。



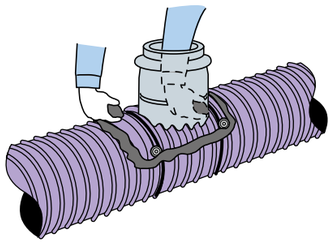
6 締め付け

本管穿孔部に支管を圧着し、シノなどを使用して素早く焼なまし番線で圧着固定します。



7 仕上げ

支管外縁部、本管穿孔部と支管突出し部のすき間にリブタイトを充填し仕上げてください。



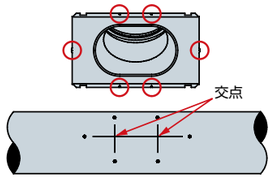
施 工 上 の ご 注 意

- ⚠注意　センター位置がずれると、支管のサドルが浮き上がり、漏水の原因となります。
- ⚠注意　リブタイトは混練後、15分くらいで硬化が始まりますのでご注意ください。また、混練不足は接合強度低下の原因となります。
- ⚠注意　接着面に水や油分が付着していると接合強度は得られませんので、接合前によく拭き取ってから接合を行ってください。
- ⚠注意　リブタイトの塗布不良や支管の圧着不足は、漏水の原因となります。
- ⚠注意　リブパイプの支管接合には、漏水の恐れがあるため塩ビ管用支管接合剤エスロンBVを使用しないでください。

2-8 浅埋同径支管の穿孔

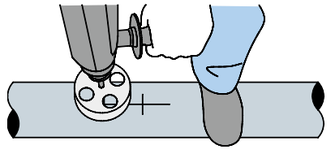
1 マーキング

仮置きし、スカートのアイマーク（六ヶ所）位置にマジックで印を入れ、図のように結びます。



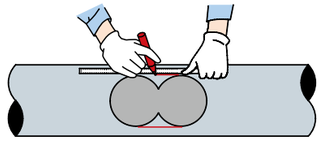
2 穿孔

❶の交点がホルソーのセンターです。サイズにあったホルソーで2ヶ所孔を開けます。



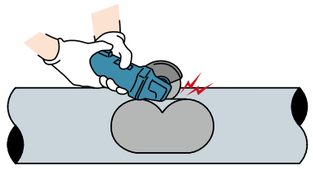
3 罫書き

2つの孔に接する直線をマジックで罫書きをします。

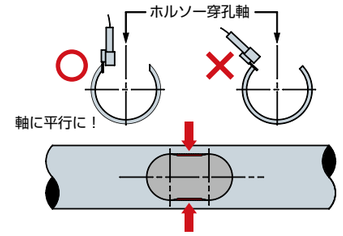


4 仕上げ

右記の点に注意し、❸で罫書きをした直線部分をハンドグラインダーで切り落とし、仕上げてください。



⚠注意　矢印2か所の部分を残さないでください。

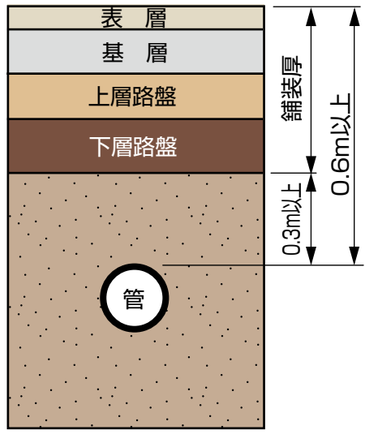


2-9 エスロンパイプ、エスロンプラスチックリブパイプの浅層埋設について

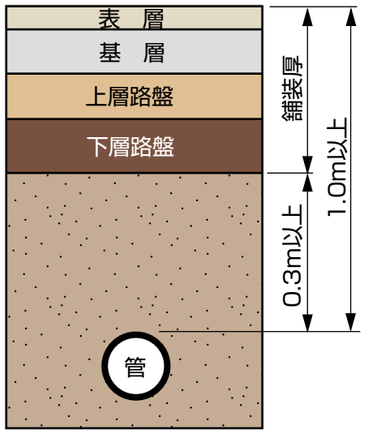
平成11年3月に建設省（現 国土交通省）道路局の通達によって認可された、塩ビ管の浅層埋設。これは塩ビ管の埋設強度と安全性が認められたことによります。
浅層埋設によって施工のスピード化とコスト縮減が図れます。

●浅層埋設基準

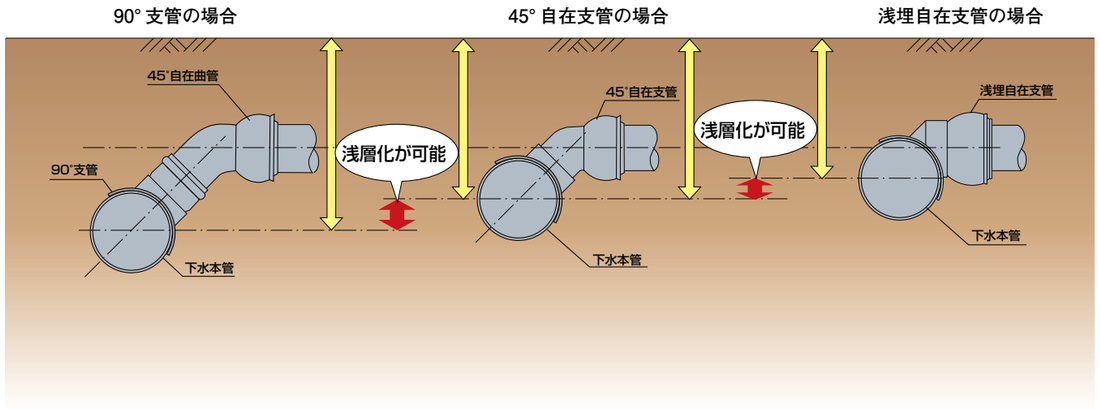
■本線以外の線の場合



■本線の場合



●浅層埋配管例（エスロンパイプの場合）



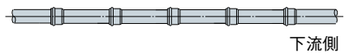
2-10 塩ビ管の耐震対策について

塩ビ管は可とう性が高く管自体に耐震性がありますが、ゴム輪受口を使用することなどによりさらに耐震性が高まります。また、配管のほかに基礎構造を耐震構造とすることによって耐震性能がさらにアップします。

耐震配管例

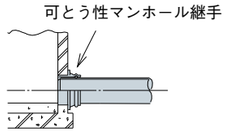
●本　管

4m 管より短い管を使用し 1 本当りの接合部伸縮量を減らす。



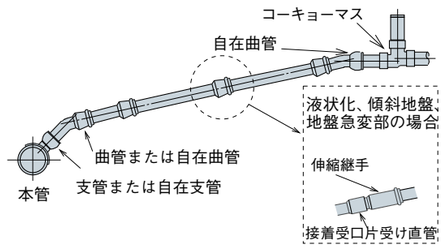
●マンホール取付け部

マンホール継手に可とう性マンホール継手などの耐震継手を使用する。



●取付け管

RR 継手や自在継手を使用するほか、さらに耐震性の高い伸縮継手を使用する。



耐震部材

＜エスロンパイプ用耐震部材＞

●可とう性マンホール継手　●90° 自在支管

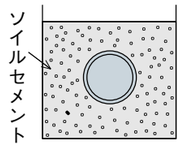
＜エスロンプラスチックリブパイプ用耐震部材＞

●リブゴム可とう支管　●リブゴム簡易取付型支管

耐震構造例

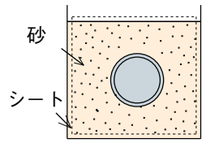
●ソイルセメント基礎

ソイルセメントで基礎の強度を高める。



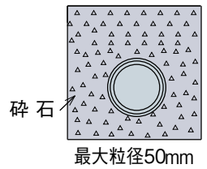
●ベッドシート基礎

砂基礎をベッドシートで囲み、強度を高める。



●砕石基礎

リブパイプの場合は砕石基礎で地盤変位による液状化現象を防止する（すべて砕石基礎が可能）。



2-11 歩掛り

エスロンパイプ

■ 硬質塩化ビニル管（JSWAS K-1）人力布設工　（10m 当り）

種目 / 呼び径（㎜）		世話役（人）	特殊作業員（人）	普通作業員（人）	バックホー運転（日）	諸雑費率（%）
人力施工	150	0.21	0.42	0.42	−	1
	200	0.22	0.44	0.44	−	
	250	0.23	0.46	0.46	−	
機械施工	300	0.24	0.24	0.48	0.24	1
	350	0.25	0.25	0.50	0.25	
	400	0.26	0.52	0.52	0.26	
	450	0.27	0.54	0.54	0.27	
	500	0.28	0.56	0.56	0.28	
	600	0.30	0.60	0.60	0.30	

注.歩掛りは、接着受口、ゴム輪受口とも同じです。

エスロンプラスチックリブパイプ

■ 管布設歩掛り　（10m 当り）

種目 / 呼び径（㎜）		世話役（人）	特殊作業員（人）	普通作業員（人）	バックホー運転（日）	諸雑費率（%）
人力施工	150	0.19	0.38	0.38	−	1
	200	0.20	0.39	0.39	−	
	250	0.21	0.41	0.41	−	
	300	0.22	0.43	0.43	−	
	350	0.23	0.45	0.45	−	
機械施工	400	0.25	0.50	0.50	0.25	1
	450	0.26	0.52	0.52	0.26	

注1.歩掛りは、運搬距離20m程度の小運搬、管の接合据付け作業であり、床掘り、基礎、埋戻し及び水替え等は含みません。
2.諸雑費は、滑剤、レバーブロック及び管切断費等の費用であり、労務費の合計に上表の率を乗じた金額を上限として計上します。但し、管損失費用は含みません。
3.呼び径400、450については機械施工を標準とし、機種についてはバックホークローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値）山積0.28m³を標準とします。ただし、作業幅、急斜面等現場状況により適用出来ない場合は、別途考慮してください。

エスロンパイプ、エスロンプラスチックリブパイプ共通

■ 取付け管布設歩掛り　（1m 当り）

種目 / 呼び径（㎜）	世話役（人）	特殊作業員（人）	普通作業員（人）	諸雑費率［ゴム輪受口］（%）	諸雑費率［接着受口］（%）
150	0.017	0.018	0.024	1	2
200				1	2
250				1	3
300				2	6

注1.諸雑費は、滑剤、接着剤の費用であり、労務費の合計に上表の率を乗じた金額を上限として計上します。
2.工事地先が建設工事公衆災害防止対策要綱に定める「公衆に係わる区域」に該当する場合、掘削深さが1.5mを超える時は、土留工等を別途積算します。
3.掘削、埋め戻し、発生土処分工については別途計上します。

■ 支管取付け歩掛り　（1 箇所当り）

歩掛り（人） / 本管呼び径（㎜）	特殊作業員（人）	普通作業員（人）	諸雑費率（%）
150	0.06	0.06	9（8）
200	0.07	0.06（0.07）	
250	0.07	0.07	
300	0.07	0.07	
350	0.07	0.07	
400	0.08	0.08	9
450	0.08	0.09	

注1.諸雑費は、特殊接合剤、機械器具損料等の費用であり、労務費及び支管材料費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上します。
2.（　）内はリブパイプ用支管の数値です。

安全上の注意

安全かつ適切に使用していただくために、必ずお守りいただくことを説明しています。
表示と意味は以下の通りです

⚠警 告　この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡、または重傷を負う危険性が想定される内容が記載されています。

⚠注 意　この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が障害を負う危険性が想定される内容及び物的損害の発生が想定される内容が記載されています。

1.使用上の注意

⚠注 意

●使用温度
硬質ポリ塩化ビニルは、高温水が連続して流れると軟化します。また、温度変化によって伸び縮みし、管･継手が破壊する場合があります。
給水(圧力配管)の場合40℃以下でご使用ください。この場合の40℃は、給水管周囲の気温上昇(夏期気温等)を想定したもので、40℃以下であっても熱源器により昇温される管路では用いないでください。
排水の場合、差し込みソケット等を使用するなど適切な伸縮処理が必要となります。適切な伸縮処理が施されている場合60℃以下の排水管路に使用可能です。しかしながら、屋内排水管路の形態は様々で、温度変化による力が複雑に作用し、有効な伸縮処理を取れない場合が多いことから、安全性を考慮して45℃未満でご使用ください。

●使用用途
硬質ポリ塩化ビニル管は、給水管･排水管用途にご使用ください。

●埋設用途
強度計算を行ってください。

2.運搬上の注意

⚠警 告

●手袋を着用
作業時は、けが防止のために、必ずすべりにくいゴム引き手袋を着用してください。

●管の上には乗らない
塩ビ管の表面は滑りやすく、事故の原因になるので、管の上には乗らないでください。

●取り扱いはていねいに
トラックへの積み込み、積み降ろし時には、塩ビ管を投げ込んだり、引きずったりしないでください。管の傷つき、破損防止、ケガ防止のためにていねいに扱ってください。PPバンドを持って荷扱いすると塩ビ管が抜ける可能性があるため注意してください。

●管の吊り上げ吊り下ろしに注意
クレーン付トラックなどを使用するときは、ケガ防止のために吊りバランスに注意してください。

●安易な荷扱いは危険です
塩ビ管は、大口径管あるいは管の結束単位によっては重くなります。ケガ防止のために、荷扱いには注意してください。

●運送中の荷くずれ防止
ロープのゆるみやはずれによる管の落下等に十分注意してください。

⚠注 意

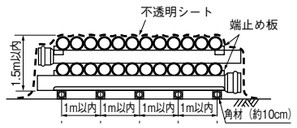
●クッション材を活用
管の傷つき、変形防止のためにトラックの荷台との接触部、ロープの固定部などには、クッション材をあててください。

3.保管上の注意

⚠注 意

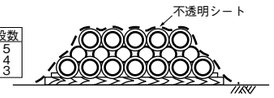
●屋内に横置き
塩ビ管の反り、変形などを防止するため、平坦な場所に井げた積み、または千鳥積みにして保管してください。
また、端部には必ず荷くずれ防止の端止め材を施してください。

◆井げた積み
(呼び径150以下)



◆千鳥積み
(呼び径200以上)

呼び径	段数
200～300	5
350～450	4
500～600	3



●立てかけ保管の場合
やむをえず立てかけ保管する場合は、安全確保のために、ロープがけなどの転倒防止策を施してください。

●屋外保管の場合
屋外で保管する場合は、塩ビ管の反りや変形などを防止するために、簡単な屋根を設けるか、不透明シートをかけて直射日光を避けるようにしてください。シートがけの場合は風通しがよくなるように注意してください。

●継手の保管
継手の変形やよごれを防止するため、屋内保管を原則としてください。特に、高温雰囲気下(夏場の車中等)は、継手が変形するおそれがあるため、さけてください。

4.施工上の注意

⚠警 告

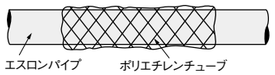
●通水試験
硬質ポリ塩化ビニル管路の漏れ試験及び耐圧試験を行う場合には必ず水圧で行ってください。
空気圧試験は、継手が飛んだり破片が飛散する場合があり、たいへん危険です。
ゴム輪接合の通水試験は、埋設してから行ってください。やむなく、埋設前に水圧を負荷する場合は、離脱防止金具等で接合部は全て固定してください。固定しないとパイプが抜けて危険です。

⚠注 意

●適切な工具の使用
正しい施工と安全のために、切断･せん孔･接合などの作業に用いる工具は、適切な仕様品を選択してください。また、それぞれの取扱説明書の内容を十分理解したうえで使用してください。

●接着接合時の注意
接着接合にあたっては、接合後の管路内の換気を充分行ってください。接合後管路を密閉状態にすると、ソルベントクラッキングという接着剤中残存溶媒蒸気によって塩ビ管に小さな亀裂が発生する恐れがあります。特に冬期配管の場合は媒体が蒸発しにくいのでご注意ください。
また接着接合では、熱伸縮による管の抜けや破損を防止するために、伸縮継手を設置してください。

●有機薬品に注意
塩ビ管･継手は、有機溶剤に対して材質的に侵されるおそれがあります。クレオソート(木材用防腐剤)、シロアリ駆除剤、殺虫剤、塗料などに接触させないでください。また、管･継手が浅く埋設されている場合、これらの化合物を地面にこぼすと地中に浸透して管･継手が侵されることがありますので、充分注意してください。
例えばポリエチレンチューブで保護してください。



●防護カバーの設置
屋外露出配管では、直射日光による管の劣化を防ぎまた外部衝撃から保護するために、防護カバーをつけるなどの措置をとってください。
露出管となる場合は塩ビ管に適した塗料で塗装してください。
(塗料の例)

塗料名	メーカー
水性ファインウレタンU100	日本ペイント
アレスアクアレタン	関西ペイント
ビューウレタン	大日本塗料

※使用方法は必ず塗料メーカーにご確認ください。

●生曲げの禁止
管の生曲げを行うと歪みが残り、破損事故の原因となる恐れがあるので、管の生曲げは行わないでください。曲がり配管を行う場合は、必ずベンドなどを使用してください。

●現場での加熱加工は禁止
施工現場での管の加熱加工は、管が焦げたり焼けたりして、強度が低下する恐れがあるので、決して行わないでください。

●塩ビ管･継手のねじ切りの禁止
塩ビ管はノッチ効果が大きく、亀裂や切り欠きがあると強度が低下するため塩ビ管･継手に直接ネジを切らないでください。

●凍結防止について
寒冷地での埋設管は、最大凍結深度よりさらに20cm深く施工してください。給水管の立上りで露出する部分は、凍結防止のため、管に保温材を巻き付けてください。

●ゴム輪接合には専用滑剤を
ゴム輪接合時は、専用の滑剤を使用してください。接着剤や油、グリスはゴム輪を傷める恐れがありますので、絶対に使用しないでください。

●スクイズオフ禁止
小口径の給水管の補修等において、ポリエチレン管用のスクイズオフ工具は使用しないでください。塩ビ管はポリエチレン管に比べて大きな延性を有さないため、ポリエチレン管用スクイズオフ工具を使って止水作業を行うと塑性変形による白化現象を示し、将来破損を起こす原因となります。

●シーリング材の使用
配管が建物の外周基礎や壁、床等を貫通する際に使用されるシーリング材には、硬質ポリ塩化ビニル管･継手に悪影響を及ぼす可塑剤(フタル酸エステル、DOP等)や有機溶剤(キシレン、トルエン等)を含む物(ポリウレタン系シーリング材等)があります。これらの成分を含むシーリング材は塩ビ管や継手に悪影響を及ぼす恐れがありますので使用しないでください。(推奨品:積水フーラー社製　シリコーン系シーリング材、変成シリコーン系シーリング材)

5.接着剤取扱い上の注意

⚠警 告

●保管は法令に従って
接着剤は消防法の危険物に該当します。保管にあたっては、法令及び市町村条例を守ってください。また、使用後は火気を避けて冷暗所に保管してください。

●使用は法令に従って
エスロン接着剤は、厚生労働省の有機溶剤中毒予防規則において「第二種溶剤等」に該当します。
屋内で、接着剤の1時間当たりの使用量が、以下の許容使用量を超える場合には、「有機溶剤中毒予防規則」が適用され、「有機溶剤取り扱い作業主任」の資格が必要となります。詳細は所轄の労働安全基準監督署にご確認ください。
接着剤許容使用量W(g/時間)=0.4(g/m³･時間)×部屋の容積(m³)
(部屋の容積は、床から高さ4m以下の部分とし、150m³を超える場合は、150m³で計算する。)
尚、接着剤の1時間あたりの使用量は、実際に使用する接着剤の量に0.6を乗じた数値です。

●換気･火気に注意
有機系溶剤による中毒、火災や爆発事故を防止するため、作業現場内および管路内の換気に注意し、火気を避けてください。

●目に入ったら
誤って目に入った場合は、こすったりしないで速やかに医者の診断を受けてください。

●手洗いとうがい
使用後は、手洗いとうがいを充分に行ってください。

●手袋の着用を
かぶれ、ただれを防ぐために手袋を着用し、直接皮膚に触れないよう注意してください。
万一皮膚に触れた場合は、速やかに石けんと水でよく洗い落としてください。

※容器の表示について
接着剤は危険物(第四類第一石油類)に該当します。各製品容器には取扱い上の注意、接合時の注意等が表記されておりますので、ご使用前に必ずお読みください。

GHS表記内容	消防法による表記	対象製品
引火性液体及び蒸気　急性毒性(低毒性)　発がん性/生殖毒性等	第四類第一石油類危険等級Ⅱ 火気厳禁	No.65S、No.70S、No.73S、No.75S エスロタイトプライマー
引火性液体及び蒸気　発がん性/生殖毒性等	第二類引火性個体危険等級Ⅲ 火気厳禁	エスロンBV
表記不要	表記不要	ドレンタイト、エスロタイト リブタイト、滑剤類

⚠注 意

●他用途への流用は禁止
エスロンパイプ･継手の接着には専用のエスロン接着剤をご使用ください。他の用途に流用しないでください。

●古いもの、異物混入したものは使わない
土砂･水の混入したものや、古くなって固まりかけた接着剤をシンナーなどでうすめて使用しないでください。接着効果が低下し、抜けの原因となります。

●初期のたまり水は捨てて下さい
エスロン接着剤には有機系溶剤が含まれています。施工に於いて、接着剤の塗布が多いとき、また施工後乾燥が十分でない内に水を流すと水が臭う場合があります。接着剤を十分乾燥させたうえ、初期のたまり水は捨ててください。

●混合しないでください
異種の接着剤同士、または古い接着剤と新しい接着剤を混合しないでください。接着効果が低下し、抜けの原因となります。

●面取り
接合する前には必ず管端の面取りを行い、必ず標線を記入してください。

●塗布面の清掃
接合面の油･水気･ほこりをふきとってから、継手、パイプの順に接着剤をできるだけ均一に塗布してください。

●塗布後速やかに挿入
接着剤塗布後、素早く管を継手に挿入し、抜け出なくなるまで押さえてください。

●色写り注意
青色接着剤は床などにこぼした上に床材を敷設すると、色が浸透する場合があります。こぼれた接着剤は拭き取ってください。

●再挿入の禁止
接着剤を塗布し一度挿入して抜け戻った管･継手は、接着剤の再塗布の有無にかかわらず、再挿入して使用しないでください。接着効果が低下し、抜け漏水の原因になります。

6.塩ビ管･継手のリサイクルについて

⚠警 告

●現場焼却の禁止
塩ビ管･継手は現場焼却しないでください。有害な塩化水素ガスが発生し、たいへん危険です。

●法令に従った処理を
塩ビ管･継手の残材や使用後の廃材の処分は、法令および地方自治体の条例に従ってください。なお、残材や廃材はハンマーなどによる破砕は、破片が飛散し危険です。

●リサイクル対象
「下水道用エスロンパイプ総合カタログ」に記載されている硬質塩ビ管･継手製品は、塩化ビニル管・継手協会のリサイクル対象製品です。

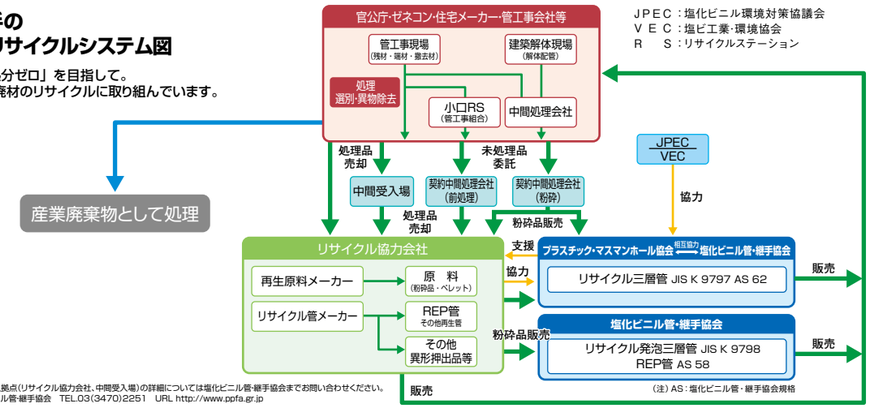
●持ち込み先
硬質ポリ塩ビ管･継手廃材の持ち込み先は、リサイクル協力会社、中間集積場、または小口集積場(管工事組合の集積場)です。

●事前連絡
廃材を持ち込む際には、事前に廃材持ち込み先へ連絡してください。

●問い合わせ先
廃材の持ち込み先、持ち込み基準、硬質ポリ塩ビ管･継手のリサイクルの詳細につきましては、塩化ビニル管･継手協会へお問合せください。
塩化ビニル管･継手協会
〒107-0051　東京都港区元赤坂1-5-26　東部ビル
TEL.03-3470-2251

塩ビ管･継手のマテリアルリサイクルシステム図

「焼却･埋め立て処分ゼロ」を目指して。
セキスイは、塩ビ廃材のリサイクルに取り組んでいます。



全国受入拠点(リサイクル協力会社、中間受入場)の詳細については塩化ビニル管･継手協会までお問い合わせください。
塩化ビニル管･継手協会　TEL.03(3470)2251　URL http://www.ppfa.gr.jp